

九州大学学則（案）

平成16年度九大規則第1号
制定：平成16年4月1日
最終改正：令和3年3月 日
（令和2年度九大規則第 号）

目次

- 第1章 総則（第1条～第2条の2）
- 第2章 組織等（第3条～第17条）
- 第3章 役員、職員等（第18条～第26条）
- 第4章 役員会、経営協議会、教育研究評議会及び総長選考会議（第27条～第30条）
- 第5章 部局長会議（第31条～第37条）
- 第6章 教授会（第38条）
- 第7章 雑則（第39条）

附則

- 第1章 総則
（目的等）

第1条 九州大学（以下「本学」という。）は、教育基本法（平成18年法律第120号）の精神に則り、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする。【学教法第83条】

2 本学は、前項の目的を実現するための教育研究を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする。

（自己評価等）

第2条 本学は、その教育研究水準の向上を図り、本学の目的及び社会的使命を達成するため、本学における教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。【学教法第109条】

2 本学は、前項の自己点検・評価及び第三者評価等多様な評価の結果を本学の目標・計画に反映させ、不断の改革に努めるものとする。

（教育研究活動状況の公表）

第2条の2 本学は、教育研究の成果の普及及び活用の促進に資するため、その教育研究活動の状況を公表するものとする。【学教法第113条】

- 第2章 組織等
（学部）

第3条 本学に、次の表に掲げるとおり、学部及び学科を置く。

【学教法第85条】【大学設置基準第4条】

学 部	学 科
共創学部	共創学科
文学部	人文学科
教育学部	
法学部	
経済学部	経済・経営学科、経済工学科
理学部	物理学科、化学科、地球惑星科学科、数学科、生物学科

医学部	医学科、生命科学科、保健学科
歯学部	歯学科
薬学部	創薬科学科、臨床薬学科
工学部	電気情報工学科、材料工学科、応用化学科、化学工学科、融合基礎工学科、機械工学科、航空宇宙工学科、量子物理工学科、船舶海洋工学科、地球資源システム工学科、土木工学科、建築学科
芸術工学部	芸術工学科
農学部	生物資源環境学科

2 学部又は学科ごとの人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、別に規則で定める。**【大学設置基準第2条】**

3 学部又は学科ごとの卒業認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針並びに入学者の受入れに関する方針は、別に定める。

4 各学部の教員組織の編制その他必要な事項は、別に規則で定める。

5 学部の修業年限、教育課程、学生の入学、退学、卒業その他の学生の修学上必要な事項は、九州大学学部通則（平成16年度九大規則第2号）で定める。

（大学院）

第4条 本学に、九州大学大学院（以下「本大学院」という。）を置く。**【学教法第97条】**

2 本大学院は、本学の目的に則り、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする。**【学教法第99条】**

3 本大学院のうち、学術の理論及び応用を教授研究し、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことを目的とするものは、専門職大学院とする。**【学教法第99条】**

第5条 本大学院に、学校教育法（昭和22年法律第26号）第100条ただし書に規定する研究科以外の教育研究上の基本となる組織として、教育上の目的に応じて組織する学府及び研究上の目的に応じ、かつ、教育上の必要性を考慮して組織する研究院を置く。

【学教法第100条】

第6条 前条の本大学院に置く学府は、次の表の左欄に掲げるとおりとし、当該学府にそれぞれ同表の右欄に掲げる専攻を置く。**【大学院設置基準第6条】**

学 府	専 攻
人文科学府	人文基礎専攻、歴史空間論専攻、言語・文学専攻
地球社会統合科学府	地球社会統合科学専攻
人間環境学府	都市共生デザイン専攻、人間共生システム専攻、行動システム専攻、教育システム専攻、空間システム専攻、実践臨床心理学専攻
法学府	法政理論専攻
法務学府	実務法学専攻

経済学府	経済工学専攻、経済システム専攻、産業マネジメント専攻
理学府	物理学専攻、化学専攻、地球惑星科学専攻
数理学府	数理学専攻
システム生命科学府	システム生命科学専攻
医学系学府	医学専攻、医科学専攻、保健学専攻、医療経営・管理学専攻
歯学府	歯学専攻
薬学府	創薬科学専攻、臨床薬学専攻
工学府	材料工学専攻、応用化学専攻、化学工学専攻、建設システム工学専攻、都市環境システム工学専攻、土木工学専攻、船舶海洋工学専攻、地球資源システム工学専攻、共同資源工学専攻、量子物理工学専攻、機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻、航空宇宙工学専攻
芸術工学府	芸術工学専攻、デザインストラテジー専攻
システム情報科学府	情報学専攻、情報知能工学専攻、電気電子工学専攻
総合理工学府	量子プロセス理工学専攻、物質理工学専攻、先端エネルギー理工学専攻、環境エネルギー工学専攻、大気海洋環境システム学専攻
生物資源環境科学府	資源生物科学専攻、環境農学専攻、農業資源経済学専攻、生命機能科学専攻
統合新領域学府	ユーザー感性学専攻、オートモーティブサイエンス専攻、ライブラリーサイエンス専攻
備考	<p>各学府は、博士課程とする。ただし、医学系学府医科学専攻は修士課程、人間環境学府実践臨床心理学専攻、法務学府実務法学専攻、経済学府産業マネジメント専攻及び医学系学府医療経営・管理学専攻は専門職学位課程（第4条第3項の専門職大学院の課程をいう。以下同じ。）とし、そのうち法務学府実務法学専攻は法科大学院とする。</p>

- 2 学府又は専攻ごとの人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、別に規則で定める。
【大学院設置基準第1条の2】
- 3 学府又は専攻ごとの修了認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針並びに入学者の受入れに関する方針は、別に定める。
- 4 博士課程は、専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。
【大学院設置基準第4条第1項】
- 5 修士課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又はこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うことを目的とする。
【大学院設置基準第3条第1項】
- 6 専門職学位課程は、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力

を培うことを目的とし、そのうち法科大学院にあつては、専ら法曹養成のための教育を行うことをその目的とする。

【専門職大学院設置基準第2条第1項、第18条】

7 各学府の教員組織の編制その他必要な事項は、別に規則で定める。

8 学府の修業年限、教育方法、学生の入学、退学、修了その他の学生の修学上必要な事項は、九州大学大学院通則（平成16年度九大規則第3号）で定める。

第7条 第5条の本大学院に置く研究院は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 人文科学研究院
- (2) 比較社会文化研究院
- (3) 人間環境学研究院
- (4) 法学研究院
- (5) 経済学研究院
- (6) 言語文化研究院
- (7) 理学研究院
- (8) 数理学研究院
- (9) 医学研究院
- (10) 歯学研究院
- (11) 薬学研究院
- (12) 工学研究院
- (13) 芸術工学研究院
- (14) システム情報科学研究院
- (15) 総合理工学研究院
- (16) 農学研究院

(基幹教育院)

第7条の2 本学に、本学の学生として共通に期待される学びの基幹を育成するための全学組織として、基幹教育院を置く。

2 基幹教育院の内部組織その他必要な事項は、別に定める。

(高等研究院)

第7条の3 本学に、高度な研究活動を推進するための全学的組織として、高等研究院を置く。

2 高等研究院は、本学が世界的研究教育拠点として、学界をリードする卓越した研究成果を上げるために、分野を問わず、本学の誇る優れた研究者のうち、その専門分野において極めて高い研究業績を有する者、ポスト・プロフェッサー及び本学の次世代を担う若手研究者が実質的かつ高度な研究活動を展開する場として、全学的な協力体制のもとに設置するとともに、これらの活動を通じて人材を育成し、その研究成果を広く社会に還元することを目的とする。

3 高等研究院の内部組織その他必要な事項は、別に定める。

(附置研究所)

第8条 本学に、研究所を附置する。

2 前項の研究所（以下「附置研究所」という。）は、次の表の左欄に掲げるとおりとし、当該附置研究所の目的は、それぞれ同表の右欄に定めるとおりとする。

【学教法第96条】

附置研究所	目的
生体防御医学研究所	生体防御医学に関する学理及びその応用の研究
応用力学研究所	力学に関する学理及びその応用の研究
先導物質化学研究所	物質化学に関する先導的な総合研究
マス・フォア・インダストリ研究所	数学の産業応用及びその学理研究

3 各附置研究所の内部組織その他必要な事項は、別に規則で定める。
(国際研究所)

第8条の2 本学に、カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所を置く。

2 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所は、カーボンニュートラル・エネルギー研究に関する基礎科学を創出するとともに、環境調和型で持続可能な社会の実現に向けた課題の解決に貢献することを目的とする。

3 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所の内部組織その他必要な事項は、別に規則で定める。
(病院)

第9条 医学部及び歯学部に、これらに附属する共用の教育研究施設として、医学部・歯学部附属病院を置き、九州大学病院（以下「病院」という。）と称する。 【大学設置基準第39条】

2 病院の内部組織その他必要な事項は、別に規則で定める。
(附属図書館)

第10条 本学に、附属図書館を置く。 【大学設置基準第36条】

2 附属図書館の内部組織その他必要な事項は、別に規則で定める。

第11条 削除

(情報基盤研究開発センター)

第12条 本学に、研究、教育等に係る情報化を推進するための実践的調査研究、基盤となる設備等の整備及び提供その他専門的業務を行う全国共同利用施設として、情報基盤研究開発センターを置く。

2 情報基盤研究開発センターは、前項の業務のほか、本学における情報基盤に係るシステム開発を行う。

3 情報基盤研究開発センターの内部組織その他必要な事項は、別に規則で定める。
(教育関係共同利用拠点)

第12条の2 第7条の2に規定する基幹教育院は、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号。以下「学教法施行規則」という。）第143条の2第2項の規定により、文部科学大臣の認定を受けた教育関係共同利用拠点として他大学の利用に供するものとする。

(共同利用・共同研究拠点)

第12条の3 次の表に掲げる附置研究所等は、学教法施行規則第143条の3第2項の規定により、文部科学大臣の認定を受けた共同利用・共同研究拠点としてそれぞれ学術研究の発展に資するものとする。

附置研究所等	共同利用・共同研究拠点
生体防御医学研究所	多階層生体防御システム研究拠点
応用力学研究所	応用力学共同研究拠点
先導物質化学研究所	物質・デバイス領域共同研究拠点
マス・フォア・インダストリ研究所	産業数学の先進的・基礎的共同研究拠点
情報基盤研究開発センター	学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点

(エネルギー研究教育機構)

第12条の4 本学に、エネルギー分野における高度な研究及び教育活動を推進するための全学的組織として、エネルギー研究教育機構を置く。

2 エネルギー研究教育機構の内部組織その他必要な事項は、別に定める。

(アジア・オセアニア研究教育機構)

第12条の5 本学に、アジア・オセアニア地域における社会的課題の解決、課題の発掘及び提示に向けた研究教育活動を推進するための全学的組織として、アジア・オセアニア研究教育機構を置く。

2 アジア・オセアニア研究教育機構の内部組織その他必要な事項は、別に定める。
(学内共同教育研究センター)

第13条 本学に、次に掲げるいずれかの機能を担い、本学の教員その他の者が共同して教育研究活動を行う組織として、学内共同教育研究センターを置く。【学教法第96条】

- (1) 主に教育又は研究活動を支援すること。
- (2) 主に教育又は研究を推進すること。
- (3) その他全学業務を推進すること。

2 学内共同教育研究センターは、次の表の左欄に掲げるとおりとし、そのうち設置期間を定める学内共同教育研究センターの当該設置期間の満了する日は、それぞれ同表右欄のとおりとする。

学内共同教育研究センター	設置期間の満了する日
生物環境利用推進センター	
熱帯農学研究センター	
アイソトープ統合安全管理センター	
中央分析センター	
留学生センター	
総合研究博物館	
システムL S I 研究センター	令和3年3月31日
国際宇宙天気科学・教育センター	令和4年3月31日
韓国研究センター	
医療系統合教育研究センター	
超伝導システム科学研究センター	令和5年3月31日
未来デザイン学センター	
グローバルイノベーションセンター	
超顕微解析研究センター	
環境安全センター	
西部地区自然災害資料センター	

大学文書館	
ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター	
アドミッションセンター	
水素エネルギー国際研究センター	
未来化学創造センター	令和7年3月31日
鉄鋼リサーチセンター	令和7年3月31日
低温センター	
加速器・ビーム応用科学センター	
稲盛フロンティア研究センター	令和4年3月31日
グリーンテクノロジー研究教育センター	令和5年3月31日
シンクロトロン光利用研究センター	
先端医療オープンイノベーションセンター	令和7年3月31日
極限プラズマ研究連携センター	令和6年3月31日
有体物管理センター	
分子システム科学センター	令和5年3月31日
日本エジプト科学技術連携センター	令和6年3月31日
プラズマナノ界面工学センター	令和6年3月31日
EUセンター	令和3年5月31日
環境発達医学研究センター	令和3年3月31日
ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター	令和3年9月30日
バイオメカニクス研究センター	令和3年3月31日
次世代燃料電池産学連携研究センター	令和4年3月31日
科学技術イノベーション政策教育研究センター	令和8年3月31日
先端素粒子物理研究センター	令和5年3月31日

分子システムデバイス産学連携教育研究センター	令和6年3月31日
水素材料先端科学研究センター	令和5年3月31日
アジア埋蔵文化財研究センター	令和5年3月31日
キャンパスライフ・健康支援センター	
五感応用デバイス研究開発センター	令和5年10月31日
持続可能な社会のための決断科学センター	
サイバーセキュリティセンター	
数理・データサイエンス教育研究センター	令和4年3月31日
植物フロンティア研究センター	令和5年3月31日
最先端有機光エレクトロニクス研究センター	令和6年3月31日
都市研究センター	令和6年3月31日
次世代接着技術研究センター	令和6年3月31日
先進電気推進飛行体研究センター	令和12年3月31日

3 各学内共同教育研究センターの内部組織その他必要な事項は、別に規則で定める。
(先導的研究センター)

第13条の2 本学に、先導的に研究を行う拠点として、先導的研究センターを置く。

2 先導的研究センターは、次の表の左欄に掲げるとおりとし、各先導的研究センターの設置期間の満了する日は、それぞれ同表右欄のとおりとする。

先導的研究センター	設置期間の満了する日
ヒトプロテオーム研究センター	令和5年3月31日
次世代蓄電デバイス研究センター	令和3年3月31日
次世代経皮吸収研究センター	令和3年3月31日
浅海底フロンティア研究センター	令和3年3月31日
確率解析研究センター	令和3年3月31日
多重ゼータ研究センター	令和3年3月31日
がん幹細胞研究センター	令和3年3月31日
大気物理統合解析センター	令和4年3月31日

- 3 各先導的研究センターの内部組織その他必要な事項は、別に規則で定める。
 (学部等の附属施設)

第14条 次の表の左欄に掲げる学部、学府、研究院、附置研究所等に、それぞれ同表の右欄に掲げる附属の教育施設又は研究施設を置く。 **【大学設置基準第39条】**

学 部 等	附 属 施 設
理学部	天草臨海実験所
農学部	農場、演習林
人間環境学府	総合臨床心理センター
工学府	ものづくり工学教育研究センター
システム情報科学府	電気エネルギーシステム教育研究センター
薬学府	薬用植物園
生物資源環境科学府	水産実験所
理学研究院	地震火山観測研究センター
医学研究院	胸部疾患研究施設、心臓血管研究施設、脳神経病研究施設、ヒト疾患モデル研究センター、総合コホートセンター、プレジジョンメディシン研究センター
歯学研究院	オーラルヘルス・ブレインヘルス・トータルヘルス研究センター
薬学研究院	産学官連携創薬育薬センター
工学研究院	環境工学研究教育センター、アジア防災研究センター、国際教育支援センター、小分子エネルギーセンター
芸術工学研究院	応用知覚科学研究センター、応用生理人類学研究センター、ソーシャルアートラボ、環境設計グローバル・ハブ、SDGsデザインユニット
農学研究院	生物的防除研究施設、遺伝子資源開発研究センター、国際農業教育・研究推進センター、イノベティブバイオアーキテクチャーセンター、昆虫科学・新産業創生研究センター
生体防御医学研究所	トランスオミクス医学研究センター、システム免疫学統合研究センター
応用力学研究所	大気海洋環境研究センター、高温プラズマ理工学研究センター、自然エネルギー統合利用センター

カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	次世代冷媒物性評価研究センター
情報基盤研究開発センター	汎オミクス計測・計算科学センター

- 2 各附属施設の内部組織その他必要な事項は、当該学部等の長が、別に定める。
（国際交流推進機構）
- 第15条 本学に、次に掲げる特定の重要事項に関し、企画、実施又は推進する組織として、国際交流推進機構を置く。
- (1) 学術の国際交流の推進
 - (2) 学生の海外留学及び外国人留学生受入れ等の推進
 - (3) アジアの総合研究等の推進
- 2 国際交流推進機構の構成その他必要な事項は、別に規則で定める。
（情報統括本部）
- 第15条の2 本学に、全学的な情報支援を行うための組織として、情報統括本部を置く。
- 2 情報統括本部の目的は、次に掲げるとおりとする。
- (1) 全学的な情報基盤の整備
 - (2) 情報技術を用いた教育研究及び大学運営に関わる業務の総合的な支援
- 3 情報統括本部の構成その他必要な事項は、別に規則で定める。
（統合移転推進本部）
- 第15条の3 本学に、統合移転事業及び伊都キャンパスの整備計画を推進するための組織として、統合移転推進本部を置く。
- 2 統合移転推進本部の構成その他必要な事項は、別に規則で定める。
（基金本部）
- 第15条の4 本学に、九州大学基金による支援助成事業及び基金強化事業（以下「基金事業」という。）を推進するための組織として、基金本部を置く。
- 2 基金本部の構成その他必要な事項は、別に規則で定める。
（広報本部）
- 第15条の5 本学に、広報戦略の策定及び広報活動の推進を図るための組織として、広報本部を置く。
- 2 広報本部の構成その他必要な事項は、別に規則で定める。
（グローバル化推進本部）
- 第15条の6 本学に、全学的なグローバル化を推進するための組織として、グローバル化推進本部を置く。
- 2 グローバル化推進本部の構成その他必要な事項は、別に規則で定める。
（学術研究・産学官連携本部）
- 第15条の7 本学に、全学の学術研究及び産学官連携を推進するための組織として、学術研究・産学官連携本部を置く。
- 2 学術研究・産学官連携本部の構成その他必要な事項は、別に定める。
（教育改革推進本部）
- 第15条の8 本学に、教育課程及び教育方法等の改善、高大接続・入試改革等の教育改革並びにキャリア教育の開発等を推進するための組織として、教育改革推進本部を置く。
- 2 教育改革推進本部の構成その他必要な事項は、別に定める。
（推進室等）
- 第16条 本学に、特定の重要事項を企画、推進又は支援する組織として、推進室等を置く。
- 2 前項の推進室等は、次の表の左欄に掲げるとおりとし、当該推進室等の目的は、それぞれ同表の右欄に定めるとおりとする。

推進室等	目 的
社会連携推進室	社会連携（産学官連携を除く。）の推進を支援すること。
国際交流推進室	国際交流の推進を支援すること。
SHARE オフィス	全学的なグローバル化の推進を支援すること。
インスティテューショナル・リサーチ室	大学運営の基礎となる情報の調査・収集・分析及び提供により、大学の意思決定を支援すること。
キャンパス計画室	キャンパス計画の推進を支援すること。
環境安全衛生推進室	安全衛生の推進を支援すること。
ハラスメント対策推進室	ハラスメントの防止及び対策の推進を支援すること。
男女共同参画推進室	男女共同参画の推進を支援すること。
情報環境整備推進室	情報環境整備の推進を支援すること。
統合移転事業推進室	統合移転事業及び伊都キャンパスの整備計画に係る企画・立案を行うこと。
法務統括室	法務機能の強化に係る企画・立案を行うこと。
基金事業推進室	基金事業の実施に係る企画・立案を行うこと。
同窓生連携推進室	同窓生との連携に関すること。
広報戦略推進室	広報戦略に基づく広報活動の推進を支援すること。
跡地処分統括室	移転跡地処分のリスクマネジメントに係る企画・立案等を行うこと。

3 前項の各推進室等の内部組織その他必要な事項は、別に定める。

（伊都診療所）

第16条の2 本学に、伊都診療所（以下「診療所」という。）を置く。

2 診療所の内部組織その他必要な事項は、別に定める。

（事務組織）

第17条 本学に、庶務、会計、施設及び学生の厚生補導等に関する事務を処理させるため事務局を置く。

2 本学の学部、学府等に、その事務を処理させるため事務部を置く。ただし、必要がある場合は、数個の学部等の事務を併せて処理する事務部を置く。

3 前2項に規定する事務組織のほか、本学に、内部監査を実施させるとともに、監事監査の事務を補助させるため監査室を置く。

4 前3項の事務組織の内部組織その他必要な事項は、別に規則で定める。

【大学設置基準第41条、第42条】

（技術部）

第17条の2 本学の学部、学府、研究院、基幹教育院、附置研究所等に、教育研究に関する技術的な支援を行わせるため、技術部を置くことができる。

2 前項の技術部の内部組織その他必要な事項は、別に定める。

第3章 役員、職員等

(役員)

第18条 国立大学法人法（平成15年法律第112号。以下「法人法」という。）第10条の規定に基づき、本学に、役員として、学長（「総長」と称する。）、理事8人以内及び監事2人を置く。 【法人法第10条】

第19条 総長は、校務をつかさどり、所属職員を統督するとともに、本学を代表し、その業務を総理する。 【学教法第92条】【法人法第11条】

2 総長は、この規則その他の総長が定める規則等において理事又は職員に委任する業務について報告を求め、必要な措置を命じ、又はその措置を自ら行うことができる。

第20条 理事は、総長の定めるところにより、総長を補佐して本学の業務を掌理し、総長に事故があるときはその職務を代理し、総長が欠員のときはその職務を行う。 【法人法第11条】

第21条 監事は、本学の業務を監査する。この場合において、監事は、監査報告を作成しなければならない。

2 監事は、いつでも、役員（監事を除く。）及び職員に対して事務及び事業の報告を求め、又は本学の業務及び財産の状況を調査することができる。 【法人法第11条】

(職員)

第22条 本学に、教員、事務職員、技術職員、高度専門職員その他必要な職員を置く。

2 前項の教員は、教授、准教授、講師、助教、准助教及び助手（「教務助手」と称する。）とする。

3 教授、准教授、講師、助教及び教務助手の職務は学校教育法（昭和22年法律第26号）第92条の定めるところによるものとし、准助教の職務は教授及び准教授の職務を助けることとする。 【学教法第92条】

(副学長)

第23条 本学に、総長の定めるところにより、総長を助け、命を受けて校務をつかさどるため、副学長若干人を置く。

2 副学長は、理事のうちから総長が指名する者が兼ねる。

3 前項の規定にかかわらず、総長が特に必要と認めた場合は、職員のうちから総長が指名する者が副学長を兼ねることができるものとする。 【学教法第92条】

(副理事)

第24条 本学に、総長の定めるところにより、理事の職務を助けるため、副理事若干人を置く。

2 副理事は、教授その他の職員のうちから総長が指名する。

(総長補佐)

第24条の2 本学に、総長の定めるところにより、総長が命ずる特定の事項を担当し、総長を助けるため、総長補佐若干人を置くことができる。

2 総長補佐は、教授その他の職員のうちから総長が指名する。

(部局長等)

第25条 学部、学府、研究院、基幹教育院、附置研究所、カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所、病院、附属図書館及び情報基盤研究開発センター（以下「部局」という。）に長（以下「部局長」という。）を置く。

2 部局長は、当該部局の業務を掌理する。

3 各部局に、副部局長を置くことができる。

4 副部局長は、部局長の定めるところにより、部局長を補佐して部局の業務を処理し、部局長に事故があるときはその職務を代理し、部局長が欠員のときはその職務を行う。

5 部局長及び副部局長の任命手続その他必要な事項は、別に規則で定める。

6 学科及び専攻に、それぞれ学科長又は専攻長を置くことができる。

7 学科長及び専攻長の任命手続その他必要な事項は、別に定めるものとする。

(センター長等)

第26条 学内共同教育研究センターに長（以下「センター長」という。）を置く。

2 センター長は、当該学内共同教育研究センターの業務を掌理する。

3 各学内共同教育研究センターに、副センター長を置くことができる。

4 副センター長は、センター長の定めるところにより、センター長を補佐して当該学内共同教育研究センターの業務を処理し、センター長に事故があるときはその職務を代理し、センター長が欠員のときはその職務を行う。

5 センター長及び副センター長の任命手続その他必要な事項は、別に規則で定める。

第26条の2 先導的研究センターに長（以下「センター長」という。）を置く。

2 センター長は、当該先導的研究センターの業務を掌理する。

3 各先導的研究センターに、副センター長を置くことができる。

4 副センター長は、センター長の定めるところにより、センター長を補佐して当該先導的研究センターの業務を処理し、センター長に事故があるときはその職務を代理する。

5 センター長及び副センター長の任命手続その他必要な事項は、別に規則で定める。

(所長)

第26条の3 診療所に、所長を置く。

2 所長は、診療所の業務を掌理する。

3 所長は、本学の教員のうちから総長が指名する。

第4章 役員会、経営協議会、教育研究評議会及び総長選考会議

(役員会)

第27条 本学に、法人法第11条第3項各号に規定する事項を審議するため、総長及び理事で構成する役員会を置く。 【法人法第11条】

2 役員会の議事の手続その他必要な事項は、別に規則で定める。

(経営協議会)

第28条 本学に、法人法第20条の規定に基づき、本学の経営に関する重要事項を審議する機関として、経営協議会を置く。 【法人法第20条】

2 経営協議会の議事の手続その他必要な事項は、別に規則で定める。

(教育研究評議会)

第29条 本学に、法人法第21条の規定に基づき、本学の教育研究に関する重要事項を審議する機関として、教育研究評議会を置く。 【法人法第21条】

2 教育研究評議会の議事の手続その他必要な事項は、別に規則で定める。

(総長選考会議)

第30条 本学に、法人法第12条第2項から第6項までの規定に基づき、総長選考会議（以下「選考会議」という。）を置く。 【法人法第12条】

2 選考会議の組織に関し必要な事項は、別に規則で定める。

第5章 部局長会議

(部局長会議)

第31条 本学に、今後の総合計画の企画立案等に関する基本的事項について審議するため、将来計画委員会を置く。

第32条 本学に、予算管理に関する重要事項を審議するため、財務委員会を置く。

第33条 本学に、大学評価に関する重要事項を審議するため、大学評価委員会を置く。

第34条 本学に、ハラスメントの防止に関する事項を審議するため、ハラスメント委員会を置く。

第35条 本学に、男女共同参画の推進に関する事項を審議するために、男女共同参画推進委員会を置く。

第36条 本学に、大学運営上の課題に係る総合的な人事制度、人員管理及び人件費計画等に関する重要事項を審議するために、人事委員会を置く。

第36条の2 本学に、基金事業に関する事項を審議するために、基金委員会を置く。

第36条の3 本学に、障害者差別の解消の推進に関する事項を審議するために、障害者支援推

進委員会を置く。

第37条 第31条から前条までに規定する委員会（「部局長会議」と総称する。）の組織、議事の手続その他必要な事項は、別に規則で定める。

第6章 教授会

第38条 部局（病院及び附属図書館を除く。）に、教授会を置く。【学教法第93条】

2 教授会の組織、審議事項、議事の手続その他必要な事項は、九州大学教授会通則（平成16年度九大規則第8号）で定める。

第7章 雑則

（雑則）

第39条 この規則に定めるもののほか、本学の目的を達成するために必要な事項は、別に規則で定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 法人法附則第16条第1項の規定に基づき本学に置かれる九州大学医療技術短期大学部（以下「短期大学部」という。）は、平成16年4月1日に短期大学部に在学する学生が短期大学部に在学しなくなる日において、廃止する。
- 3 前項の短期大学部に在学する学生の教育課程の履修その他当該学生の教育に必要な事項については、九州大学医療技術短期大学部学則（昭和46年4月8日施行）等の規定によるものとする。
- 4 法人法附則第17条の規定に基づき、平成15年9月30日に当該大学に在学する者が在学しなくなる日までの間存続するものとされた九州芸術工科大学に在学する者（以下「在学者」という。）の卒業又は大学院の課程修了のため必要となる教育は、九州大学芸術工学部（以下「芸術工学部」という。）又は九州大学大学院芸術工学府（以下「芸術工学府」という。）において行うものとする。
- 5 前項の在学者の教育課程の履修その他当該学生の教育に必要な事項については、九州芸術工科大学学則（平成5年4月1日施行）等の規定によるものとする。ただし、これによることができない事項については、総長又は芸術工学部若しくは芸術工学府の教授会が定めるところによる。
- 6 第12条の3に規定する附置研究所等は、文部科学大臣の認定期間である平成34年3月31日までの間存続するものとする。
- 7 第13条第1項に規定する宙空環境研究センターは、平成24年3月31日まで存続するものとする。
- 8 第14条第1項に規定する工学研究院附属の環境システム科学研究センターは平成20年3月31日まで、生体防御医学研究所附属の感染防御研究センターは平成23年3月31日まで、応用力学研究所附属の力学シミュレーション研究センター及び炉心理工学研究センターは平成19年3月31日まで存続するものとする。
- 9 法人法等関係法令又はこの学則等に基づき定める諸規則等のほか、承継的、定型的又は簡易な事項で総長が必要と認めるものについては、当分の間、総長が定めるところにより、廃止前の国立学校設置法（昭和24年法律第150号）に基づき設置された九州大学の諸規則等の規定を適用又は準用するものとする。

附 則（平成16年度九大規則第193号）

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 人間環境学府発達・社会システム専攻は、改正後の第6条第1項の規定にかかわらず、平成17年3月31日に当該専攻に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則（平成17年度九大規則第4号）

- 1 この規則は、平成17年7月15日から施行し、平成17年7月1日から適用する。
- 2 改正後の第13条第1項に規定するデジタルメディスン・イニシアティブ及びアジア総合政策センターは、平成22年6月30日まで存続するものとする。

附 則（平成17年度九大規則第23号）

この規則は、平成17年11月7日から施行する。

附 則（平成17年度九大規則第30号）

1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。

2 薬学部総合薬学科は、改正後の第3条第1項の規定にかかわらず、平成18年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則（平成18年度九大規則第2号）

この規則は、平成18年6月1日から施行する。

附 則（平成18年度九大規則第25号）

この規則は、平成18年10月1日から施行する。

附 則（平成18年度九大規則第37号）

1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

2 改正後の第14条第1項に規定する応用力学研究所附属の東アジア海洋大気環境研究センター及び高温プラズマ力学研究センターは、平成29年3月31日まで存続するものとする。

3 改正後の第22条第2項に規定する准助教の職種は、平成19年4月1日に当該職に在職する者が在職しなくなる日において、廃止する。

附 則（平成19年度九大規則第27号）

この規則は、平成19年11月1日から施行する。

附 則（平成19年度九大規則第31号）

この規則は、平成19年12月26日から施行する。

附 則（平成19年度九大規則第58号）

1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。

2 理学府基礎粒子系科学専攻、分子科学専攻、凝縮系科学専攻及び生物科学専攻並びに医学系学府機能制御医学専攻、生殖発達医学専攻、病態医学専攻、臓器機能医学専攻、分子常態医学専攻及び環境社会医学専攻は、改正後の九州大学学則（以下「新規則」という。）第6条第1項の規定にかかわらず、平成20年3月31日に当該専攻に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

3 新規則第14条第1項に規定する工学研究院附属の循環型社会システム工学研究センターは、平成30年3月31日まで存続するものとする。

附 則（平成20年度九大規則第1号）

この規則は、平成20年4月17日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則（平成20年度九大規則第9号）

この規則は、平成20年10月1日から施行する。

附 則（平成20年度九大規則第37号）

1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。

2 システム情報科学府情報理学専攻、知能システム学専攻、情報工学専攻、電気電子システム工学専攻及び電子デバイス工学専攻は、この規則による改正後の九州大学学則（以下「新学則」という。）第6条第1項の規定にかかわらず、平成21年3月31日に当該専攻に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則（平成21年度九大規則第1号）

この規則は、平成21年5月1日から施行する。

附 則（平成21年度九大規則第5号）

この規則は、平成21年6月1日から施行する。

附 則（平成21年度九大規則第12号）

この規則は、平成21年8月1日から施行し、第13条第1項にシンクロトロン光利用研究センターを加える改正規定は、平成21年7月1日から適用する。

附 則（平成21年度九大規則第20号）

1 この規則は、平成21年10月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学学則第36条の6の規定は、平成21年9月1日から適用する。

附 則（平成21年度九大規則第33号）

この規則は、平成21年1月1日から施行する。

附 則（平成21年度九大規則第49号）

1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。

2 法学府基礎法学専攻、公法・社会法学専攻、民刑事法学専攻、国際関係法学専攻及び政治学専攻並びに薬学府医療薬科学専攻（修士課程）及び創薬科学専攻（修士課程）並びに工学府機械科学専攻及び知能機械システム専攻並びに生物資源環境科学府生物資源開発管理学専攻、植物資源科学専攻、生物機能科学専攻、動物資源科学専攻、農業資源経済学専攻、生産環境科学専攻、森林資源科学専攻及び遺伝子資源工学専攻は、この規則による改正後の九州大学学則（以下「新規則」という。）第6条第1項の規定にかかわらず、平成22年3月31日に当該専攻に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

3 九州大学学則（平成16年度九大規則第1号）附則第6項の規定にかかわらず、生体防御医学研究所附属の感染防御研究センターは、廃止する。

附 則（平成22年度九大規則第1号）

この規則は、平成22年4月28日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則（平成22年度九大規則第6号）

この規則は、平成22年7月1日から施行する。

附 則（平成22年度九大規則第12号）

1 この規則は、平成22年8月1日から施行する。ただし、第13条第1項に応用知覚研究センターを加える改正規定は同年9月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学学則第13条第1項に規定する応用知覚研究センターは、平成24年3月31日まで存続するものとする。

附 則（平成22年度九大規則第30号）

この規則は、平成22年10月1日から施行する。

附 則（平成22年度九大規則第45号）

この規則は、平成22年12月1日から施行する。

附 則（平成22年度九大規則第47号）

この規則は、平成22年12月1日から施行する。

附 則（平成22年度九大規則第74号）

この規則は、平成23年1月1日から施行する。

附 則（平成22年度九大規則第78号）

この規則は、平成23年2月1日から施行する。

附 則（平成22年度九大規則第81号）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成23年度九大規則第1号）

この規則は、平成23年5月1日から施行する。

附 則（平成23年度九大規則第4号）

この規則は、平成23年6月1日から施行する。

附 則（平成23年度九大規則第8号）

1 この規則は、平成23年7月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学学則第14条第1項に規定するシステム情報科学府附属の高度ICT人材教育開発センターは、平成32年3月31日まで存続するものとする。

附 則（平成23年度九大規則第10号）

この規則は、平成23年8月1日から施行する。

附 則（平成23年度九大規則第12号）

この規則は、平成23年10月1日から施行する。

附 則（平成23年度九大規則第68号）

この規則は、平成23年11月1日から施行する。

附 則（平成23年度九大規則第72号）

この規則は、平成24年1月1日から施行する。

附 則（平成23年度九大規則第80号）

1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。

2 この規則の施行前に設置された薬学府医療薬科学専攻（博士後期課程）及び創薬科学専攻（博士後期課程）は、この規則による改正後の九州大学学則第6条第1項の規定にかかわらず、平成24年3月31日に当該専攻に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則（平成24年度九大規則第11号）

この規則は、平成24年10月1日から施行する。

附 則（平成24年度九大規則第29号）

この規則は、平成24年12月1日から施行する。ただし、第25条に係る改正規定は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成24年度九大規則第36号）

この規則は、平成25年1月1日から施行する。

附 則（平成24年度九大規則第37号）

この規則は、平成25年2月1日から施行する。

附 則（平成24年度九大規則第42号）

この規則は、平成25年3月1日から施行する。

附 則（平成24年度九大規則第45号）

1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学学則第14条第1項に規定する自然エネルギー統合利用センターは、平成35年3月31日まで存続するものとする。

附 則（平成25年度九大規則第2号）

この規則は、平成25年5月1日から施行する。

附 則（平成25年度九大規則第8号）

この規則は、平成25年6月3日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

附 則（平成25年度九大規則第10号）

この規則は、平成25年7月1日から施行する。

附 則（平成25年度九大規則第16号）

この規則は、平成25年8月1日から施行する。ただし、知的財産本部の名称及び目的に係る改正規定は、平成25年9月1日から施行する。

附 則（平成25年度九大規則第40号）

この規則は、平成25年11月1日から施行する。

附 則（平成25年度九大規則第47号）

この規則は、平成25年12月1日から施行する。ただし、第14条第1項の表に薬学研究院の項を加える改正規定は、平成26年1月1日から施行する。

附 則（平成25年度九大規則第51号）

この規則は、平成26年1月1日から施行する。

附 則（平成25年度九大規則第76号）

この規則は、平成26年1月27日から施行する。

附 則（平成25年度九大規則第78号）

この規則は、平成26年3月1日から施行する。

附 則（平成25年度九大規則第83号）

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

2 比較社会文化学府は、この規則による改正後の九州大学学則第6条第1項の規定にかかわらず、平成26年3月31日に当該学府に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則（平成26年度九大規則第2号）

この規則は、平成26年4月30日から施行し、この規則による改正後の九州大学学則の規定

は、平成26年4月1日から適用する。

附 則 (平成26年度九大規則第6号)

この規則は、平成26年8月1日から施行する。

附 則 (平成26年度九大規則第11号)

この規則は、平成26年10月1日から施行する。ただし、第13条第1項の表に係る改正規定は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成26年度九大規則第60号)

この規則は、平成26年12月1日から施行する。

附 則 (平成26年度九大規則第70号)

この規則は、平成27年1月22日から施行する。

附 則 (平成26年度九大規則第76号)

1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。

2 九州大学高等教育機構規則(平成18年度九大規則第3号)は、廃止する。

附 則 (平成26年度九大規則第77号)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成26年度九大規則第120号)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成27年度九大規則第2号)

この規則は、平成27年6月1日から施行する。

附 則 (平成27年度九大規則第9号)

この規則は、平成27年10月1日から施行する。

附 則 (平成27年度九大規則第21号)

この規則は、平成27年12月1日から施行する。

附 則 (平成27年度九大規則第23号)

この規則は、平成28年1月1日から施行する。

附 則 (平成27年度九大規則第26号)

この規則は、平成28年2月1日から施行する。

附 則 (平成27年度九大規則第31号)

この規則は、平成28年3月1日から施行する。

附 則 (平成27年度九大規則第34号)

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学学則第14条第1項に規定する次世代冷媒物性評価研究センターは、平成33年3月31日まで存続するものとする。

附 則 (平成28年度九大規則第3号)

この規則は、平成28年6月1日から施行する。

附 則 (平成28年度九大規則第8号)

この規則は、平成28年7月1日から施行する。

附 則 (平成28年度九大規則第14号)

この規則は、平成28年7月29日から施行する。

附 則 (平成28年度九大規則第20号)

この規則は、平成28年10月1日から施行する。

附 則 (平成28年度九大規則第65号)

この規則は、平成28年12月1日から施行する。

附 則 (平成28年度九大規則第69号)

この規則は、平成29年1月1日から施行する。

附 則 (平成28年度九大規則第76号)

この規則は、平成29年2月1日から施行する。

附 則 (平成28年度九大規則第81号)

この規則は、平成29年3月1日から施行する。

附 則（平成28年度九大規則第85号）

この規則は、平成29年4月1日から施行する。ただし、第14条第1項の表中のオーラルヘルス・ブレインヘルス・トータルヘルス研究センターを加える規定は、平成28年4月1日から適用する。

附 則（平成29年度九大規則第1号）

この規則は、平成29年5月1日から施行する。

附 則（平成29年度九大規則第5号）

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成29年度九大規則第8号）

この規則は、平成29年10月1日から施行する。

附 則（平成29年度九大規則第23号）

この規則は、平成29年11月1日から施行する。

附 則（平成29年度九大規則第40号）

この規則は、平成30年1月1日から施行する。

附 則（平成29年度九大規則第48号）

この規則は、平成30年2月1日から施行する。

附 則（平成29年度九大規則第67号）

1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。

2 生物資源環境科学府生物産業創成専攻は、この規則による改正後の九州大学学則第6条第1項の規定にかかわらず、平成30年3月31日に当該専攻に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則（平成30年度九大規則第1号）

この規則は、平成30年5月1日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

附 則（平成30年度九大規則第11号）

この規則は、平成30年7月1日から施行する。ただし、第13条の2の規定は、平成30年4月1日から適用する。

附 則（平成30年度九大規則第18号）

この規則は、平成30年11月1日から施行する。

附 則（平成30年度九大規則第22号）

この規則は、平成30年10月1日から施行する。

附 則（平成30年度九大規則第49号）

この規則は、平成31年1月1日から施行する。

附 則（平成30年度九大規則第60号）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和元年度九大規則第2号）

この規則は、令和元年8月1日から施行する。

附 則（令和元年度九大規則第4号）

この規則は、令和元年10月1日から施行する。

附 則（令和元年度九大規則第19号）

この規則は、令和元年11月1日から施行する。

附 則（令和元年度九大規則第24号）

1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。

2 芸術工学部環境設計学科、工業設計学科、画像設計学科、音響設計学科及び芸術情報設計学科は、この規則による改正後の九州大学学則第3条第1項の規定にかかわらず、令和2年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則（令和2年度九大規則第 号）

1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。

2 工学部建築学科、電気情報工学科、物質科学工学科、地球環境工学科、エネルギー科学科及び機械航空工学科並びに工学府物質創造工学専攻、物質プロセス工学専攻、材料物性工学専攻、

化学システム工学専攻、建設システム工学専攻、都市環境システム工学専攻、海洋システム工学専攻及びエネルギー量子工学専攻は、この規則による改正後の九州大学学則第3条第1項及び第6条第1項の規定にかかわらず、令和3年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

九州大学学則の一部を改正する規則（案）

令和 2 年度九大規則第 号
 制 定：令和 3 年 3 月 日

工学部及び工学府を改組することに伴い、九州大学学則（平成 1 6 年度九大規則第 1 号）の一部を次のように改正する。

(新)	(旧)																
(略)	(略)																
<p>(学部)</p> <p>第 3 条 本学に、次の表に掲げるとおり、学部及び学科を置く。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">学 部</th> <th style="width: 80%;">学 科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">工学部</td> <td style="vertical-align: top;"> <u>電気情報工学科、材料工学科、応用化学科、化学工学科、融合基礎工学科、機械工学科、航空宇宙工学科、量子物理工学科、船舶海洋工学科、地球資源システム工学科、土木工学科、建築学科</u> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2～5 (略)</p>	学 部	学 科	(略)		工学部	<u>電気情報工学科、材料工学科、応用化学科、化学工学科、融合基礎工学科、機械工学科、航空宇宙工学科、量子物理工学科、船舶海洋工学科、地球資源システム工学科、土木工学科、建築学科</u>	(略)		<p>(学部)</p> <p>第 3 条 (同左)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">学 部</th> <th style="width: 80%;">学 科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">工学部</td> <td style="vertical-align: top;"> <u>建築学科、電気情報工学科、物質科学工学科、地球環境工学科、エネルギー科学科、機械航空工学科</u> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2～5 (略)</p>	学 部	学 科	(略)		工学部	<u>建築学科、電気情報工学科、物質科学工学科、地球環境工学科、エネルギー科学科、機械航空工学科</u>	(略)	
学 部	学 科																
(略)																	
工学部	<u>電気情報工学科、材料工学科、応用化学科、化学工学科、融合基礎工学科、機械工学科、航空宇宙工学科、量子物理工学科、船舶海洋工学科、地球資源システム工学科、土木工学科、建築学科</u>																
(略)																	
学 部	学 科																
(略)																	
工学部	<u>建築学科、電気情報工学科、物質科学工学科、地球環境工学科、エネルギー科学科、機械航空工学科</u>																
(略)																	
(略)	(略)																
<p>第 6 条 前条の本大学院に置く学府は、次の表の左欄に掲げるとおりとし、当該学府にそれぞれ同表の右欄に掲げる専攻を置く。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">学 府</th> <th style="width: 80%;">専 攻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">工学府</td> <td style="vertical-align: top;"> <u>材料工学専攻、応用化学専攻、化学工学専攻、建設システム工学専攻、都市環境システム工学専攻、土木工学専攻、船舶海洋工学専攻、地球資源システム工学専攻、共同資源工学専攻、量子物理工学専攻、機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻、航空宇宙工学専攻</u> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	学 府	専 攻	(略)		工学府	<u>材料工学専攻、応用化学専攻、化学工学専攻、建設システム工学専攻、都市環境システム工学専攻、土木工学専攻、船舶海洋工学専攻、地球資源システム工学専攻、共同資源工学専攻、量子物理工学専攻、機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻、航空宇宙工学専攻</u>	(略)		<p>第 6 条 (同左)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">学 府</th> <th style="width: 80%;">専 攻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">工学府</td> <td style="vertical-align: top;"> <u>物質創造工学専攻、物質プロセス工学専攻、材料物性工学専攻、化学システム工学専攻、建設システム工学専攻、都市環境システム工学専攻、海洋システム工学専攻、地球資源システム工学専攻、共同資源工学専攻、エネルギー量子工学専攻、機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻、航空宇宙工学専攻</u> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	学 府	専 攻	(略)		工学府	<u>物質創造工学専攻、物質プロセス工学専攻、材料物性工学専攻、化学システム工学専攻、建設システム工学専攻、都市環境システム工学専攻、海洋システム工学専攻、地球資源システム工学専攻、共同資源工学専攻、エネルギー量子工学専攻、機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻、航空宇宙工学専攻</u>	(略)	
学 府	専 攻																
(略)																	
工学府	<u>材料工学専攻、応用化学専攻、化学工学専攻、建設システム工学専攻、都市環境システム工学専攻、土木工学専攻、船舶海洋工学専攻、地球資源システム工学専攻、共同資源工学専攻、量子物理工学専攻、機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻、航空宇宙工学専攻</u>																
(略)																	
学 府	専 攻																
(略)																	
工学府	<u>物質創造工学専攻、物質プロセス工学専攻、材料物性工学専攻、化学システム工学専攻、建設システム工学専攻、都市環境システム工学専攻、海洋システム工学専攻、地球資源システム工学専攻、共同資源工学専攻、エネルギー量子工学専攻、機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻、航空宇宙工学専攻</u>																
(略)																	

2～8 (略) (略)	2～8 (略) (略)
----------------	----------------

附 則

- 1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 工学部建築学科、電気情報工学科、物質科学工学科、地球環境工学科、エネルギー科学科及び機械航空工学科並びに工学府物質創造工学専攻、物質プロセス工学専攻、材料物性工学専攻、化学システム工学専攻、建設システム工学専攻、都市環境システム工学専攻、海洋システム工学専攻及びエネルギー量子工学専攻は、この規則による改正後の九州大学学則第3条第1項及び第6条第1項の規定にかかわらず、令和3年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

九州大学学部通則（案）

平成16年度九大規則第2号
制定：平成16年4月1日
最終改正：令和3年3月 日
（令和2年度九大規則第 号）

目次

- 第1章 総則（第1条～第6条）
- 第2章 入学、再入学、転学部、転入学及び編入学（第7条～第14条）
- 第3章 教育課程、卒業の認定等（第15条～第25条）
- 第4章 退学、転学、留学及び休学（第26条～第33条）
- 第5章 表彰、除籍及び懲戒（第34条～第37条）
- 第6章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料（第38条～第42条）
- 第7章 科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、研究生及び専修生（第43条～第47条）

附則

第1章 総則
（趣旨）

第1条 この規則は、九州大学学則（平成16年度九大規則第1号）第3条第5項の規定に基づき、学部の修業年限、教育課程、学生の入学、退学、卒業その他の学生の修学上必要な事項を定めるものとする。

（修業年限等）

第2条 修業年限は、4年とする。

2 前項の規定にかかわらず、医学部医学科、歯学部及び薬学部臨床薬学科の修業年限は、6年とする。【学教法第87条】

3 九州大学（以下「本学」という。）の科目等履修生として一定の単位を修得した者が本学に入学する場合において、当該単位の修得により教育課程の一部を履修したと認められるときは、その単位数に応じて相当期間を修業年限の2分の1を超えない範囲で修業年限に通算することができる。

4 前項の修業年限の通算は、学部教授会の議を経て各学部長が定める。

（在学期間の限度）

第3条 在学期間の限度は、8年とする。

2 前項の規定にかかわらず、医学部医学科、歯学部及び薬学部臨床薬学科の在学期間の限度は、12年とする。

（定員）

第4条 各学部・学科の学生定員は、別表のとおりとする。

（学年及び学期）

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。【学教法規則第163条】

2 学期の区分は、各学部規則において定める。【大学設置基準第23条】

3 前項に定める各学期は、2つの授業期間に区分することができる。

（休業日）

第6条 休業日（授業を行わない日）は、次のとおりとする。

日曜日及び土曜日

国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

本学記念日 5月11日

別に定める春季、夏季及び冬季の各休業日

【大学設置基準第22条】

2 臨時の休業日は、その都度定める。

3 前2項の休業日において、特に必要がある場合には、授業を行うことがある。

第2章 入学、再入学、転学部、転入学及び編入学

（入学の時期）

第7条 学生の入学の時期は、学年の始めとする。ただし、特に必要があり、かつ、教育上支障がないと認めるときは、学期の始めに入学させることができる。

(入学資格)

第8条 本学に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号。以下この条において「旧規程」という。）による大学入学資格検定（以下この条において「旧検定」という。）に合格した者を含む。）
- (8) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの **【学教法第90条、学教法規則第150条】**

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する者であって、本学の定める分野において特に優れた資質を有すると認めるものを、本学に入学させることができる。

- (1) 高等学校に2年以上在学した者
- (2) 中等教育学校の後期課程、高等専門学校又は特別支援学校の高等部に2年以上在学した者
- (3) 外国において、学校教育における9年の課程に引き続く学校教育の課程に2年以上在学した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものを含む。）の当該課程に2年以上在学した者
- (5) 前項第5号に規定する専修学校の高等課程に同号に規定する文部科学大臣が定める日以後において2年以上在学した者
- (6) 文部科学大臣が指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則第4条に定める試験科目の全部（試験の免除を受けた試験科目を除く。）について合格点を得た者（旧規程第4条に規定する受験科目の全部（旧検定の一部免除を受けた者については、その免除を受けた科目を除く。）について合格点を得た者を含む。）で17歳に達したもの **【学教法第90条、学教法規則第153条、第154条】**

(入学の出願)

第9条 入学を志願する者は、所定の期日までに、入学志願票に、所定の入学検定料その他別に定める書類を添えて願い出なければならない。

(入学者選抜)

第10条 前条の入学を志願する者については、入学者選抜を行う。 **【学教法規則第144条】**

(入学の手續及び許可)

第10条の2 総長は、前条の入学者選抜の結果合格した者で、所定の期日までに入学料の納付（入学料の全部若しくは一部の免除又は徴収猶予を受けようとする者にあつては、当該免除又は徴収猶予に係る申請）及び所定の書類の提出を完了したものに入学を許可する。

(再入学)

第11条 第26条の規定により退学した後、再び同一学部に入学を志願する者については、選

考の上、再入学を許可することがある。

(転入学又は編入学)

第12条 次の各号のいずれかに該当する者については、選考の上、転入学又は編入学を許可することができる。

- (1) 他の大学の学生で、本学に転入学を志願する者
- (2) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程に在学した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)で、本学に転入学を志願するもの
- (3) 大学において単位(科目等履修生として修得した単位を除く。)を修得した者で、編入学を志願するもの
- (4) 大学を卒業し、又は学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者で、編入学を志願するもの
- (5) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者で、編入学を志願するもの
- (6) 外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)で、本学に編入学を志願するもの
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)で、編入学を志願するもの
- (8) 高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)で、編入学を志願するもの

(転学部)

第12条の2 学部長は、本学の学生で転学部を志願する者について、学部教授会の議を経て選考の上、転学部を許可することができる。

(再入学、転入学及び編入学の手續及び許可)

第13条 第11条及び第12条に規定する再入学、転入学及び編入学に係る手續及び許可については、第10条の2の規定を準用する。

(再入学等における修業年限等の取扱い)

第14条 第11条から第12条の2までの規定により再入学、転学部、転入学及び編入学(以下「再入学等」という。)を許可された者の修業年限及び既修得単位の認定については、学部教授会の議を経て各学部長が別に定める。

2 前項の規定により修業年限を定められた者の在学期間の限度は、当該修業年限の2倍とする。

第3章 教育課程、卒業の認定等

(教育課程)

第15条 各学部の教育課程は、基幹教育科目及び専攻教育科目により編成するものとする。

2 前項の基幹教育科目の履修については、別に定める。

3 第1項の教育課程及び卒業の認定については、各学部規則において定める。

(チャレンジ21)

第16条 本学に、学部ごとに編成する教育課程のほか、学部共通の課程を置く。

2 前項の課程をチャレンジ21と称し、当該課程について必要な事項は、別に定める。

(授業の方法)

第16条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 各学部は、文部科学大臣が定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 各学部は、第1項の授業を、外国において履修させることができる。第2項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所でも履修させる場合についても、同様とする。

【大学設置基準第25条】

(単位の計算方法)

第17条 各授業科目(基幹教育科目を除く。)の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で各学部規則に定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で各学部規則に定める時間の授業をもって1単位とする。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、当該学部規則に定める時間の授業をもって1単位とすることができる。
- (3) 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち2以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して当該学部規則に定める時間の授業をもって1単位とする。 **【大学設置基準第21条】**

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目について、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認める場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。 **【大学設置基準第21条】**

3 基幹教育科目の各授業科目の単位の計算方法は、別に定める。

(成績評価基準等の明示等)

第17条の2 学部長は、学生に対して、授業科目の授業の方法及び内容並びに1年間の授業の計画をあらかじめ明示するものとする。

2 学部長は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。 **【大学設置基準第25条の2】**

(成績評価)

第17条の3 学生が履修した授業科目について、試験により成績評価を行う。ただし、平素の成績をもって、試験の成績に代えることができる。

2 各授業科目の成績は、A、B、C、D及びFの5種の評語をもってあらわし、A、B、C及びDを合格とし、Fを不合格とする。

- A 基準を大きく超えて優秀である。
- B 基準を超えて優秀である。
- C 望ましい基準に達している。
- D 単位を認める最低限の基準には達している。
- F 基準を大きく下回る。

3 前項の規定にかかわらず、演習、実験、実習等の可否等により判定する授業科目は、R又はFの評語をもってあらわすことができるものとし、Rを合格とする。

4 前3項に定めるもののほか成績評価に関し必要な事項は、別に定める。

(教育内容等の改善のための組織的な研修等)

第17条の4 学部長は、当該学部の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。 **【大学設置基準第25条の3】**

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修)

第18条 学部長は、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、当該学部における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。 **【大学設置基準第28条】**

2 前項の規定は、学生が、外国の大学又は短期大学に留学する場合、外国の大学又は短期大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修する場合及び外国の大学又は短期大学の教育課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該教育課程における授業科目を我が国において履修する場合について準用する。 **【大学設置基準第28条】**

(休学期間中の外国の大学又は短期大学における授業科目の履修)

第19条 学部長は、教育上有益と認めるときは、学生が休学期間中に外国の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学における授業科目の履修により修得

したものとみなすことができる。

(大学以外の教育施設における学修)

第20条 学部長は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、学部教授会の議を経て各学部長が定めるところにより単位を与えることができる。

【大学設置基準第29条】

(入学前の既修得単位等の認定)

第21条 学部長は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)第31条の規定により科目等履修生として修得した単位を含む。)を、本学に入学した後の本学の授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。外国の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位についても同様とする。

【大学設置基準第30条】

2 学部長は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った前条に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、学部教授会の議を経て各学部長が定めるところにより単位を与えることができる。

【大学設置基準第30条】

(本学において修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数の限度)

第22条 第18条から前条までの規定により本学において修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、第11条及び第12条に規定する再入学等の場合を除き、合わせて60単位を超えないものとする。この場合において、入学前の既修得単位等で第15条第1項に規定する基幹教育科目の授業科目の履修により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、30単位を超えないものとする。

【大学設置基準第28条、第29条、第30条】

(長期にわたる教育課程の履修)

第23条 学生が、職業を有している等の事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する旨を学部長に申し出たときは、学部教授会の議を経て各学部長が定めるところにより、その計画的な履修を認めることができる。

【大学設置基準第30条の2】

(卒業)

第24条 第2条に規定する期間在学し、所定の授業科目及び単位数を履修修得した者は、卒業者とし、これに卒業証書を授与する。

【大学設置基準第32条】

2 前項の規定にかかわらず、本学の各学部(医学部医学科、歯学部及び薬学部臨床薬学科を除く。)に3年以上在学した者で、各学部規則の定めるところにより、所定の授業科目及び単位数を優秀な成績で履修修得したものは、卒業者とし、卒業証書を授与することができる。

3 第1項の規定による卒業に必要な単位のうち、第16条の3第2項及び第3項に規定する授業の方法により修得する単位数は、60単位を超えないものとする。ただし、卒業に必要な単位が124単位(医学部医学科及び歯学部歯学科にあつては188単位、薬学部臨床薬学科にあつては186単位)を超える学部にあつては、その超える部分の単位数を60単位に加えることができる。

【学教法第89条】

(学位の授与)

第25条 卒業者には、九州大学学位規則(平成16年度九大規則第86号)の定めるところにより、学士の学位を授与するものとする。

【学教法第104条】【学位規則第2条】

第4章 退学、転学、留学及び休学

(退学)

第26条 学生が退学しようとするときは、学部長を経て総長に退学許可願を提出し、その許可を受けなければならない。

(転学)

第27条 他の大学に転学を志望する学生は、学部長を経て総長に転学許可願を提出し、その許可を受けなければならない。

(留学)

第28条 外国の大学又は短期大学に留学を志望する学生は、学部長に留学許可願を提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の許可を得て留学した期間は、第2条の修業年限に通算することができる。

(休学)

第29条 疾病又は経済的理由のため2月以上修学できない学生は、学部長の許可を得て、その学年の終りまで休学することができる。

2 前項のほか、特別の事情があると認められたときは、学部長は、休学を許可することができる。

第30条 疾病のため修学が不相当と認められる学生に対しては、学部長は、休学を命ずることができる。

第31条 休学期間中に、その事由が消滅したときは、学部長の許可を得て、復学することができる。

第32条 休学した期間は、在学期間に算入しない。

第33条 休学期間は、第2条に規定する修業年限の年数を超えることはできない。ただし、第11条又は第12条の規定により再入学等をした者の休学期間は、第14条第1項に規定する修業年限の年数を超えることができない。

第5章 表彰、除籍及び懲戒

(表彰)

第34条 学生に表彰に値する行為があったときは、総長が表彰することがある。

2 表彰に関し必要な事項は、別に定める。

(除籍)

第35条 総長は、学部長の報告により学生が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、当該学生を除籍することができる。

(1) 欠席が長期にわたるとき。

(2) 成業の見込みがないとき。

(3) 長期間にわたり行方不明のとき。

(4) 第3条又は第14条第2項に規定する在学期間の限度を超えたとき。

(5) 第33条に規定する休学期間を超えてなお復学できないとき。

第36条 総長は、学生が、次の各号のいずれかに該当するときは、当該学生を除籍する。

(1) 入学料の一部を免除された者若しくは免除を不許可とされた者又は入学料の徴収を猶予された者若しくは徴収の猶予を不許可とされた者が、所定の期日までに入学料を納付しないとき。

(2) 授業料の納付を怠り、督促を受けてなお納付しないとき。

(懲戒)

第37条 総長は、学生が本学の規則に違反し、又はその本分に反する行為があったときは、当該学生を懲戒する。

2 前項の場合における懲戒は、訓告、停学及び退学とする。

3 懲戒の手續その他懲戒に関し必要な事項は、別に定める。

第6章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料

(検定料)

第38条 入学(再入学、転入学又は編入学を含む。次条において同じ。)を志願する者は、検定料を納付しなければならない。

(入学料)

第39条 入学に当たっては、入学料を納付しなければならない。

2 入学料の納付が困難な者に対し、その全部若しくは一部を免除し、又は徴収猶予することができる。

3 前項の入学料の免除及び徴収猶予に関し必要な事項は、別に定める。

(授業料)

第40条 各年度に係る授業料は、次の表に掲げる納付区分ごとに、それぞれ授業料の年額の2分の1に相当する額を同表に掲げる納期に納付しなければならない。ただし、当該期の授業料

の免除、徴収猶予又は月割分納を申請した者の納期については、この限りでない。

納 付 区 分	納 期
前期（４月１日から９月３０日まで）	４月３０日まで
後期（１０月１日から３月３１日まで）	１０月３１日まで

- 2 休学が前項に定めた授業料納付区分の全期間である場合は、その期間分の授業料を免除する。
- 3 経済的理由により授業料を納付することが困難であると認められ、かつ、学業が優秀と認められる者その他やむを得ない特別の事情があると認められる者については、授業料の全部若しくは一部を免除し、徴収猶予し、又は月割分納を許可することができる。

- 4 前項の授業料の免除、徴収猶予及び月割分納に関し必要な事項は、別に定める。
(寄宿料)

第４１条 寄宿舎に入居した者は、所定の期日までに、寄宿料を納付しなければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、特別の事情があると認められる者については、寄宿料を免除することができる。

(検定料、入学料、授業料及び寄宿料の額等)

第４２条 検定料、入学料、授業料及び寄宿料の額、徴収方法その他の必要な事項については、国立大学法人九州大学における授業料その他の費用に関する規程（平成１６年度九大会規第１２号。以下「費用規程」という。）に定める。

第７章 科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、研究生及び専修生
(科目等履修生)

第４３条 本学の学生以外の者で、学部の授業科目のうち一又は複数の授業科目を履修することを志願する者があるときは、科目等履修生として入学を許可することがある。

【大学設置基準第３１条】

- 2 科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。
(聴講生)

第４４条 本学において、学部で開講する特定の授業科目を聴講することを志願する者があるときは、当該学部の教育研究上支障がない場合に限り、選考の上、聴講生として入学を許可することがある。

- 2 聴講生に関し必要な事項は、別に定める。
(特別聴講学生)

第４５条 他の大学又は外国の大学の学生で、本学において、学部で開講する特定の授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他の大学又は外国の大学との協議に基づき、特別聴講学生として入学を許可することがある。

- 2 特別聴講学生に関し必要な事項は、別に定める。
(研究生及び専修生)

第４６条 学部において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、当該学部の教育研究上支障がない場合に限り、選考の上、研究生又は専修生として入学を許可することがある。

- 2 研究生及び専修生に関し必要な事項は、別に定める。
(授業料等)

第４７条 科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、研究生及び専修生の検定料、入学料及び授業料の額、徴収方法その他の必要な事項については、費用規程に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成１６年４月１日から施行する。
- 2 平成１６年３月３１日に本学に在学し、平成１６年４月１日以降も引き続き在学する者の教育課程の履修その他当該学生の教育に必要な事項については、九州大学通則（昭和２４年６月１日施行）等の規定によるものとする。

- 附 則（平成16年度九大規則第194号）
この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 附 則（平成17年度九大規則第31号）
この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 附 則（平成18年度九大規則第38号）
この規則は、平成19年4月1日から施行する。
- 附 則（平成19年度九大規則第32号）
この規則は、平成19年12月26日から施行する。
- 附 則（平成19年度九大規則第59号）
- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。
 - 2 改正後の九州大学学部通則第16条の2の規定は、平成20年度に九州大学に入学する者から適用する。
- 附 則（平成20年度九大規則第38号）
この規則は、平成21年4月1日から施行する。
- 附 則（平成21年度九大規則第50号）
この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 附 則（平成22年度九大規則第83号）
この規則は、平成23年4月1日から施行する。
- 附 則（平成23年度九大規則第81号）
この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 附 則（平成24年度九大規則第47号）
この規則は、平成25年4月1日から施行する。
- 附 則（平成25年度九大規則第84号）
- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。
 - 2 この規則による改正後の九州大学学部通則第15条及び第22条の規定は、平成26年度に九州大学に入学する者から適用し、平成26年3月31日に九州大学に在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。
- 附 則（平成26年度九大規則第78号）
この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 附 則（平成27年度九大規則第36号）
この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 附 則（平成28年度九大規則第86号）
この規則は、平成29年4月1日から施行する。
- 附 則（平成29年度九大規則第6号）
この規則は、平成30年4月1日から施行する。
- 附 則（平成29年度九大規則第68号）
- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。
 - 2 この規則による改正後の九州大学学部通則は、平成30年度に九州大学に入学する者から適用し、平成30年3月31日に九州大学に在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。
- 附 則（平成30年度九大規則第61号）
この規則は、平成31年4月1日から施行する。
- 附 則（令和元年度九大規則第25号）
この規則は、令和2年4月1日から施行する。
- 附 則（令和2年度九大規則第 号）
この規則は、令和3年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

学部名	学科名	学生定員						収容定員
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
共創学部	共創学科	105	105	105	105	—	—	420
文学部	人文学科	151	151	151	151	—	—	604
教育学部		46	46	46	46	—	—	184
法学部		189	189	189	189	—	—	756
経済学部	経済・経営学科	141	141	141 (10)	141 (10)	—	—	564 (20)
	経済工学科	85	85	85 (10)	85 (10)	—	—	340 (20)
	計	226	226	226 (20)	226 (20)	—	—	904 (40)
理学部	物理学科	55	55	55	55	—	—	220
	化学科	62	62	62	62	—	—	248
	地球惑星科学科	45	45	45	45	—	—	180
	数学科	50	50	50 (5)	50 (5)	—	—	200 (10)
	生物学科	46	46	46	46	—	—	184
	計	258	258	258 (5)	258 (5)	—	—	1,032 (10)
医学部	医学科	110	110	111	111	111	111	664
	生命科学科	12	12	12	12	—	—	48
	保健学科	134	134	134	134	—	—	536
	計	256	256	257	257	111	111	1,248
歯学部	歯学科	53	53	53	53	53	53	318
薬学部	創薬科学科	49	49	49	49	—	—	196
	臨床薬学科	30	30	30	30	30	30	180

	計	79	79	79	79	30	30	376
工学部	電気情報工学科	153	—	—	—	—	—	153
	材料工学科	53	—	—	—	—	—	53
	応用化学科	72	—	—	—	—	—	72
	化学工学科	38	—	—	—	—	—	38
	融合基礎工学科	57	—	—	—	—	—	57
	機械工学科	135	—	—	—	—	—	135
	航空宇宙工学科	29	—	—	—	—	—	29
	量子物理工学科	38	—	—	—	—	—	38
	船舶海洋工学科	34	—	—	—	—	—	34
	地球資源システム 工学科	34	—	—	—	—	—	34
	土木工学科	77	—	—	—	—	—	77
	建築学科	58	—	—	—	—	—	58
	(建築学科)	—	58	58	58	—	—	174
	(電気情報工学科)	—	153	153	153	—	—	459
	(物質科学工学科)	—	163	163	163	—	—	489
	(地球環境工学科)	—	145	145	145	—	—	435
	(エネルギー科学 科)	—	95	95	95	—	—	285
	(機械航空工学科)	—	164	164	164	—	—	492
	計	778	778	778	778	—	—	3,112
	芸術工学部	芸術工学科	187	187	—	—	—	—
(環境設計学科)		—	—	35	35	—	—	70
(工業設計学科)		—	—	45	45	—	—	190
(画像設計学科)		—	—	35	35	—	—	170

	(音響設計学科)	—	—	35	35	—	—	170
	(芸術情報設計学科)	—	—	37	37	—	—	74
	計	187	187	187	187	—	—	748
農学部	生物資源環境学科	226	226	226	226	—	—	904
総	計	2,554	2,554	2,555 (25)	2,555 (25)	194	194	10,606 (50)

(備考)

- 1 学生定員の（ ）を付したものは3年次編入学定員で外数
- 2 （ ）を付した学科は、学部の改組により、学生募集を停止したものである。
- 3 外国人である学生は、定員外とすることができる。

九州大学学部通則の一部を改正する規則

令和2年度九大規則第 号
制定：令和3年3月 日

工学部を改組することその他改組の年次進行に伴い、九州大学学部通則（平成16年度九大規則第2号）の一部を次のように改正する。

(新)	(旧)
(略)	(略)
(定員) 第4条 各学部・学科の学生定員は、別表のとおりとする。	(定員) 第4条 (同左)
(略) 別表(第4条関係) <u>(別紙のとおり)</u>	(略) 別表(第4条関係) <u>(別紙のとおり)</u>

附 則

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

(別紙)

新

別表 (第4条関係)

学部名	学科名	学生定員						収容定員
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
共創学部	共創学科	105	105	105	<u>105</u>	—	—	<u>420</u>
文学部	人文学科	151	151	151	<u>151</u>	—	—	<u>604</u>
教育学部		46	46	46	<u>46</u>	—	—	<u>184</u>
法学部		189	189	189	<u>189</u>	—	—	<u>756</u>
経済学部	経済・経営学科	141	141	141 (10)	<u>141</u> (10)	—	—	<u>564</u> (20)
	経済工学科	85	85	85 (10)	<u>85</u> (10)	—	—	<u>340</u> (20)
	計	226	226	226 (20)	<u>226</u> (20)	—	—	<u>904</u> (40)
理学部	物理学科	55	55	55	<u>55</u>	—	—	<u>220</u>
	化学科	62	62	62	<u>62</u>	—	—	<u>248</u>
	地球惑星科学科	45	45	45	<u>45</u>	—	—	<u>180</u>
	数学科	50	50	50 (5)	<u>50</u> (5)	—	—	<u>200</u> (10)
	生物学科	46	46	46	<u>46</u>	—	—	<u>184</u>
	計	258	258	258 (5)	<u>258</u> (5)	—	—	<u>1,032</u> (10)
医学部	医学科	110	<u>110</u>	111	111	111	111	<u>664</u>
	生命科学科	12	12	12	12	—	—	48
	保健学科	134	134	134	<u>134</u>	—	—	<u>536</u>
	計	256	<u>256</u>	257	<u>257</u>	111	111	<u>1,248</u>
歯学部	歯学科	53	53	53	53	53	53	318
薬学部	創薬化学科	49	49	49	<u>49</u>	—	—	<u>196</u>
	臨床薬学科	30	30	30	30	30	30	180

	計	79	79	79	79	30	30	376
工学部	電気情報工学科	153	—	—	—	—	—	153
	材料工学科	53	—	—	—	—	—	53
	応用化学科	72	—	—	—	—	—	72
	化学工学科	38	—	—	—	—	—	38
	融合基礎工学科	57	—	—	—	—	—	57
	機械工学科	135	—	—	—	—	—	135
	航空宇宙工学科	29	—	—	—	—	—	29
	量子物理工学科	38	—	—	—	—	—	38
	船舶海洋工学科	34	—	—	—	—	—	34
	地球資源システム工学科	34	—	—	—	—	—	34
	土木工学科	77	—	—	—	—	—	77
	建築学科	58	—	—	—	—	—	58
	(建築学科)	—	58	58	58	—	—	174
	(電気情報工学科)	—	153	153	153	—	—	459
	(物質科学工学科)	—	163	163	163	—	—	489
	(地球環境工学科)	—	145	145	145	—	—	435
	(エネルギー科学科)	—	95	95	95	—	—	285
	(機械航空工学科)	—	164	164	164	—	—	492
	計	778	778	778	778	—	—	3,112
芸術工学部	芸術工学科	187	187	—	—	—	—	374
	(環境設計学科)	—	—	35	35	—	—	70
	(工業設計学科)	—	—	45	45	—	—	90

	(画像設計学科)	—	<u>—</u>	35	<u>35</u>	—	—	<u>70</u>
	(音響設計学科)	—	<u>—</u>	35	<u>35</u>	—	—	<u>70</u>
	(芸術情報設計学科)	—	<u>—</u>	37	<u>37</u>	—	—	<u>74</u>
	計	187	187	187	<u>187</u>	—	—	<u>748</u>
農学部	生物資源環境学科	226	226	226	<u>226</u>	—	—	<u>904</u>
総	計	2,554	<u>2,554</u>	2,555 (25)	2,555 (25)	194	194	<u>10,606</u> (50)

(略)

旧

別表（第4条関係）

学部名	学科名	学生定員						収容定員
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
共創学部	共創学科	105	105	105	—	—	—	315
文学部	人文学科	151	151	151	160	—	—	613
教育学部		46	46	46	50	—	—	188
法学部		189	189	189	200	—	—	767
経済学部	経済・経営学科	141	141	141 (10)	150 (10)	—	—	573 (20)
	経済工学科	85	85	85 (10)	90 (10)	—	—	345 (20)
	計	226	226	226 (20)	240 (20)	—	—	918 (40)
理学部	物理学科	55	55	55	59	—	—	224
	化学科	62	62	62	67	—	—	253
	地球惑星科学科	45	45	45	48	—	—	183
	数学科	50	50	50 (5)	54 (5)	—	—	204 (10)
	生物学科	46	46	46	49	—	—	187
	計	258	258	258 (5)	277 (5)	—	—	1,051 (10)
医学部	医学科	110	111	111	111	111	111	665
	生命科学科	12	12	12	12	—	—	48
	保健学科	134	134	134	137	—	—	539
	計	256	257	257	260	111	111	1,252
歯学部	歯学科	53	53	53	53	53	53	318
薬学部	創薬化学科	49	49	49	50	—	—	197
	臨床薬学科	30	30	30	30	30	30	180

	計	79	79	79	<u>80</u>	30	30	<u>377</u>
工学部	建築学科	<u>58</u>	58	58	<u>60</u>	—	—	<u>234</u>
	電気情報工学科	<u>153</u>	153	153	<u>158</u>	—	—	<u>617</u>
	物質科学工学科	<u>163</u>	163	163	<u>168</u>	—	—	<u>657</u>
	地球環境工学科	<u>145</u>	145	145	<u>150</u>	—	—	<u>585</u>
	エネルギー科学科	<u>95</u>	95	95	<u>99</u>	—	—	<u>384</u>
	機械航空工学科	<u>164</u>	164	164	<u>169</u>	—	—	<u>661</u>
	計	778	778	778	<u>804</u>	—	—	<u>3,138</u>
	芸術工学部	芸術工学科	187	—	—	—	—	—
(環境設計学科)		—	<u>35</u>	35	<u>38</u>	—	—	<u>108</u>
(工業設計学科)		—	<u>45</u>	45	<u>48</u>	—	—	<u>138</u>
(画像設計学科)		—	<u>35</u>	35	<u>38</u>	—	—	<u>108</u>
(音響設計学科)		—	<u>35</u>	35	<u>38</u>	—	—	<u>108</u>
(芸術情報設計学科)		—	<u>37</u>	37	<u>40</u>	—	—	<u>114</u>
計		187	187	187	<u>202</u>	—	—	<u>763</u>
農学部	生物資源環境学科	226	226	226	<u>229</u>	—	—	<u>907</u>
総	計	2,554	<u>2,555</u>	2,555 (25)	2,555 (25)	194	194	<u>10,607</u> (50)

(略)

九州大学学位規則

平成16年度九大規則第86号
施行：平成16年 4月 1日
最終改正：令和 2年 3月31日
(令和元年度九大規則第33号)

(趣旨)

第1条 この規則は、学位規則（昭和28年文部省令第9号）により定めるように規定されている事項その他九州大学（以下「本学」という。）が授与する学位について必要な事項を定めるものとする。

(学位)

第2条 本学が授与する学位は、学士、修士及び博士とする。

2 本学が授与する専門職学位は、修士（専門職）及び法務博士（専門職）とする。

(学士の学位授与の要件)

第3条 学士の学位授与は、本学の課程を修了し、卒業を認定された者に対し行うものとする。

(修士の学位授与の要件)

第4条 修士の学位授与は、本学大学院の学府の修士課程を修了した者に対し行うものとする。

2 前項に定めるもののほか、修士の学位は、九州大学大学院通則（平成16年度九大規則第3号。以下「大学院通則」という。）第2条第5項に定める一貫制博士課程（以下「一貫制博士課程」という。）において、大学院通則第27条及び第27条の2に規定する修了要件を満たした者に対し授与することができる。

(博士の学位授与の要件)

第5条 博士の学位授与は、本学大学院の学府の博士課程を修了した者に対し行うものとする。

(専門職学位の授与の要件)

第6条 専門職学位の授与は、本学大学院の学府の専門職大学院の課程を修了した者に対し行うものとする。

(修士の学位授与)

第7条 修士の学位授与に関して必要な事項は、各学府規則で定める。

(博士論文の提出)

第8条 博士論文（以下「論文」という。）は、博士後期課程にあつては2年以上（法科大学院の課程を修了した者が博士後期課程に入学した場合にあつては1年以上）、医学系学府医学専攻、歯学府及び薬学府臨床薬学専攻の博士課程（以下「医学系、歯学及び薬学の博士課程」という。）にあつては3年以上、一貫制博士課程にあつては4年以上在学し、各学府規則に定める所要の授業科目の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けなければ、提出することができない。

2 前項の規定にかかわらず、優れた研究業績を上げた者については、在学期間が博士後期課程にあつては2年、医学系、歯学及び薬学の博士課程にあつては3年、一貫制博士課程にあつては4年に満たなくても論文を提出させることができる。

3 論文は、在学期間中に提出するものとし、その期日は、各学府規則で定める。ただし、博士後期課程、医学系、歯学及び薬学の博士課程又は一貫制博士課程に所定の年限在学し、各学府規則に定める所要の授業科目の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者は、退学の上、別に定める期間内に論文を提出することができる。

4 論文は、論文審査願に、論文目録、論文要旨及び履歴書各1通を添え、当該学府長を経て総長に提出するものとする。

第9条 論文は、1編とし、2通を提出するものとする。ただし、参考として、他の論文を添付することができる。

2 総長は、審査のため必要があるときは、論文の副本又は訳文、模型、標本等の提出を求めることがある。

3 受理した論文は、返還しない。

(論文の審査)

第10条 総長は、論文を受理したときは、学府教授会にその審査を付託するものとする。

2 前項の審査は、論文を受理した後1年以内に終了するものとする。

- 第11条 学府教授会は、前条第1項により付託された論文を審査するため、論文調査委員（以下「調査委員」という。）を定めて、その論文の調査及び最終試験を行わせる。
- 2 調査委員は、3名以上とし、必要に応じ、他の大学院又は研究所等の教員等を加えることができる。
- 第12条 最終試験は、論文を中心とし、これに関連のある授業科目について、口頭又は筆答により行うものとする。
- 第13条 調査委員は、論文調査及び最終試験を終了したときは、調査及び最終試験の結果の要旨を、文書をもって、学府教授会に報告しなければならない。
- 第14条 学府教授会は、前条の報告に基づき、学位を授与すべきか否かを審査する。
- 2 前項の審査は、構成員の3分の2以上が出席し、出席者の3分の2以上の賛成があることを必要とする。
（審査結果の報告）
- 第15条 学府教授会は、前条の審査の結果を文書をもって、総長に報告しなければならない。
（論文提出による博士）
- 第16条 第5条に定めるもののほか、博士の学位授与は、本学大学院の学府の行う論文の審査に合格し、かつ、本学大学院の学府の博士課程を修了した者と同等以上の学力を有することの確認（以下「学力の確認」という。）をされた者に対し行うことができる。
- 2 第8条第3項ただし書に規定する者が、退学の上、同項ただし書に定める期間を経過した後論文を提出した場合も、前項の例による。
- 3 前2項により博士の学位を請求しようとする者は、学位申請書に、学位論文2通、同目録、論文要旨及び履歴書各1通並びに総長が定める審査手数料を添え、関係学府を経て、総長に提出しなければならない。
- 4 既納の審査手数料は、返還しない。
- 5 第9条の規定は、第3項の規定による学位の請求に準用する。
- 第17条 総長は、前条による論文を受理したときは、学府教授会にその審査を付託するものとする。
- 2 学府教授会は、調査委員を定めて、その論文の調査及び学力の確認を行わせる。
- 3 第10条第2項及び第11条第2項の規定は、前2項の場合に準用する。
- 第18条 論文の調査にあたっては、原則として試験を行う。
- 2 試験は、論文を中心とし、これに関連のある授業科目について、口頭又は筆答により行うものとする。
- 第19条 学力の確認は、試問による。
- 2 試問は、口頭又は筆答によるものとし、専攻分野に関し本学大学院の学府の博士課程を修了した者と同等以上の学力を有し、かつ、研究者として自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力を有するか否かについて行う。この場合、外国語を課すものとし、その種類は、各学府教授会において定める。
- 3 第1項の規定にかかわらず、十分な研究歴と顕著な研究業績を有する者については、試問以外の方法により学力の確認を行うことができる。
- 第20条 前2条の規定による論文の調査及び学力の確認の結果の取扱いについては、第13条から第15条までの規定を準用する。
（専門職学位の授与）
- 第21条 専門職学位の授与に関して必要な事項は、専門職大学院の課程を置く学府の各学府規則で定める。
（学位記の授与）
- 第22条 総長は、第15条（第20条において準用する場合を含む。）の報告を踏まえ、学位を授与すべきか否かを決定し、博士の学位を授与すべき者に学位記を授与し、学位を授与できない者にはその旨を通知する。
- 2 総長は、卒業並びに修士課程及び専門職大学院の課程修了の審査結果の報告を踏まえ、学位を授与すべきか否かを決定し、学士若しくは修士の学位又は専門職学位を授与すべき者に学位記を授与する。
（学位授与の報告等）

第23条 総長は、前条第1項により博士の学位を授与したときは、当該学位を授与した日から3月以内に、所定の様式による学位授与報告書を文部科学大臣に提出するとともに、その論文の内容の要旨及び論文審査の結果の要旨をインターネットの利用により公表するものとする。

(学位論文の公表)

第24条 博士の学位を授与された者は、当該博士の学位を授与された日から1年以内に、当該博士の学位の授与に係る論文の全文を公表しなければならない。ただし、当該博士の学位を授与される前に既に公表したときは、この限りでない。

2 前項の規定にかかわらず、博士の学位を授与された者は、やむを得ない事由がある場合には、学府の承認を得て、当該博士の学位の授与に係る論文の全文に代えて、その内容を要約したものを公表することができる。この場合において、当該学府は、その論文の全文を求めに応じて閲覧に供するものとする。

3 博士の学位を授与された者が行う前2項の規定による公表は、インターネットの利用により行うものとする。

4 第1項及び第2項により論文を公表する場合には、本学において審査を受けた学位論文であることを、明記しなければならない。

第25条 本学の学位を授与された者が、学位の名称を用いるときは、「九州大学」と付記しなければならない。ただし、共同教育課程に係る学位にあっては、本学に加え、当該共同教育課程を編成する他の大学の名称を付記しなければならない。

(学位の名称)

第26条 第2条の学位(法務博士(専門職)を除く。)を授与するに当たっては、専攻分野の名称を付記するものとし、学位の名称は、学士にあっては別表第1のとおりとし、修士の学位及び博士の学位にあっては別表第2のとおりとし、専門職学位にあっては、別表第3のとおりとする。

(学位授与の取消)

第27条 本学において学位を授与された者が不正な方法により学位の授与を受けた事実が判明したとき、又は学位の榮譽を汚辱する行為があったときは、総長は、教育研究評議会の議を経て、既に与えた学位を取り消し、学位記を返納させ、かつ、その旨を公表するものとする。

2 教育研究評議会において前項の決定を行うには、構成員の3分の2以上が出席し、出席者の4分の3以上の賛成があることを必要とする。

(学位記等の様式)

第28条 学位記及び学位申請関係書類の様式は、別記様式のとおりとする。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 平成16年3月31日に本学に在学し、平成16年4月1日以降も引き続き在学する者(21世紀プログラムの教育を受ける学生を除く。)については、九州大学学位規則(昭和32年11月19日施行)の規定によるものとする。

3 九州大学学則(平成16年度九大規則第1号)附則第4項に規定する者に授与する学位記については、第28条の規定にかかわらず、次の様式によるものとする。

(1) 九州芸術工科大学芸術工学部の課程を修めて卒業した者に授与する学位記の様式

学 位 記		
学 部 印	氏 名	
	年 月 日 生	
本学において九州芸術工科大学芸術工学部〇〇学科所定の課程を修めたことを認める		
年 月 日	九州芸術工科大学教育課程担当 九州大学芸術工学部長	印

本学芸術工学部長の認定により学士（芸術工学）の学位を授与する

大学印

九州大学総長

印

第 号

(2) 九州芸術工科大学大学院の博士前期課程を修めて修士課程を修了した者に授与する学位記の様式

学位記

学府印

氏名
年 月 日生

本学において九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術工学専攻の博士前期課程を修めたことを認める

年 月 日

九州芸術工科大学大学院教育課程担当
九州大学大学院芸術工学府長

印

本学大学院芸術工学府長の認定により修士（芸術工学）の学位を授与する

大学印

九州大学総長

印

芸術第 号

(3) 九州芸術工科大学大学院の博士課程を修めて博士課程を修了した者に授与する学位記の様式

学位記

学府印

氏名
年 月 日生

本学において九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術工学専攻の博士課程において所定の単位を修得し学位論文の審査及び最終試験に合格したことを認める

年 月 日

九州芸術工科大学大学院教育課程担当
九州大学大学院芸術工学府長

印

本学大学院芸術工学府長の認定により博士（〇〇）の学位を授与する

大学印

九州大学総長

印

芸術甲第 号

4 21世紀プログラムの課程を修了した者に授与する学位の名称は、第26条の規定にかかわらず、学士（学術）とし、学位記については、第28条の規定にかかわらず、次の様式によるものとする。

第 号
学 位 記
氏 名 年 月 日 生
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">大学印</div>
<p>本学所定の21世紀プログラムの 課程を修めたので本学の卒業を認め 学士（学術）の学位を授与する</p>
年 月 日
九州大学総長
印

No.
KYUSHU UNIVERSITY
hereby confers upon
Name
Date of Birth:○○
the Degree of
Bachelor of Arts and Science
having completed the prescribed program
of the 21st Century Program
(○○)
Date
Name
President
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">大学印</div>

5 博士課程（博士課程教育リーディングプログラム）を修了した者に授与する学位の名称は、第28条の規定にかかわらず、次の様式によるものとする。

△博甲第 号
学 位 記
氏 名 年 月 日 生

本学大学院○○学府○○専攻の博士課程（□□□□□□□□□）において所定の単位を修得し、学位論文の審査及び最終試験に合格したので博士（○○）の学位を授与する

年 月 日

九州大学

大学印

No.

KYUSHU UNIVERSITY

hereby confers upon

Name

Date of Birth: ○○

the Degree of

Doctor of ○○

having passed the prescribed final examination

and completed a doctoral dissertation

in the Graduate School of ○

(○○)

with additional completion of □□□□

Date

大学印

Name

President

備考 △印の箇所は学府名の略号を記入し、□印の箇所は博士課程教育リーディングプログラムの名称を記入する。

附 則（平成16年度九大規則203号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年度九大規則第55号）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成18年度九大規則第19号）

この規則は、平成18年6月1日から施行する。

附 則（平成18年度九大規則第118号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成20年度九大規則第74号）

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成22年度九大規則第11号）

1 この規則は、平成22年6月15日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

2 平成22年3月31日に九州大学大学院薬学府の修士課程に在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者に授与する学位の名称については、この規則による改正後の九州大学学位規則別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成22年度九大規則第151号）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成23年度九大規則第113号）

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年度九大規則第4号）

この規則は、平成24年5月1日から施行し、平成24年3月14日から適用する。

附 則（平成24年度九大規則第35号）

この規則は、平成24年12月1日から施行する。

附 則（平成24年度九大規則第92号）

1 この規則は、平成25年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学学位規則（以下「新規則」という。）第23条の規定は、施行日以後に博士の学位を授与した場合について適用し、同日前に博士の学位を授与した場合については、なお従前の例による。

3 新規則第24条の規定は、施行日以後に博士の学位を授与された者について適用し、同日前に博士の学位を授与された者については、なお従前の例による。

4 新規則別記様式の規定は、施行日以後に授与する学位記について適用し、同日前に授与する学位記については、なお従前の例による。

附 則（平成25年度九大規則第116号）

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

2 平成26年3月31日までに九州大学大学院比較社会文化学府に入学した者に授与する学位の名称については、この規則による改正後の九州大学学位規則別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成26年度九大規則第141号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成28年度九大規則第54号）

この規則は、平成28年10月1日から施行する。

附 則（平成28年度九大規則第106号）

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成29年度九大規則第101号）

1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。

2 平成30年3月31日に九州大学に在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者に授与する学位の名称については、この規則による改正後の九州大学学位規則別表第1の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成30年度九大規則第53号）

この規則は、平成31年1月15日から施行する。

附 則（平成30年度九大規則第87号）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和元年度九大規則第33号）

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

別表第1（学士の学位）

学 部	学 位 の 名 称
共創学部	学士（学術）
文学部	学士（文学）
教育学部	学士（教育学）
法学部	学士（法学）
経済学部	学士（経済学）
理学部	学士（理学）
医学部	学士（医学） 学士（生命医科学） 学士（看護学） 学士（保健学）
歯学部	学士（歯学）
薬学部	学士（創薬科学） 学士（薬学）
工学部	学士（工学）
芸術工学部	学士（芸術工学）
農学部	学士（農学）

別表第2（修士の学位及び博士の学位）

学 府	学 位 の 名 称	
	修 士	博 士
人文科学府	修士（文学）	博士（文学）
地球社会統合科学府	修士（学術） 修士（理学）	博士（学術） 博士（理学）
人間環境学府（臨床実践心理学専攻を除く。）	修士（人間環境学） 修士（文学） 修士（教育学） 修士（心理学） 修士（工学）	博士（人間環境学） 博士（文学） 博士（教育学） 博士（心理学） 博士（工学）
法学府	修士（法学）	博士（法学）

経済学府（産業マネジメント専攻を除く。）	修士（経済学）	博士（経済学）
理学府	修士（理学）	博士（理学）
数理学府	修士（数理学） 修士（技術数理学）	博士（数理学） 博士（機能数理学）
システム生命科学府	修士（システム生命科学） 修士（理学） 修士（工学） 修士（情報科学）	博士（システム生命科学） 博士（理学） 博士（工学） 博士（情報科学）
医学系学府（医療経営・管理学専攻を除く。）	修士（医科学） 修士（看護学） 修士（保健学）	博士（医学） 博士（看護学） 博士（保健学）
歯学府	—————	博士（歯学） 博士（臨床歯学） 博士（学術）
薬学府	修士（創薬科学）	博士（創薬科学） 博士（臨床薬学）
工学府	修士（工学）	博士（工学）
芸術工学府	修士（芸術工学） 修士（デザインストラテジー）	博士（芸術工学） 博士（工学）
システム情報科学府	修士（情報科学） 修士（理学） 修士（工学） 修士（学術）	博士（情報科学） 博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）
総合理工学府	修士（理学） 修士（工学） 修士（学術）	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）
生物資源環境科学府	修士（農学）	博士（農学）
統合新領域学府	修士（感性学） 修士（芸術工学） 修士（工学） 修士（オートモーティブサイエンス） 修士（ライブラリーサイエンス） 修士（学術）	博士（感性学） 博士（芸術工学） 博士（工学） 博士（オートモーティブサイエンス） 博士（ライブラリーサイエンス） 博士（学術）

別表第3（専門職学位）

--	--

専 門 職 大 学 院	学 位 の 名 称
人間環境学府実践臨床心理学専攻	臨床心理修士（専門職）
経済学府産業マネジメント専攻	経営修士（専門職）
医学系学府医療経営・管理学専攻	医療経営・管理学修士（専門職）
法科大学院 （法務学府実務法学専攻）	法務博士（専門職）

別記様式

(1) 第3条により本学を卒業した者に授与する学位記の様式

第 号
<p>学 位 記</p> <p style="text-align: right;">氏 名</p> <p style="text-align: right;">年 月 日 生</p>
<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px; margin-left: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 大学印 </div>
<p>本学〇〇学部〇〇学科所定の課程を修めたことを認める</p> <p style="text-align: center;">九州大学〇〇学部長</p> <div style="text-align: right; margin-right: 20px;">印</div>
<p>本学〇〇学部長の認定により本学を卒業したことを認め 学士（〇〇）の学位を授与する</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">九州大学総長</p> <div style="text-align: right; margin-right: 20px;">印</div>

No.
<p>KYUSHU UNIVERSITY</p> <p>hereby confers upon</p> <p style="text-align: center;">Name</p> <p>Date of Birth: 〇〇</p> <p style="text-align: center;">the Degree of</p> <p style="text-align: center;">Bachelor of 〇〇</p> <p>having completed the prescribed program</p> <p style="text-align: center;">of the School of 〇〇</p> <p style="text-align: center;">(〇〇)</p> <p style="text-align: center;">Date</p>
<div style="border-top: 1px solid black; width: 100px; margin-left: 20px;"></div> <p style="margin-left: 20px;">Name</p>

大学印	Dean of the School of ○○ Name President
-----	---

(2) 第4条1項により修士課程（共同教育課程を除く。）を修了した者に授与する学位記の様式

△修第		号
学 位 記		
氏 名		
年 月 日 生		
本学大学院○○学府○○専攻の修士課程を修了したので修 士（○○）の学位を授与する		
年 月 日		
九 州 大 学		大学印

		No.
KYUSHU UNIVERSITY		
hereby confers upon		
Name		
Date of Birth: ○○		
the Degree of		
Master of ○○		
having completed the Master's Program		
in the Graduate School of ○○		
(○○)		
Date		
	Name President	
大学印		

備考 △印の箇所は学府名の略号を記入する。

(3) 第4条1項により修士課程（共同教育課程）を修了した者に授与する学位記の様式

△修第		号
学 位 記		
氏 名		
年 月 日 生		

九州大学大学院○○学府及び□□大学大学院◇◇研究科の
◎◎専攻の修士課程を修了したので修士（○○）の学位を授
与する

年 月 日

九 州 大 学

大学印

□ □ 大 学

大学印

No.

KYUSHU UNIVERSITY

hereby confers upon

Name

Date of Birth: ○○

the Degree of

Master of ○○

having completed the Master's Program
in the Graduate School of ○○, Kyushu University
and the Graduate School of △△,□□

(◎◎)

Date

大学印

Name

President of Kyushu University

大学印

Name

President of □□ University

備考1 △印の箇所は学府名の略号を記入する。

2 □印の箇所は共同教育課程を構成する大学（本学を除く。）、◇印の箇所は構成大学の
共同教育課程を編成する研究科の名称を記入する。

3 ◎印の箇所は共同教育課程における専攻の名称を記入する。

(4) 第4条2項により修士課程の修了に相当する要件を満たした者に授与する学位記の
様式

△修第 号

学 位 記

氏 名

年 月 日 生

本学大学院○○学府○○専攻において修士課程の修了に相
当する要件を満たしたので修士（○○）の学位を授与する

年	月	日
九州大学	大学印	

		No.
KYUSHU UNIVERSITY		
hereby confers upon		
Name		
Date of Birth: ○○		
the Degree of		
Master of ○○		
having completed the requirement		
for a Master's Qualification		
in the Graduate School of ○		
(○○)		
Date		
		Name
		President
大学印		

備考 △印の箇所は学府名の略号を記入する。

(5) 第5条により博士課程を修了した者に授与する学位記の様式

		△博甲第	号
学位記			
		氏名	
		年月日生	
<p>本学大学院○○学府○○専攻の博士課程において所定の単位を修得し学位論文の審査及び最終試験に合格をしたので博士(○○)の学位を授与する</p>			
		年	月
		日	
九州大学		大学印	

		No.
KYUSHU UNIVERSITY		

hereby confers upon
Name
Date of Birth: ○○
the Degree of
Doctor of ○○
having passed the prescribed final examination
and completed a doctoral dissertation
in the Graduate School of ○
(○○)
Date

大学印

Name
President

備考 △印の箇所は学府名の略号を記入する。

(6) 第6条により専門職学位課程を修了した者（法科大学院（法務学府実務法学専攻）の専門職学位課程を修了した者を除く。）に授与する学位記の様式

△専第		号
学 位 記		
氏 名		
年	月	日 生
本学大学院○○学府○○専攻の専門職学位課程を修了した ので修士（専門職）の学位を授与する		
年 月 日		
九 州 大 学		大学印

	No.
KYUSHU UNIVERSITY	
hereby confers upon	
Name	
Date of Birth: ○○	
the Degree of	
Master of ○○	
having completed the Professional Degree Program	
in the Graduate School of ○	
(○○)	
Date	

大学印	Name President
-----	-------------------

備考 △印の箇所は学府名の略号を記入する。

(7) 第6条により法科大学院（法務学府実務法学専攻）の専門職学位課程を修了した者に授与する学位記の様式

法専第	号	
学 位 記		
氏 名		
年 月 日 生		
<p style="text-align: center;">本学法科大学院（法務学府実務法学専攻）の専門職学位課程を修了したので法務博士（専門職）の学位を授与する</p>		
年 月 日		
九 州 大 学		
<table border="1" style="display: inline-table; width: 80px; height: 30px;"> <tr> <td style="text-align: center;">大学印</td> </tr> </table>		大学印
大学印		

No.	
KYUSHU UNIVERSITY	
hereby confers upon Name	
Date of Birth: ○○	
the Degree of Juris Doctor	
having completed the Professional Degree Program in the Law School (Legal Practice)	
Date	
<table border="1" style="display: inline-table; width: 80px; height: 30px;"> <tr> <td style="text-align: center;">大学印</td> </tr> </table>	大学印
大学印	
Name President	

(8) 第16条により博士課程を修了した者と同等以上の学力を有することの確認をされた者に授与する学位記の様式

△博乙第	号
------	---

学 位 記

氏 名
年 月 日 生

本学に学位論文を提出し所定の審査及び試験に合格したの
で博士（〇〇）の学位を授与する

年 月 日

九 州 大 学

大学印

No.

KYUSHU UNIVERSITY

hereby confers upon

Name

Date of Birth: 〇〇

the Degree of

Doctor of 〇〇

having submitted a doctoral dissertation and
successfully fulfilled all the requirements

Date

大学印

Name
President

備考 △印の箇所は学府名の略号を記入する。

(9) 学位申請関係書類の様式

ア 第8条第4項による学位論文審査願様式

年 月 日

九州大学総長殿

〇〇学府〇〇学専攻

〇〇年入学

氏名印

学位論文審査願

このたび博士の学位を受けたいので、九州大学学位規則第8条により、下記のとおり関係書類を添え、学位論文を提出いたしますから御審査ください。

記

- | | | | | |
|---|------|----|---|----|
| 1 | 主論文 | 1編 | 冊 | 2通 |
| 2 | 参考論文 | 編 | 冊 | 1通 |
| 3 | 論文目録 | | | |
| 4 | 論文要旨 | | | |
| 5 | 履歴書 | | | |

イ 第16条第3項による学位申請書様式

年 月 日

九州大学総長殿

本籍：

氏名：

印

学位申請書

貴学学位規則第16条により、博士の学位を受けたいので、下記のとおり関係書類を添え、学位論文を提出いたします。

なお所定の手数料を納入いたします。

記

- | | | | | |
|---|------|----|---|----|
| 1 | 主論文 | 1編 | 冊 | 2通 |
| 2 | 参考論文 | 編 | 冊 | 1通 |
| 3 | 論文目録 | | | |
| 4 | 論文要旨 | | | |
| 5 | 履歴書 | | | |

ウ 添付書類の様式

① 論文目録様式

論 文 目 録

区分 甲乙

氏 名

主論文 1編○冊

題 名

(印刷公表の方法及びその時期 (未公開の場合は予定を記入))

参考論文 ○編○冊

題 名

- 1
- 2 (同上)
- 3

備考

- 1 論文題名が外国語の場合は、訳を付すること。
- 2 未公表の論文の場合は、原稿の枚数を記入すること。
- 3 参考論文が2以上ある場合は、その題名を列記すること。

② 履歴書様式

履 歴 書

区分 甲乙

(ふりがな) 氏 名 生 年 月 日	年 月 日生	男 女
本 籍 (都道府県名)		都 道 府 県
現 住 所	都道 府県	区市 町 村 番地
学 歴 年 月 日 年 月 日		
職 歴 年 月 日 年 月 日		
研究歴 年 月 日 年 月 日		
上記のとおり相違ありません。 年 月 日		
氏 名 印		

備考

- 1 学歴は、新制大学卒業以後又は最終学歴を記載すること。

2 研究歴には研究した事項とその期間を明記すること。なお、学歴又は職歴に記載した期間中に研究歴に当たるものがある場合は、それについても記入すること。

九州大学工学部規則（案）

平成16年度九大規則第115号
 制定：平成16年 4月 1日
 最終改正：令和 3年 月 日
 （令和2年度九大規則第 号）

第1章 趣旨

第1条 この規則は、九州大学学部通則（平成16年度九大規則第2号。以下「通則」という。）により各学部規則において定めるように規定されている事項その他工学部の教育に関し必要な事項を定めるものとする。

第1条の2 工学部は、エネルギー・資源・物質・環境・システムに関する専門基礎知識と様々な事象に対する理解力と説明能力を教授育成するとともに、幅広い教養と視野をもって工学に携わる人材を組織的に養成する。

第2章 コース

第2条 工学部の次の表の左欄に掲げる学科に、それぞれ右欄に掲げるコースを置く。

学 科	コース
電気情報工学科	計算機工学コース 電子通信工学コース 電気電子工学コース
材料工学科	
応用化学科	機能物質化学コース 分子生命工学コース
化学工学科	
融合基礎工学科	物質材料コース 機械電気コース
機械工学科	
航空宇宙工学科	
量子物理工学科	
船舶海洋工学科	
地球資源システム工学科	
土木工学科	
建築学科	

2 工学部の次の表の左欄に掲げる学科に、国際コース（英語による授業等により学位取得可能な教育課程をいう。以下同じ。）として、それぞれ右欄に掲げる国際コースを置く。

学 科	国際コース
電気情報工学科	（電気情報工学コース）国際コース
応用化学科	（応用化学コース）国際コース
機械工学科及び航空宇宙工学科	（機械航空工学コース）国際コース
土木工学科	（土木工学コース）国際コース

第3章 入学及び再入学等

第3条 学生の入学に関し必要な事項は、別に定める。

2 学生の再入学、転学部、転入学及び編入学（工学部融合基礎工学科への編入学を除く。以下「再入学等」という。）については、工学部の収容定員に余裕がある場合又は特に必要と認める場合に、教授会の議を経て、許可することができる。

3 前項の規定により再入学等を許可された者及び工学部融合基礎工学科に編入学した者の修業年限、単位修得の方法等については、教授会の議を経て、学部長が決定する。

第4条 科目等履修生として本学において一定の単位を修得した後に入学する者の修業年限の通算については、教授会の議を経て、学部長が決定する。

第4条の2 学生が、通則第23条の規定に基づき、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する旨を学部長に申し出たときは、教授会の議を経て学部長が定めるところにより、その計画的な履修を認めることができる。

第4章 学期及び教育課程

第5条 学年を分けて次の2学期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

2 前項に定める各学期の授業期間は、別に定める。

第6条 工学部における教育課程は、基幹教育科目及び専攻教育科目により編成するものとする。

2 基幹教育科目に関する授業科目、単位数及び最低修得単位数は、別表第1のとおりとする。

3 専攻教育科目に関する授業科目及び単位数は、別表第2のとおりとする。

4 専攻教育科目を工学部共通科目、学科群共通科目、学科・専攻科目及び卒業研究に分ける。

5 単位計算の基準は、講義及び演習については15時間又は30時間をもって1単位、実験及び実習については30時間又は45時間をもって1単位とする。

第7条 前条の規定にかかわらず、第2条第2項に掲げる国際コースの授業科目、単位数及び最低修得単位数は、別表第3及び別表第4のとおりとする。

2 第2条第2項に掲げる国際コースの学生は、学科において教育上有益と認めるときは、別表第3及び別表第4の授業科目以外の授業科目を、自由科目（修得した単位を第15条の2第1項に規定する卒業の要件となる単位数に算入しない科目をいう。）として履修することができる。

第8条 学生は、各学期の始めに、履修しようとする授業科目を学部長に届け出なければならない。

第9条 3年次以降に開講される専攻教育科目を履修するには、2年次終了までに、基幹教育科目のうち学科又はコースごとに定める授業科目の単位数を修得しておかななければならない。

第5章 単位修得及び卒業

第10条 各授業科目の単位修得の認定は、教授会の議を経て、学部長がこれを行う。

第11条 授業科目の成績評価は、通則第17条の3の規定に基づき行うものとする。

2 実験、実習及び演習については、平素の成績考査をもって試験に替えることができる。

第12条 卒業研究の単位修得の認定は、一定の問題について作製した論文、報告、計画等の審査及び口頭試問により行う。

第13条 試験は、授業の行われた学期の授業期間の末に行う。ただし、必要に応じ、他の時期において行うことができる。

第14条 単位を修得した授業科目に対しては、希望により成績証明書を与えることができる。

第15条 工学部の卒業の要件は、工学部に4年以上在学し、別表第1及び別表第2の授業科目について、次の各号に定める単位数以上を修得しなければならない。

(1) 電気情報工学科 基幹教育科目から46単位、専攻教育科目から87.5単位、合計133.5単位

(2) 材料工学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から86単位、合計134.5単位

(3) 応用化学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から86単位、合計134.5単位

5 単位

- (4) 化学工学科 基幹教育科目から 48.5 単位、専攻教育科目から 85 単位、合計 133.5 単位
- (5) 融合基礎工学科（物質材料コース） 基幹教育科目から 48.5 単位、専攻教育科目から 86 単位、合計 134.5 単位
- (6) 融合基礎工学科（機械電気コース） 基幹教育科目から 45.5 単位、専攻教育科目から 89 単位、合計 134.5 単位
- (7) 機械工学科 基幹教育科目から 48.5 単位、専攻教育科目から 86 単位、合計 134.5 単位
- (8) 航空宇宙工学科 基幹教育科目から 48.5 単位、専攻教育科目から 86.5 単位、合計 135 単位
- (9) 量子物理工学科 基幹教育科目から 45.5 単位、専攻教育科目から 87 単位、合計 132.5 単位
- (10) 船舶海洋工学科 基幹教育科目から 49.5 単位、専攻教育科目から 85.5 単位、合計 135 単位
- (11) 地球資源システム工学科 基幹教育科目から 49.5 単位、専攻教育科目から 85.5 単位、合計 135 単位
- (12) 土木工学科 基幹教育科目から 49.5 単位、専攻教育科目から 85 単位、合計 134.5 単位
- (13) 建築学科 基幹教育科目から 48.5 単位、専攻教育科目から 82 単位、合計 130.5 単位

2 教授会は、前項の単位を修得した者について、卒業の審査を行う。

第 15 条の 2 前条の規定にかかわらず、第 2 条第 2 項に掲げる国際コースの卒業の要件は、工学部に 4 年以上在学し、別表第 3 及び別表第 4 の授業科目について、次の各号に定める単位数以上を修得しなければならない。

- (1) 電気情報工学科（電気情報工学コース）国際コース 基幹教育科目から 52.5 単位、専攻教育科目から 72 単位、合計 124.5 単位
- (2) 応用化学科（応用化学コース）国際コース 基幹教育科目から 52.5 単位、専攻教育科目から 76 単位、合計 128.5 単位
- (3) 機械工学科及び航空宇宙工学科（機械航空工学コース）国際コース 基幹教育科目から 52.5 単位、専攻教育科目から 80 単位、合計 132.5 単位
- (4) 土木工学科（土木工学コース）国際コース 基幹教育科目から 52.5 単位、専攻教育科目から 72 単位、合計 124.5 単位

2 教授会は、前項の単位を修得した者について、卒業の審査を行う。

第 15 条の 3 工学部融合基礎工学科に、環境・エネルギー問題に代表される多様で複雑な問題に対応し、解決する能力を備えた工学系人材の育成を行うため、高専連携教育プログラムを置く。

2 高専連携教育プログラムの修了要件は、工学部融合基礎工学科に 2 年以上在学し、別表第 1 及び別表第 2 に定める授業科目について、基幹教育科目から 45.5 単位以上、専攻教育科目から 89 単位以上を修得し、合計 134.5 単位以上を修得することとする。

3 高専連携教育プログラムにかかる単位認定その他必要な事項については、別に定める。

第 6 章 科目等履修生及び聴講生

第 16 条 科目等履修生として入学を志願できる者は、九州大学科目等履修生等規則（平成 16 年度九大規則第 91 号）第 2 条第 1 項に定めるところによる。

第 17 条 科目等履修生として入学を志願する者は、所定の願書に履修しようとする授業科目名を記載し、履歴書及び検定料を添えて、学部長に願い出なければならない。

2 学部長は、学生の授業に支障がないときは、前項の願い出があった者について選考の上、学年又は学期の始めに入学を許可することができる。

第 18 条 科目等履修生の履修した授業科目については、試験により所定の単位を与える。

2 前項の単位の授与については、第 10 条、第 11 条第 1 項及び第 13 条の規定を準用する。

第19条 学部長は、科目等履修生の修得した単位について、所要の証明書を交付することができる。

第20条 工学部の特定の授業科目を聴講しようとする者は、所定の願書に聴講しようとする授業科目名を記載し、履歴書及び検定料を添えて、学期の始めに学部長に願い出なければならない。

第21条 聴講生として、聴講を志願できる者は、大学において2年以上の課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認めた者とする。

第22条 学部長は、学生の履修に妨げがない場合は、教授会の議を経て、学期又は学年ごとに聴講を許可することができる。

第23条 聴講生に対しては、単位修得の認定を行わない。ただし、法令等に基づく資格を得るため等特に単位を必要とする者については、単位修得の認定を行うことができる。

2 聴講生から請求があるときは、聴講証明書又は単位修得証明書を交付することができる。

第7章 雑則

(雑則)

第24条 この規則その他の規則等に定めるもののほか、本学部の校務について必要な事項は、学部教授会の議を経て、学部長が別に定める。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年度九大規則第70号)

1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。

2 改正後の九州大学工学部規則は、平成18年度に本学部に入学者から適用し、平成18年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則 (平成18年度九大規則第139号)

1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

2 改正後の九州大学工学部規則は、平成19年度に本学部に入学者から適用し、平成19年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則 (平成19年度九大規則第19号)

1 この規則は、平成19年7月20日から施行する。

2 改正後の九州大学工学部規則第11条の規定は、平成19年度に本学部に入学者から適用し、平成19年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則 (平成19年度九大規則第87号)

1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。

2 改正後の九州大学工学部規則別表第1の規定は、平成18年度に本学部に入学者から適用し、平成18年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

3 改正後の九州大学工学部規則別表第3の規定は、平成20年度に本学部に入学者から適用し、平成20年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則 (平成20年度九大規則第85号)

1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成21年度に本学部に入学者から適用し、平成21年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則 (平成21年度九大規則第86号)

1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成22年度に本学に入学者から適用し、平成22年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者につい

ては、なお従前の例による。

附 則（平成22年度九大規則第22号）

この規則は、平成22年10月1日から施行する。

附 則（平成22年度九大規則第102号）

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成23年度に本学部に入学者から適用し、平成23年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成23年度九大規則第57号）

1 この規則は、平成23年10月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成23年10月1日に本学部に入学者から適用し、同年9月30日に本学部在学し、同年10月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成23年度九大規則第121号）

1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成24年度に本学部に入学者から適用し、平成24年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成24年度九大規則第15号）

1 この規則は、平成24年10月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成24年10月1日に本学部に入学者から適用し、平成24年9月30日に本学部在学し、同年10月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成24年度九大規則第103号）

1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成25年度に本学部に入学者から適用し、平成25年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成25年度九大規則第131号）

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成26年4月1日に本学部に入学者から適用し、平成26年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成26年度九大規則第44号）

1 この規則は、平成26年10月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成26年10月1日に本学部に入学者から適用し、平成26年9月30日に本学部在学し、同年10月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成26年度九大規則第155号）

1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則別表第2の規定は、平成27年4月1日に本学部に入学者から適用し、平成27年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成27年度九大規則第64号）

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規則による改正後の九州大学工学部規則（以下「新規則」という。）は、平成28年4月1日に本学部に入学者から適用し、平成28年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

3 前項の規定にかかわらず、新規則のうち別表第1の規定は、平成26年4月1日に本学部に入学者から適用し、平成26年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き

き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成28年度九大規則第38号）

- 1 この規則は、平成28年10月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の九州大学工学部規則別表第6の規定は、平成28年10月1日に本学部に入学者から適用し、平成28年9月30日に本学部在学し、同年10月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成28年度九大規則第121号）

- 1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の九州大学工学部規則第15条第1項、別表第1、別表第2及び別表第4の規定は、平成29年4月1日に本学部に入学者から適用し、平成29年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成29年度九大規則第17号）

- 1 この規則は、平成29年10月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成29年10月1日に本学部に入学者から適用し、平成29年9月30日に本学部在学し、同年10月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成29年度九大規則第117号）

- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成30年4月1日に本学部に入学者から適用し、平成30年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成30年度九大規則第36号）

- 1 この規則は、平成30年10月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成30年10月1日に本学部に入学者から適用し、平成30年9月30日に本学部在学し、同年10月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（平成30年度九大規則第101号）

- 1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の九州大学工学部規則は、平成31年4月1日に本学部に入学者から適用し、平成31年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（令和元年度九大規則第50号）

- 1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の九州大学工学部規則（以下「新規則」という。）は、令和2年4月1日に本学部に入学者から適用し、令和2年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。
- 3 前項の規定にかかわらず、新規則のうち別表第5の規定は、平成30年10月1日に本学部に入学者から適用し、平成30年9月30日に本学部在学し、同年10月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則（令和2年度九大規則第 号）

- 1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の九州大学工学部規則（以下「新規則」という。）は、令和3年4月1日に本学部に入学者から適用し、令和3年3月31日に本学部在学し、同年4月1日以降も引き続き在学する者については、なお従前の例による。
- 3 前2項の規定にかかわらず、新規則第15条の3の規定は、令和5年4月1日に本学部融合基礎工学科に編入する者から適用する。

別表第1 (基幹教育科目に関する授業科目、単位数及び最低修得単位数)

区分	授業科目	単位数	最低修得単位数	合計最低修得単位数
基幹教育 セミナー	基幹教育セミナー	1	1	1
課題協学 科目	課題協学科目	2.5	2.5	2.5
言語 文化 科目 基礎 科目	学術英語・アカデミックイシューズ	1	第1外国語 英語 6	12
	学術英語・グローバルイシューズ	1		
	学術英語・CALL 1	1		
	学術英語・プロダクション1	1		
	学術英語・プロダクション2	1		
	学術英語・CALL 2	1		
	学術英語・テーマベース	1	第2外国語 4	
	学術英語・スキルベース	1		
	学術英語・集中演習	2		
	専門英語	1		
	ドイツ語 I A	1		
	ドイツ語 I B	1		
	ドイツ語 II A	1		
	ドイツ語 II B	1		
	ドイツ語 III	1		
	ドイツ語 IV	1		
	ドイツ語プラクティクム I	1		
	ドイツ語プラクティクム II	1		
	ドイツ語プラクティクム III	1		
	フランス語 I A	1		
	フランス語 I B	1		
	フランス語 II A	1		
	フランス語 II B	1		
	フランス語 III	1		
	フランス語 IV	1		
	フランス語プラティク I	1		
	フランス語プラティク II	1		
	フランス語プラティク III	1		
	中国語 I A	1		
	中国語 I B	1		
	中国語 II A	1		
	中国語 II B	1		
	中国語 III	1		
中国語 IV	1			
中国語実践 I	1			
中国語実践 II	1			

	中国語実践Ⅲ	1		
	中国語集中演習	2		
	ロシア語ⅠA	1		
	ロシア語ⅠB	1		
	ロシア語ⅡA	1		
	ロシア語ⅡB	1		
	ロシア語Ⅲ	1		
	ロシア語Ⅳ	1		
	韓国語ⅠA	1		
	韓国語ⅠB	1		
	韓国語ⅡA	1		
	韓国語ⅡB	1		
	韓国語Ⅲ	1		
	韓国語Ⅳ	1		
	韓国語表現演習Ⅰ	1		
	韓国語表現演習Ⅱ	1		
	スペイン語ⅠA	1		
	スペイン語ⅠB	1		
	スペイン語ⅡA	1		
	スペイン語ⅡB	1		
	スペイン語Ⅲ	1		
	スペイン語Ⅳ	1		
	スペイン語表現演習Ⅰ	1		
	スペイン語表現演習Ⅱ	1		
	日本語Ⅰ	1		
	日本語Ⅱ	1		
	日本語Ⅲ	1		
	日本語Ⅳ	1		
	日本語Ⅴ	1		
	日本語Ⅵ	1		
	日本語Ⅶ	1		
文 系 デ ィ シ プ リ ン 科 目	哲学・思想入門	2	4	4
	先史学入門	2		
	歴史学入門	2		
	文学・言語学入門	2		
	芸術学入門	2		
	地理学入門	2		
	社会学入門	2		
	心理学入門	2		
	現代教育学入門	1		
	教育基礎学入門	1		
	法学入門	2		
	政治学入門	2		
	経済学入門	2		
	経済史入門	2		
	The Law and Politics of International Society	2		

理 系 デ ィ シ プ リ ン 科 目	社会と数理科学	1	※備考2参照
	入門微分積分Ⅰ	1	
	入門微分積分Ⅱ	1	
	微分積分学Ⅰ	2	
	微分積分学Ⅱ	2	
	入門線形代数Ⅰ	1	
	入門線形代数Ⅱ	1	
	線形代数学Ⅰ	2	
	線形代数学Ⅱ	2	
	数学演習AⅠ	1	
	数学演習AⅡ	1	
	数学演習B	1	
	数理統計学	2	
	身の回りの物理学A	1	
	身の回りの物理学B	1	
	力学概論	2	
	力学概論演習	1	
	電磁気学概論	1	
	電磁気学概論演習	0.5	
	熱力学概論	1	
	熱力学概論演習	0.5	
	力学基礎	2	
	力学基礎演習	1	
	電磁気学基礎	1	
	電磁気学基礎演習	0.5	
	熱力学基礎	1	
	熱力学基礎演習	0.5	
	物理学の進展A	1	
	物理学の進展B	1	
	現代物理学基礎	2	
	原子核物理学	2	
	身の回りの化学	1	
	無機物質化学Ⅰ	1	
	無機物質化学Ⅱ	1	
	有機物質化学Ⅰ	1	
	有機物質化学Ⅱ	1	
	基礎化学結合論Ⅰ	1	
	基礎化学結合論Ⅱ	1	
	基礎化学熱力学Ⅰ	1	
	基礎化学熱力学Ⅱ	1	
	現代化学	2	
	基礎生物有機化学Ⅰ	1	
	基礎生物有機化学Ⅱ	1	
基礎生化学Ⅰ	1		
基礎生化学Ⅱ	1		
機器分析学	2		
生命の科学A	1		
生命の科学B	1		
生物学概論	2		
細胞生物学	2		

	集団生物学	2		
	分子生物学	2		
	生態系の科学	2		
	地球と宇宙の科学	1		
	地球科学	1		
	最先端地球科学	1		
	宇宙科学概論	2		
	デザイン思考	1		
	図形科学Ⅰ	1		
	図形科学Ⅱ	1		
	空間表現実習Ⅰ	2		
	空間表現実習Ⅱ	2		
	世界建築史概論	1		
	日本建築史概論	1		
	近・現代建築史	1		
	デザイン史	2		
	情報科学	2		
	プログラミング演習	1		
	コンピュータープログラミング入門	1		
	自然科学総合実験	1		
	基礎科学実習	1		
サイバー セキュリティ 科目	サイバーセキュリティ基礎論	1	1	1
健康・ スポーツ 科目	健康・スポーツ科学演習	1	1	1
	身体運動科学実習ⅠA	0.5		
	身体運動科学実習ⅠB	0.5		
	身体運動科学実習ⅡA	0.5		
	身体運動科学実習ⅡB	0.5		
	身体運動科学実習ⅢA	0.5		
	身体運動科学実習ⅢB	0.5		
	身体運動科学実習ⅣA	0.5		
	身体運動科学実習ⅣB	0.5		
	身体運動科学実習Ⅴ	1		
	健康・スポーツ科学講義A	1		
	健康・スポーツ科学講義B	1		
総 合 科 目	先端技術入門A	1	2	2
	先端技術入門B	1		
	アカデミック・フロンティアⅠ	1		
	アカデミック・フロンティアⅡ	1		
	大学とは何かⅠ	1		
	大学とは何かⅡ	1		
	九州大学の歴史Ⅰ	1		
	九州大学の歴史Ⅱ	1		
	女性学・男性学Ⅰ	1		
	女性学・男性学Ⅱ	1		
	社会連携活動論：ボランティア	1		
	社会連携活動論：インターンシップ	1		

Law in Everyday Life A	1
Law in Everyday Life B	1
バリアフリー支援入門	1
ユニバーサルデザイン研究	1
アクセシビリティ入門	1
アクセシビリティ支援入門	1
アクセシビリティ基礎	1
人と人をつなぐ技法	1
コミュニケーション入門	1
体験してわかる自然科学	1
健康疫学・内科学から見たキャンパスライフ	1
心理学・精神医学から見たキャンパスライフ	1
アジア埋蔵文化財学A	1
アジア埋蔵文化財学B	1
韓国・朝鮮研究の最前線Ⅰ	1
韓国・朝鮮研究の最前線Ⅱ	1
グローバル社会を生きるⅠ	1
グローバル社会を生きるⅡ	1
社会参加のための日本語教育Ⅰ	1
社会参加のための日本語教育Ⅱ	1
フィールドに学ぶA	1
教育テスト論	2
現代企業分析	1
現代経済事情	1
外国語プレゼンテーション	1
水の科学	2
医療倫理学Ⅰ	1
医療倫理学Ⅱ	1
バイオエシックス入門	1
糸島の水と土と緑Ⅰ	1
糸島の水と土と緑Ⅱ	1
命のあり方・尊さと食の連関	2
食肉加工の理論と実践	2
先進的植物生産システム概論Ⅰ	1
先進的植物生産システム概論Ⅱ	1
体験的農業生産学入門	1
農のための植物-環境系輸送現象論	1
農のための最適環境制御	1
食科学の新展開	1
作物生産とフロンティア研究	1
持続可能な農業生産・食料流通システム	1
農業と微生物	1
企業から見たサイバーセキュリティA	1
企業から見たサイバーセキュリティB	1
サイバーセキュリティ演習	1
セキュリティエンジニアリング演習A	1
セキュリティエンジニアリング演習B	1
セキュリティエンジニアリング演習C	1
分子の科学	2
「留学」考	1

	Japan in Global Society	1		
	アイデア・ラボ I	2		
	アントレプレナーシップ入門	2		
	伊都キャンパスを科学する I (軌跡編)	1		
	伊都キャンパスを科学する II (現在編)	1		
	伊都キャンパスを科学する III (展望編)	1		
	少人数セミナー	1		
	九州大学基幹教育科目履修規則 (平成 25 年度 九大規則第 120 号) 第 3 条第 2 項の規定により 定める授業科目			
高 年 次 基 幹 教 育 科 目	科学の歴史 A	1	2	2
	科学の歴史 B	1		
	科学の基礎 (哲学的考察)	1		
	脳情報科学入門	1		
	認知心理学	1		
	Brain and Mind	1		
	機械学習と人工知能	1		
	現代社会 I	2		
	現代社会 II	2		
	現代社会 III	2		
	現代社会 IV	2		
	現代史 I	2		
	現代史 II	2		
	現代史 III	2		
	現代史 IV	2		
	E U 論基礎—制度と経済—	2		
	技術と産業・企業	2		
	グローバル化とアジア経済	2		
	金融と経済	2		
	サイバー空間デザイン	2		
	芸術学概論	1		
	音楽・音響論	2		
	デザインと観察	2		
	環境問題と自然科学	2		
	環境調和型社会の構築	2		
	グリーンケミストリー	2		
	自然災害と防災	2		
	生態系の構造と機能 I	1		
	生態系の構造と機能 II	1		
	男女共同参画	2		
	漢方医薬学	1		
	臨床イメージング	1		
	社会と健康	2		
	国際保健と医療	2		
	アクセシビリティマネジメント研究	2		
	地球の進化と環境	2		
	生物多様性と人間文化 A	1		
	生物多様性と人間文化 B	1		
	遺伝子組換え生物の利用と制御	2		

	平和と安全の構築学	1		
	文化と社会の理論	2		
	東アジアと日本ーその歴史と現在ー	2		
	法文化学入門	2		
	法史学入門	2		
	ローマ法史	2		
	アジア共同体入門	2		
	プレゼンテーション基礎	1		
	レトリック基礎	1		
	共創発想法	2		
	データマイニングと情報可視化	1		
	技術と倫理	1		
	研究と倫理	1		
	インフォームドコンセント	1		
	臨床倫理	1		
	アントレプレナーシップ・会計/ファイナンス基礎	1		
	アントレプレナーシップ・戦略論基礎	1		
	アントレプレナーシップ・組織論基礎	1		
	事業創造デザイン特論Ⅰ	1		
	事業創造デザイン特論Ⅱ	1		
	九大生よ、ビジネスとイノベーションを学ぼうA	1		
	九大生よ、ビジネスとイノベーションを学ぼうB	1		
	社会統計学A	1		
	社会統計学B	1		
	社会調査法ⅠA	1		
	社会調査法ⅠB	1		
	社会調査法ⅡA	1		
	社会調査法ⅡB	1		
	教育学特論	2		
	教育心理学特論（教育・学校心理学）	2		
	日本国憲法	2		
	九州大学基幹教育科目履修規則（平成25年度九大規則第120号）第3条第2項の規定により定める授業科目			
上記に掲げる最低修得単位のほか、備考3に定める授業科目の単位を修得しなければならない。				

(備考)

- 1 「日本語Ⅰ」～「日本語Ⅶ」については、外国人留学生を対象とする授業科目として開設し、第1外国語又は第2外国語として最低修得単位数に含めることができる。
- 2 各学科の学生は、理系ディシプリン科目として次の所定の単位を修得しなければならない。

学科	授 業 科 目	単位数	最低修得単位数	合計最低修得単位数
----	---------	-----	---------	-----------

電 気 情 報 工 学 科	必 修 科 目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数学演習B 力学基礎 電磁気学基礎 電磁気学基礎演習 熱力学基礎 現代物理学基礎 無機物質化学Ⅰ 有機物質化学Ⅰ 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 1 2 1 0.5 1 2 1 1 1 1 1	20.5	20.5
材 料 工 学 科	必 修 科 目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 有機物質化学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅱ 細胞生物学 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	23	23
応 用 化 学 科	必 修 科 目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 有機物質化学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅱ 細胞生物学 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	23	23

化学 工学 学科	必修 科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 有機物質化学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅱ 細胞生物学 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	23	23
融合 基礎 工学 学科 (物質 材料 コース)	必修 科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 有機物質化学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅱ 細胞生物学 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	23	23
融合 基礎 工学 学科 (機械 電気 コース)	必修 科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 無機物質化学Ⅱ 有機物質化学Ⅰ 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1	20	20

機械 工学 学科	必修 科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 無機物質化学Ⅱ 有機物質化学Ⅰ 図形科学Ⅰ 図形科学Ⅱ 空間表現実習Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1	23	23
航空 宇宙 工学 学科	必修 科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 無機物質化学Ⅱ 有機物質化学Ⅰ 図形科学Ⅰ 図形科学Ⅱ 空間表現実習Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1	23	23
量子 物理 工学 学科	必修 科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 無機物質化学Ⅱ 有機物質化学Ⅰ 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1	20	20

船舶海洋工学科	必修科目	微分積分学Ⅰ	2	20	24
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		数理統計学	2		
		力学基礎	2		
		力学基礎演習	1		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験	1		
	選択必修科目	電磁気学基礎演習	0.5	4	
		熱力学基礎演習	0.5		
		無機物質化学Ⅱ	1		
		基礎化学結合論Ⅰ	1		
		基礎化学結合論Ⅱ	1		
生物学概論		2			
地球科学		1			
最先端地球科学	1				
地球資源システム工学科	必修科目	微分積分学Ⅰ	2	20	24
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		数理統計学	2		
		力学基礎	2		
		力学基礎演習	1		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験	1		
	選択必修科目	電磁気学基礎演習	0.5	4	
		熱力学基礎演習	0.5		
		無機物質化学Ⅱ	1		
		基礎化学結合論Ⅰ	1		
		基礎化学結合論Ⅱ	1		
生物学概論		2			
地球科学		1			
最先端地球科学	1				

土木 工学 科	必修 科目	微分積分学Ⅰ	2	20	24
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		数理統計学	2		
		力学基礎	2		
		力学基礎演習	1		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験	1		
	選択 必修 科目	電磁気学基礎演習	0.5	4	
		熱力学基礎演習	0.5		
		無機物質化学Ⅱ	1		
		基礎化学結合論Ⅰ	1		
		基礎化学結合論Ⅱ	1		
生物学概論		2			
地球科学		1			
最先端地球科学	1				
建築 学 科	必修 科目	微分積分学Ⅰ	2	23	23
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		力学基礎	2		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		無機物質化学Ⅱ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅱ	1		
		空間表現実習Ⅰ	2		
		世界建築史概論	1		
		日本建築史概論	1		
		近・現代建築史	1		
		プログラミング演習	1		
自然科学総合実験	1				

別表第2（専攻教育科目に関する授業科目及び単位数）

電気情報工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		

工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
電気情報工学入門	1	必修
電気情報数学 I	1	必修
電気情報数学 II	1	必修
回路理論 I	2	必修
回路理論 II	2	必修
論理回路	2	必修
プログラミング論	2	必修
プログラミング演習 I	1	必修
コンピュータアーキテクチャ I	2	必修
データ構造とアルゴリズム I	1	※ 1
データ構造とアルゴリズム II	1	※ 1
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
(学 科 共 通 科 目)		
デジタル電子回路 I	1	※ 2
デジタル電子回路 II	1	※ 2
常微分方程式とラプラス変換	2	必修
電気情報工学基礎実験	2	必修
電気情報工学セミナー A	0.5	必修
電気情報工学セミナー B	0.5	
アナログ電子回路 I	1	※ 2、※ 3

アナログ電子回路Ⅱ	1	※2、※3
アナログ電子回路Ⅲ	1	
アナログ電子回路Ⅳ	1	
情報理論Ⅰ	1	※1、※2
情報理論Ⅱ	1	※1、※2
デジタル信号処理Ⅰ	1	
デジタル信号処理Ⅱ	1	
複素関数論	2	※2、※3
電気情報工学実験Ⅰ	2	必修
電気情報工学実習	1	
電気情報工学実験Ⅱ	2	必修
離散数学Ⅰ	1	※1
離散数学Ⅱ	1	※1
電気エネルギー工学通論Ⅰ	1	※1、※2
電気エネルギー工学通論Ⅱ	1	※1、※2
電磁気学Ⅰ	2	※2、※3
電磁気学Ⅱ	2	※2、※3
電磁気学Ⅲ	1	※2、※3
電磁気学Ⅳ	1	※2、※3
信号とシステムⅠ	1	※2
信号とシステムⅡ	1	※2
計測工学BⅠ	1	
計測工学BⅡ	1	
通信方式Ⅰ	1	※2

通信方式Ⅱ	1	※2
通信ネットワークⅠ	1	
通信ネットワークⅡ	1	
数理計画法Ⅰ	1	
数理計画法Ⅱ	1	
制御工学AⅠ	1	※3
制御工学AⅡ	1	※3
回路理論Ⅲ	1	※2、※3
回路理論Ⅳ	1	※2、※3
電子物性Ⅰ	1	※2、※3
電子物性Ⅱ	1	※2、※3
プログラミング演習Ⅱ	1	※2、※3
プログラミング演習Ⅲ	1	※2、※3
半導体の性質	1	※2
トランジスタ基礎論	1	※2
電磁波工学Ⅰ	1	
電磁波工学Ⅱ	1	
集積回路工学Ⅰ	1	
集積回路工学Ⅱ	1	
プラズマ工学Ⅰ	1	
プラズマ工学Ⅱ	1	
光エレクトロニクスⅠ	1	
光エレクトロニクスⅡ	1	
コンピュータシステム通論Ⅰ	1	※2、※3

コンピュータシステム通論Ⅱ	1	※2、※3
電気電子工学設計Ⅰ	1	
電気電子工学設計Ⅱ	1	
(計 算 機 工 学 科 目)		
情報論理学Ⅰ	1	※1
情報論理学Ⅱ	1	※1
基礎PBLⅠ	1	※1
データ構造とアルゴリズム演習	1	※1
形式言語とオートマトンⅠ	1	※1
オペレーティングシステムⅠ	1	※1
形式言語とオートマトンⅡ	1	※1
オペレーティングシステムⅡ	1	※1
確率統計Ⅰ	1	※1
データベースⅠ	1	※1
基礎PBLⅡ	1	※1
集積回路工学通論Ⅰ	1	※1
確率統計Ⅱ	1	※1
データベースⅡ	1	※1
集積回路工学通論Ⅱ	1	※1
コンパイラⅠ	1	※1
電気情報工学実験Ⅲ	2	※1
コンパイラⅡ	1	※1
コンピュータアーキテクチャⅡ	1	
コンピュータアーキテクチャⅢ	1	

コンピュータシステム I	1	
データ構造とアルゴリズムⅢ	1	
ソフトウェア工学 I	1	
プログラミング言語論 I	1	
コンピュータシステム II	1	
データ構造とアルゴリズムⅣ	1	
ソフトウェア工学 II	1	
プログラミング言語論 II	1	
アルゴリズム論 I	1	
データ解析と実験計画法 I	1	
コンピュータシステムⅢ	1	
サイバーセキュリティ I	1	
分散システム I	1	
技術表現法 I	1	
人工知能 I	1	
パターン認識 I	1	
アルゴリズム論 II	1	
データ解析と実験計画法 II	1	
コンピュータシステムⅣ	1	
サイバーセキュリティ II	1	
分散システム II	1	
技術表現法 II	1	
人工知能 II	1	
パターン認識 II	1	

(電 子 通 信 工 学 科 目)		
量子力学応用 I	1	
量子力学応用 II	1	
電子デバイス I	1	
電子デバイス II	1	
制御工学B I	1	※ 2
制御工学B II	1	※ 2
応用確率論	2	
(電 気 電 子 工 学 科 目)		
エネルギー基礎論 I	1	※ 3
エネルギー基礎論 II	1	※ 3
制御工学A III	1	
制御工学A IV	1	
基礎エネルギー変換機器学 I	1	※ 3
基礎エネルギー変換機器学 II	1	※ 3
計測工学A I	1	※ 3
計測工学A II	1	※ 3
電力輸送工学 I	1	
電力輸送工学 II	1	
電気電子材料 I	1	
電気電子材料 II	1	
計測工学A III	1	
計測工学A IV	1	
エネルギー変換機器工学 I	1	

エネルギー変換機器工学Ⅱ	1	
通信工学通論Ⅰ	1	※3
通信工学通論Ⅱ	1	※3
パワーエレクトロニクスⅠ	1	
パワーエレクトロニクスⅡ	1	
システム工学Ⅰ	1	
システム工学Ⅱ	1	
超伝導基礎論Ⅰ	1	
超伝導基礎論Ⅱ	1	
高電圧・パルスパワー工学Ⅰ	1	
高電圧・パルスパワー工学Ⅱ	1	
電気法規および施設管理Ⅰ	1	
電気法規および施設管理Ⅱ	1	
卒 業 研 究		
電気情報工学卒業研究	8	必修
<p>※1 計算機工学コースにおける必修科目 ※2 電子通信工学コースにおける必修科目 ※3 電気電子工学コースにおける必修科目</p> <p>必修科目を含む、以下の要件を満たす87.5単位以上を修得しなければならない。 (計算機工学コース) (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科群共通科目から18単位 (3) 学科・専攻科目から33.5単位 学科共通科目から14.5単位 計算機工学科目から19単位 (4) 卒業研究から8単位 (5) その他 (2)及び(3)に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から25単位以上修得する。</p> <p>(電子通信工学コース) (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科群共通科目から16単位</p>		

<p>(3) 学科・専攻科目から40.5単位 学科共通科目から38.5単位 電子通信工学科目から2単位</p> <p>(4) 卒業研究から8単位</p> <p>(5) その他 (2)及び(3)に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から20単位以上修得する。</p> <p>(電気電子工学コース)</p> <p>(1) 工学部共通科目から3単位</p> <p>(2) 学科群共通科目から16単位</p> <p>(3) 学科・専攻科目から36.5単位 学科共通科目から28.5単位 計算機工学科目から8単位</p> <p>(4) 卒業研究から8単位</p> <p>(5) その他 (2)及び(3)に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から24単位以上修得する。</p>
--

材料工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
物理化学第一	2	必修
量子力学第一	2	必修
無機化学第一	2	必修
有機化学第一	2	必修
金属材料大意	2	必修
機械工学大意第一	2	必修
電気工学基礎 I	1	必修
電気工学基礎 II	1	必修

電子情報工学基礎 I	1	
電子情報工学基礎 II	1	
安全学	2	必修
テクノロジー・マーケティング	2	
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
平衡組織学	2	必修
冶金物理化学 I	2	必修
冶金物理化学 II	2	必修
材料工学実験第一	2	必修
複素関数論	2	必修
材料力学入門	1	必修
材料設計製図 I	1	必修
材料設計製図 II	1	必修
移動現象論	2	必修
固体物理学	2	必修
弾性・塑性変形工学	1	必修
結晶化学	2	必修
電子物性論	2	必修
材料電気化学	2	必修
超伝導材料工学	2	
鉄鋼製錬学	2	
材料工学実験第二	2	必修
数理解析概論	2	必修

凝固及び結晶成長	2	必修
機械工作実習	1	必修
産業科学技術特別講義	2	
材料工学特別演習	1	
薄膜物理	2	
材料強度物性	2	必修
金属組織制御学	2	必修
エネルギー材料工学	2	
バイオマテリアル	2	
データサイエンス	2	必修
材料工学実験第三	2	必修
材料表面科学	2	
無機材料解析学	2	
鉄鋼材料工学	2	
高温材料強度学	1	必修
非鉄金属製錬学	2	
材料反応工学	2	必修
半導体工学	2	必修
接合・複合工学	2	
電解工学	2	
非鉄金属材料工学	1	
セラミックス材料学	2	
卒 業 研 究		
材料工学卒業研究	8	必修

以下の要件を満たす86単位以上を修得しなければならない。

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から18単位
- (3) 学科・専攻科目から44単位
- (4) 卒業研究から8単位
- (5) その他

(2) 及び (3) に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から13単位以上修得する。

応用化学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
物理化学第一	2	必修
量子力学第一	2	必修
無機化学第一	2	必修
有機化学第一	2	必修
金属材料大意	2	必修
機械工学大意第一	2	必修
電気工学基礎 I	1	必修
電気工学基礎 II	1	必修
電子情報工学基礎 I	1	
電子情報工学基礎 II	1	
安全学	2	必修
テクノロジー・マーケティング	2	
工学概論	2	必修

学 科 ・ 専 攻 科 目		
複素関数論	2	
応用化学実験第一	2	必修
生化学第一	2	必修
高分子化学第一	2	必修
分析化学第一	2	必修
有機化学第二	2	必修
物理化学第二	2	必修
応用物理学第一	2	
データサイエンス	2	必修
化学工学第一	2	必修
無機化学第二	2	必修
量子化学第二	2	必修
数理解析概論	2	
応用化学実験第二	2	必修
化学工学第二	2	必修
分析化学第二	2	必修
高分子化学第二	2	必修
有機化学第三	2	必修
生化学第二	2	
無機化学第三	2	必修
物理化学第三	2	
表面化学	2	
応用化学実験第三	2	必修

物理化学演習	1	必修
触媒化学	2	必修
高分子化学第三	2	
生体機能化学	2	
有機化学第四	2	
量子化学演習	1	必修
分析化学第三および演習	2	必修
無機化学第四	2	
分子組織化学	2	
応用化学特別講義第一	1	
応用化学特別講義第二	1	
応用化学特別講義第三	1	
応用化学特別演習第一	1	
応用化学特別講義第四	1	
応用化学特別講義第五	1	
応用化学特別演習第二	1	
卒 業 研 究		
応用化学卒業研究	8	必修
<p>以下の要件を満たす86単位以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) 工学部共通科目から3単位</p> <p>(2) 学科群共通科目から18単位</p> <p>(3) 学科・専攻科目から40単位 「複素関数論」及び「数理解析概論」のいずれか1科目を選択必修とする。</p> <p>(4) 卒業研究から8単位</p> <p>(5) その他 (2)及び(3)に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から17単位以上修得する。このうち、学科・専攻科目の「複素関数論」及び「数理解析概論」のいずれか1科目を選択必修とする。</p>		

化学工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
物理化学第一	2	必修
量子力学第一	2	必修
無機化学第一	2	必修
有機化学第一	2	必修
金属材料大意	2	必修
機械工学大意第一	2	必修
電気工学基礎 I	1	必修
電気工学基礎 II	1	必修
電子情報工学基礎 I	1	
電子情報工学基礎 II	1	
安全学	2	必修
テクノロジー・マーケティング	2	
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
物理化学第二	2	必修
化学工学量論	2	必修
基礎生命工学	2	必修
化工数学	2	必修

化学工学実験第一	2	必修
応用物理学第一	2	
数理解析概論	2	必修
物質移動工学	2	必修
基礎流体工学	2	必修
エネルギー材料工学	2	
プロセス物理化学	2	必修
化工流体工学	2	必修
生物プロセス工学第一	2	必修
機械工学大意第二	2	
接合・複合工学	2	
データサイエンス	2	必修
化学工学実験第二	2	必修
化学工学特別講義	1	
応用物理学第二	2	
基礎熱工学	2	必修
プロセス制御	2	必修
反応工学第一	2	必修
プロセス計装	1	
生物プロセス工学第二	2	必修
高分子化学第三	2	
化工情報処理演習	1	必修
化学工学実験第三	2	必修
生命工学特別講義	1	

化工熱工学	2	必修
分離工学	2	必修
プロセスシステム工学	2	必修
生物化学工学	2	必修
反応工学第二	2	必修
卒 業 研 究		
化学工学卒業研究	8	必修
<p>以下の要件を満たす85単位以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) 工学部共通科目から3単位</p> <p>(2) 学科群共通科目から18単位</p> <p>(3) 学科・専攻科目から47単位</p> <p>(4) 卒業研究から8単位</p> <p>(5) その他</p> <p>(2) 及び (3) に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目の中から9単位以上修得する。</p>		

融合基礎工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	※1、※2
データサイエンス序論	2	※1、※2
学 科 群 共 通 科 目		
無機化学第一	2	※1
有機化学第一	2	※1
金属材料大意	2	※1
物理化学第一	2	※1
量子力学第一	2	※1
機械工学大意第一	2	※1

電気工学基礎Ⅰ	1	※1
電気工学基礎Ⅱ	1	※1
電子情報工学基礎Ⅰ	1	
電子情報工学基礎Ⅱ	1	
安全学	2	※1
テクノロジー・マーケティング	2	
工学概論	2	※1、※2
ベクトル解析と微分方程式	2	※2
工業力学	2	※2
材料力学Ⅰ	1	※2
材料力学Ⅱ	2	※2
熱力学Ⅰ	2	※2
流れ学Ⅰ	2	※2
現代物理学入門	2	※2
原子力工学概論	2	
応用量子物理学入門	2	
学 科 ・ 専 攻 科 目		
(学 科 共 通 科 目)		
複素関数論	2	※1、※2
常微分方程式とラプラス変換	2	
フーリエ解析と偏微分方程式	2	
データ解析の数学	2	
エネルギー変換工学	2	
光・量子物理計測	2	

材料強度学	2	
化学反応論 I	1	
化学反応論 II	1	
プロセス化学工学	2	
光エレクトロニクス	2	
構造材料学	1	
材料加工学	1	
先端計測科学	1	
エネルギー・環境学 A	1	
エネルギー・環境学 B	1	
半導体・デバイス工学 A	1	
半導体・デバイス工学 B	1	
プラズマ応用工学	1	
融合基礎情報学 I	2	※ 1、※ 2
融合基礎情報学 II	2	※ 1、※ 2
融合基礎情報学 III	2	※ 1、※ 2
融合応用情報学 A	1	
融合応用情報学 B	1	
融合応用情報学 C	1	
融合応用情報学 D	1	
知的財産論	1	
マネジメント論	1	
マーケティング論	1	
インターンシップ I (長期)	3	※ 3

インターンシップⅡ（短期）	1	
融合基礎工学展望	2	※1、※2
融合工学概論Ⅰ	2	必修
融合工学概論Ⅱ	2	※3
研究プロジェクト	4	※3
グローバル科目Ⅰ（論文）	1	必修
グローバル科目Ⅱ（討論）	1	必修
融合基礎工学特別講義A	1	
融合基礎工学特別講義B	1	
（物 質 材 料 コ ー ス 科 目）		
材料力学入門	1	※1
物理化学第二	2	※1
分析化学第一	2	※1
無機化学第二	2	※1
弾性・塑性変形工学	1	※1
相平衡論	2	
固体物理Ⅰ	2	※1
結晶学基礎	1	※1
分光学基礎	1	※1
機器分析学	2	※1
材料速度論	1	
無機化学第三	2	
固体物理Ⅱ	1	※1
電気化学Ⅰ	1	

電気化学Ⅱ	1	
触媒化学Ⅰ	1	
触媒化学Ⅱ	1	
材料組織制御学	1	
相転移論	1	
材料表面工学	1	
磁性材料学	1	
構造解析学	1	
セラミックス材料学Ⅰ	1	
セラミックス材料学Ⅱ	1	
物質材料科学実験Ⅰ	2	※1
物質材料科学実験Ⅱ	2	※1
物質材料科学実験Ⅲ	2	※1
物質材料科学実験Ⅳ	2	※1
(機 械 電 気 コ ー ス 科 目)		
力学	1	※2
流体力学Ⅰ	2	※2
熱エネルギー変換基礎	2	※2
振動力学	2	
熱・流体計測学	1	
自動制御	2	
統計力学	2	
量子力学	2	
電磁気学Ⅰ	2	※2

電磁気学Ⅱ	2	
電気回路Ⅰ	2	※2
電気回路Ⅱ	2	
流体力学Ⅱ	2	※2
伝熱学	2	※2
航空力学	1	
流体機械	1	
熱機関工学	1	
流体力学演習	1	
熱工学演習	1	
電気エネルギー工学	1	
高電圧・パルスパワー工学	2	
プラズマ理工学Ⅰ	1	
プラズマ理工学Ⅱ	1	
機械電気科学実験Ⅰ	1	※2
機械電気科学実験Ⅱ	1	※2
機械電気科学実験Ⅲ	1	※2
機械電気科学実験Ⅳ	1	※2
機械電気科学設計演習	1	※2
卒 業 研 究		
卒業研究	6	必修
※1 物質材料コースにおける必修科目 ※2 機械電気コースにおける必修科目 ※3 高専連携教育プログラムにおける必修科目 (物質材料コース) 以下の要件を満たす86単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位		

- (2) 学科群共通科目から18単位
- (3) 学科・専攻科目から59単位
 学科共通科目から16単位。なお、「常微分方程式とラプラス変換」、「化学反応論Ⅰ」及び「化学反応論Ⅱ」から2単位を選択必修とする。
 物質材料コース科目から23単位以上
- (4) 卒業研究から6単位
- (5) その他
 (1) から (3) に基づき修得するもののほか、学科共通科目と物質材料コース科目から20単位以上

(機械電気コース)

以下の要件を満たす89単位以上を修得しなければならない。

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から15単位
- (3) 学科・専攻科目から65単位
 学科共通科目から16単位。なお、「フーリエ解析と偏微分方程式」及び「エネルギー変換工学」から2単位を選択必修とする。
 機械電気コース科目から18単位以上
- (4) 卒業研究 6単位
- (5) その他
 (1) から (3) に基づき修得するもののほか、学科共通科目及び機械電気コース科目から31単位以上

(高専連携教育プログラム)

以下の要件を満たす89単位以上を修得しなければならない。ただし、編入学前に高等専門学校で学修した専門科目（高等専門学校設置基準（昭和36年文部省令第23号）第16条に定めるものをいう。）について、32単位を上限に単位認定することができるものとする。

- (1) 学科・専攻科目の学科共通科目から24単位
- (2) 卒業研究から6単位
- (3) その他
 高等専門学校専攻科において開講される科目から27単位

機械工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
材料力学Ⅰ	1	必修
材料力学Ⅱ	2	必修

工業力学	2	必修
熱力学Ⅰ	2	必修
流れ学Ⅰ	2	必修
現代物理学入門	2	必修
ベクトル解析と微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修
応用量子物理学入門	2	
原子力工学概論	2	
学 科 ・ 専 攻 科 目		
材料力学Ⅲ	1.5	必修
複素関数論	2	必修
フーリエ・ラプラス変換と偏微分方程式	2	必修
機械工作実習Ⅰ	1	必修
電気工学基礎Ⅰ	1	必修
電気工学基礎Ⅱ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅰ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅱ	1	必修
熱力学Ⅱ	1.5	必修
機械力学A	1.5	必修
流れ学Ⅱ	1.5	必修
機械材料Ⅰ	1	必修
材料力学Ⅳ	1	必修
機械工作実習Ⅱ	1	必修
機械設計Ⅰ	1.5	必修

機械力学B	1.5	必修
流体力学I	1.5	必修
弾性力学A	1	必修
機械工学実験第一	1	必修
数値解析基礎	2	必修
システム制御A	1	必修
機械製作法I	2	必修
機械要素I	1	
機械設計II	1.5	必修
機械要素設計製図I	0.5	必修
伝熱学I	1.5	必修
機械力学C	1.5	必修
流体力学II	1.5	必修
弾性力学B	1	必修
システム制御B	1	必修
機械製作法II	2	必修
機械要素II	1	
機械要素設計製図II	0.5	必修
テクノロジー・マーケティング	2	
伝熱学II	1.5	必修
内燃機関I	1	
連続体の振動学	1	
応用流体力学	2	
機械材料II	1	

機械工学実験第二	1	必修
データサイエンス応用	2	必修
ロボティクス I	1	
システム制御 C	1	必修
機械工学設計製図	1	必修
熱エネルギー変換 I	1	
内燃機関 II	1	
燃焼学 I	1	必修
機構学・振動制御	1	
水素工学基礎	2	
システム工学	2	
ロボティクス II	1	
システム制御 D	1	必修
加工機器・精密測定法	2	
生体工学基礎	2	
熱エネルギー変換 II	1	
燃焼学 II	1	必修
機械工学特別講義 I	0.5	
機械工学特別講義 II	0.5	
機械工学特別講義 III	0.5	
機械工学特別講義 IV	0.5	
機械工学特別講義 V	0.5	
機械工学特別講義 VI	0.5	
機械工学特別講義 VII	0.5	

機械工学特別講義Ⅷ	0.5	
卒 業 研 究		
機械工学卒業研究	6	必修
<p>必修科目を含む、以下の要件を満たす8.6単位以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) 工学部共通科目から3単位</p> <p>(2) 学科群共通科目から1.5単位</p> <p>(3) 学科・専攻科目から5.2単位 「機械工学特別講義Ⅰ」から「機械工学特別講義Ⅷ」までの8科目から2単位を選択必修とする。</p> <p>(4) 卒業研究から6単位</p> <p>(5) その他 (1)～(4)に基づき修得するもののほかに、1.0単位以上修得する。</p>		

航空宇宙工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
材料力学Ⅰ	1	必修
材料力学Ⅱ	2	必修
工業力学	2	必修
熱力学Ⅰ	2	必修
流れ学Ⅰ	2	必修
現代物理学入門	2	必修
ベクトル解析と微分方程式	2	必修
応用量子物理学入門	2	
原子力工学概論	2	
工学概論	2	必修

学 科 ・ 専 攻 科 目		
複素関数論	2	必修
フーリエ・ラプラス変換と偏微分方程式	2	必修
応用確率論	2	
情報処理概論	2	必修
材料力学Ⅲ	1. 5	必修
材料力学Ⅳ	1	必修
弾性力学	2	必修
航空宇宙伝熱学	2	必修
エネルギー変換基礎論	2	必修
ジェットエンジン工学	2	
航空流体力学	2	必修
気体力学	2	必修
飛行力学Ⅰ	2	必修
飛行力学Ⅱ	2	
応用飛行制御論	2	
軌道力学	2	必修
誘導・制御基礎論Ⅰ	2	必修
誘導・制御基礎論Ⅱ	2	
航空宇宙基礎物理学	2	
宇宙利用学	2	
基礎設計製図	2	必修
航空宇宙工学設計実習	2	必修
基礎振動学	2	必修

基礎構造力学	2	
応用構造力学	2	
航空宇宙機振動学	2	
航空宇宙機材料学	2	
人工衛星工学	2	
ロケット工学	2	
航空宇宙機設計論	2	
航空宇宙工学実験	2	必修
電気工学基礎Ⅰ	1	必修
電気工学基礎Ⅱ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅰ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅱ	1	必修
テクノロジー・マーケティング	2	
工業マネジメント	2	
航空工学特別講義	1	
宇宙工学特別講義	1	
航空宇宙機設計生産システム	1	
ジェットエンジン構造設計	1	
航空機運用・整備	1	
宇宙環境制御システム	1	
産業活動実習Ⅰ	2	
産業活動実習Ⅱ	2	
卒 業 研 究		
航空宇宙工学卒業研究	6	必修

以下の要件を満たす86.5単位以上を修得しなければならない。

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から15単位
- (3) 学科・専攻科目から36.5単位
- (4) 卒業研究から6単位
- (5) その他

(1) から (4) に基づき修得するもののほかに、26単位以上修得する。

量子物理工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
材料力学Ⅰ	1	必修
材料力学Ⅱ	2	必修
工業力学	2	必修
熱力学Ⅰ	2	必修
流れ学Ⅰ	2	必修
現代物理学入門	2	必修
ベクトル解析と微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修
応用量子物理学入門	2	
原子力工学概論	2	
学 科 ・ 専 攻 科 目		
複素関数論	2	必修
力学	2	必修
振動・波動論基礎	2	必修

物理化学	2	必修
電磁気学	2	必修
情報処理概論	2	必修
量子物理工学演習Ⅰ	1	必修
量子物理工学演習Ⅱ	1	必修
量子物理工学演習Ⅲ	1	必修
創造科学工学基礎実験	1	
原子核物理学入門	2	
原子核物理学	2	
連続体力学	2	
量子線物理計測	2	
電気・電子回路	2	
フーリエ・ラプラス変換と偏微分方程式	2	必修
量子力学Ⅰ	1	必修
量子力学Ⅱ	1	必修
量子力学Ⅲ	1	
統計力学Ⅰ	2	必修
統計力学Ⅱ	2	
輸送現象論	2	必修
データ解析概論	2	必修
量子物理工学実験	2	必修
固体物理学Ⅰ	2	必修
固体物理学Ⅱ	2	
放射化学	2	

ビーム工学	2	
材料科学概論	2	
応用光学	2	
応用確率論	2	
現代科学技術論	1	必修
量子物理工学概論	1	必修
原子炉物理学Ⅰ	1	
原子炉物理学Ⅱ	1	
プラズマ工学	1	
核融合概論	1	
原子炉熱流動工学	2	
ソフトマター物理学	2	
材料分析学	2	
産業活動実習	1	
量子物理工学特別講義Ⅰ	1	
量子物理工学特別講義Ⅱ	1	
量子物理工学特別講義Ⅲ	1	
量子物理工学特別講義Ⅳ	1	
卒 業 研 究		
量子物理工学卒業研究	8	必修
<p>以下の要件を満たす87単位以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) 工学部共通科目から3単位</p> <p>(2) 学科群共通科目から15単位</p> <p>(3) 学科・専攻科目から31単位</p> <p>(4) 卒業研究から8単位</p> <p>(5) その他</p> <p style="padding-left: 40px;">(1) から (4) に基づき修得するもののほかに、30単位以上修得する。</p>		

船舶海洋工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
常微分方程式とラプラス変換	2	必修
複素関数論	2	必修
固体力学	2	必修
地球環境総合工学	2	必修
フーリエ変換と偏微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
電子情報工学基礎Ⅰ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅱ	1	必修
電気工学基礎Ⅰ	1	必修
電気工学基礎Ⅱ	1	必修
機械工学大意第一	2	必修
空間表現実習	1	必修
流体力学第一および同演習	1.5	必修
船舶設計	2	必修
船舶算法および同演習	1.5	必修
材料力学および同演習	1.5	必修
船舶復原性および同演習	1.5	必修

流体力学第二および同演習	1. 5	必修
自動制御工学	2	必修
材料加工学	2	必修
弾性力学	2	必修
船舶海洋製図第一	1	必修
船舶海洋流体力学第一	2	必修
機能設計工学	2	必修
構造力学第一および同演習	1. 5	必修
計算工学演習第一	1	必修
船舶運動論	2	必修
構造力学第二および同演習	1. 5	必修
船舶海洋製図第二	2	必修
情報処理概論	2	必修
船舶海洋構造力学	2	必修
船舶海洋流体力学第二	2	必修
船舶海洋振動学第一	2	必修
材料強度学	2	必修
運動制御工学	2	必修
環境設計工学	2	必修
システム設計工学	2	必修
船舶海洋工学実験	1	必修
船用機関	2	必修
工学力学	2	
工学力学演習	1	

海洋環境情報学	2	
海洋機器工学	2	
船舶海洋振動学第二	2	
工業マネジメント	2	
計算工学演習第二	1	
構造解析演習	1	
船舶海洋工学特別講義第一	1	
船舶海洋工学特別講義第二	1	
船舶海洋工学特別講義第三	1	
卒 業 研 究		
船舶海洋工学卒業研究	6	必修
以下の要件を満たす85.5単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科群共通科目から12単位 (3) 学科・専攻科目から64.5単位 (4) 卒業研究から6単位		

地球資源システム工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
常微分方程式とラプラス変換	2	必修
複素関数論	2	必修
固体力学	2	必修
地球環境総合工学	2	必修

フーリエ変換と偏微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
電気工学基礎 I	1	必修
電気工学基礎 II	1	必修
電子情報工学基礎 I	1	必修
電子情報工学基礎 II	1	必修
機械工学大意第一	2	必修
情報処理概論	2	必修
地球システム学概論	2	必修
地球環境のイメージング	2	必修
地球熱学	2	必修
資源流体工学	2	必修
岩盤工学	2	必修
資源処理工学	2	必修
エネルギー資源工学	2	必修
資源環境科学	2	必修
フィールド地球科学演習	1	必修
物理探査学	2	必修
地熱工学	2	必修
地球工学実験第一	1	必修
地球工学実験第二	1	必修
石油工学	2	必修
地下空洞設計法	2	必修

水圏環境化学平衡論	2	必修
工業爆薬学	2	必修
資源システム工学実験第一	1	必修
資源システム工学実験第二	1	必修
地層内物質移動工学	2	必修
地球資源システム工学実習	0.5	必修
資源地球科学	2	
環境地球物理学	2	
地熱貯留層工学	2	
石油開発生産工学	2	
固体資源開発工学	2	
資源微生物工学	2	
新エネルギー工学	1	
地熱発電工学	1	
石灰石資源	1	
石油・天然ガス資源開発	1	
海外資源・資源経済学	1	
廃棄物資源循環工学	1	
地球資源システム工学インターンシップ	4	
地球資源システム工学国際インターンシップ	4	
機械工学大意第二	2	
無機化学第三	2	
金属材料大意	2	
テクノロジー・マーケティング	2	

卒業研究		
地球資源システム工学卒業研究	6	必修
必修科目を含む、以下の要件を満たす85. 5単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科群共通科目から12単位 (3) 学科・専攻科目から64. 5単位 (4) 卒業研究から6単位		

土木工学科

授業科目		
名称	単位	備考
工学部共通科目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学科群共通科目		
常微分方程式とラプラス変換	2	必修
複素関数論	2	必修
固体力学	2	必修
地球環境総合工学	2	必修
フーリエ変換と偏微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修
学科・専攻科目		
構造力学Ⅰ	2	必修
構造力学Ⅱ	2	必修
地震工学	2	
構造解析学	2	
土木材料学	2	必修
コンクリート構造工学Ⅰ	1	

コンクリート構造工学Ⅱ	1	
鋼構造工学	2	
維持管理工学	2	
地盤力学Ⅰ	2	必修
地盤力学Ⅱ	2	必修
応用地盤工学	2	必修
社会基盤計画学Ⅰ	1	必修
社会基盤計画学Ⅱ	1	必修
まちづくり・地域づくり概論Ⅰ	1	
まちづくり・地域づくり概論Ⅱ	1	
計画数理	2	必修
都市計画	2	
交通計画学	2	
交通施設工学	2	
環境システム学	2	必修
環境基礎学	2	必修
環境保全と開発	2	
流体力学基礎	2	必修
水理学Ⅰ	2	必修
水理学Ⅱ	2	必修
水文学	2	
河川工学	2	
上下水道及び水資源工学	2	
海岸水理学	2	

沿岸域管理工学	2	
土木と社会セミナーA	1	必修
土木と社会セミナーB	1	必修
土木と社会セミナーC	1	必修
土木地理学	2	必修
土木エンジニア史	2	必修
環境と防災A	1	必修
環境と防災B	1	必修
データサイエンス	2	必修
景観学	2	
生態工学	2	
合意形成論	2	
土木実践教室A	2	必修
土木実践教室B	2	必修
測量学・実習	3	
基礎土木工学演習	1	必修
プロジェクト・ものづくり	2	
プロジェクト・まちづくり	2	
土木工学総合演習	2	必修
電子情報工学基礎Ⅰ	1	
電子情報工学基礎Ⅱ	1	
機械工学大意第一	2	
電気工学基礎Ⅰ	1	
電気工学基礎Ⅱ	1	

工業爆薬学	2	
卒 業 研 究		
土木工学卒業研究	6	必修
必修科目を含む、以下の要件を満たす85単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科群共通科目から12単位 (3) 学科・専攻科目から64単位 「プロジェクト・ものづくり」及び「プロジェクト・まちづくり」のいずれか1科目を選択必修とする。 (5) 卒業研究から6単位		

建築学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
(総 合 科 目)		
建築概論	2	必修
特別プログラム	2	
情報処理概論	2	必修
建築学研究序説	2	必修
(法 規 科 目)		
建築法規	2	必修
(設 計 ・ 実 験 演 習 科 目)		
建築設計基礎演習A	3	必修
建築設計基礎演習B	3	必修
建築設計基礎演習C	3	必修

建築設計基礎演習D	3	必修
建築設計基礎演習E	3	必修
都市・建築設計演習A	3	
都市・建築設計演習B	3	
都市・建築設計演習C	3	
都市・建築設計演習D	3	
建築環境設備実験演習	3	
建築環境設備設計演習	3	
建築構造材料実験演習	3	
建築構造設計演習A	1.5	
建築構造設計演習B	1.5	
(建 築 計 画 科 目)		
建築設計計画A	1	必修
建築設計計画B	1	必修
建築設計計画C	1	必修
建築設計計画D	1	必修
建築設計計画E	1	必修
住環境計画論	1	
居住文化論	1	
(都 市 計 画 科 目)		
都市計画概論	1	必修
都市設計概論	1	必修
ハウジング論	1	必修
まちづくり概論	1	必修

景観設計	1	
都市再生	1	
都市解析	1	
空間メディア	1	
(歴 史 ・ 意 匠 科 目)		
世界建築史詳論	1	
日本建築史詳論	1	
現代建築デザイン	1	
都市史	1	
(環 境 科 目)		
建築環境設備基礎A	1	必修
建築環境設備基礎B	1	必修
建築環境設備応用A	1	必修
建築環境設備応用B	1	必修
建築環境デザイン	2	必修
(構 造 科 目)		
建築構造力学基礎	2	必修
静定建築構造力学	2	必修
建築材料	2	必修
建築構法	2	必修
木質構造	1	必修
鉄骨構造	1	必修
鉄筋コンクリート構造	1	必修
建築施工	2	必修

不静定建築構造力学	2	
建築振動学	2	
建築構造設計技法A	1	
建築構造設計技法B	1	
建築荷重論	2	
建築防災	2	
合成構造	1	
建築土質力学	1	
空間構造計画	2	
基礎構造	1	
建築応用力学	2	
建築耐震設計	2	
(工 学 一 般 科 目)		
測量学・実習	3	
テクノロジー・マーケティング	2	
数理解析概論	2	
複素関数論	2	
卒 業 研 究		
建築学卒業研究	6	必修
必修科目を含む、以下の要件を満たす82単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科・専攻科目から73単位 (3) 卒業研究から6単位		

別表第3 (国際コースの基幹教育科目に関する授業科目、単位数及び最低修得単位数)

区 分		授 業 科 目	単位数	最低習得単位数
KIKAN Education	KIKAN Education Seminar	KIKAN Education Seminar	1	1

Courses	Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues	Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues	2 . 5	2 . 5
	Subjects in Humanities and Social Science	Introduction to Law	2	8
		Introduction to Economics	2	
		Introduction to Philosophy	2	
		Intercultural Encounters	2	
		Introduction to Psychology	2	
		Global Issues	2	
		Introduction to Japanese History	2	
		Language and Communication in Society	2	
	General Subjects	Engagement with Volunteer I	1	
		Engagement with Volunteer II	1	
		Engagement with Internship I	1	
		Engagement with Internship II	1	
	Subjects for Languages and Culture	Intensive English Japanese Issue I	1	4
		Intensive English Japanese Issue II	1	
Intensive English C Theme-Based		1		
Intensive English C Skill-Based		1		
Integrated Courses : Beginners A		Integrated Courses : Beginners A	1	6
		Integrated Courses : Beginners B	1	
		Integrated Courses : Elementary 1A	1	
		Integrated Courses : Elementary 1B	1	
		Integrated Courses : Elementary 2A	1	
		Integrated Courses : Elementary 2B	1	
		Integrated Courses : Pre-Intermediate A	1	
		Integrated Courses : Pre-Intermediate B	1	
		Integrated Courses : Intermediate 1A	1	
		Integrated Courses : Intermediate 1B	1	
		Integrated Courses : Intermediate 2A	1	
		Integrated Courses : Intermediate 2B	1	
		Integrated Courses : Pre-Advanced A	1	
		Integrated Courses : Pre-Advanced B	1	
		Integrated Courses : Advanced A	1	
		Integrated Courses : Advanced B	1	
Kanji Courses : Elementary 1A	Kanji Courses : Elementary 1A	1	4	
	Kanji Courses : Elementary 1B	1		
	Kanji Courses : Elementary 2A	1		
	Kanji Courses : Elementary 2B	1		
	Kanji Courses : Pre-Intermediate A	1		
	Kanji Courses : Pre-Intermediate B	1		
	Kanji Courses : Intermediate 1A	1		
	Kanji Courses : Intermediate 1B	1		
	Kanji Courses : Intermediate 2A	1		
	Kanji Courses : Intermediate 2B	1		
	Kanji Courses : Pre-Advanced A	1		
	Kanji Courses : Pre-Advanced B	1		
	Kanji Courses : Advanced A	1		
	Kanji Courses : Advanced B	1		

		Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics III (1) Fundamental Physics IV (1) Fundamental Physics V (1) Fundamental Physics VI (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1)	
応用化学科(応用化学コース)国際コース	Subjects in Science	Computer Programming Exercise (1) Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Fundamental Inorganic Chemistry I (1) Fundamental Inorganic Chemistry II (1) Fundamental Organic Chemistry I (1) Fundamental Organic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1)	2 1
機械工学科及び航空宇宙工学科(機械航空工学コース)国際コース	Subjects in Science	Computer Programming Exercise (1) Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1)	2 3

		Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics III (1) Fundamental Physics IV (1) Fundamental Physics V (1) Fundamental Physics VI (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1) Drawings on Technical Design I (1) Drawings on Technical Design II (1)	
土木工学科 (土木工学コース) 国際コース	Subjects in Science	Computer Programming Exercise (1) Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics III (1) Fundamental Physics IV (1) Fundamental Physics V (1) Fundamental Physics VI (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1)	21

別表第4 (国際コースの専攻教育科目に関する授業科目及び単位数)

電気情報工学科

(電気情報工学コース) 国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	

Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Fourier Analysis I	1
Fourier Analysis II	1
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1
Graduation Research	1 2
計	2 2
共 通 科 目 (選 択)	
Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Engineering Mathematics I	1
Engineering Mathematics II	1
Solid Mechanics I	1
Solid Mechanics II	1
Fluid Mechanics IA	1
Fluid Mechanics IB	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement I	1

Introduction to Engineering Analysis and Measurement II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progressive Japanese I	1
Progressive Japanese II	1
(電気情報工学コース) 国際コース (必修)	
Mathematics for Electrical Engineering and Computer Science	2
Linear Circuits I	2
Linear Circuits II	2
Logic Circuits	2
Programming Methodology I	2
Programming Practice I	1
Computer Architecture I	2
Fundamentals of Integrated Circuits A	1
Fundamentals of Integrated Circuits B	1
Electric Energy A	1
Electric Energy B	1
Fundamentals of Communication Engineering A	1

Fundamentals of Communication Engineering B	1
Fundamentals of Computer Systems A	1
Fundamentals of Computer Systems B	1
Fundamentals of Electrical Engineering and Computer Science I	2
Fundamentals of Electrical Engineering and Computer Science II	2
Electromagnetic Theory I	2
System Control A	1
System Control B	1
Applied Mathematical Logic	2
Analog Electronic Circuits I	2
Data Structure and Algorithms IA	1
Data Structure and Algorithms IB	1
Electronic Measurements A	1
Electronic Measurements B	1
Laboratory of Electrical Engineering and Computer Science-Basic	2
Laboratory of Electrical Engineering and Computer Science I	2
Laboratory of Electrical Engineering and Computer Science II	2
計	4 3
(電気情報工学コース) 国際コース (選 択)	
Practice in Logic Design	2
System Programming Laboratory	2

上記を除く電気情報工学科専攻教育科目の全て

共通科目より 2 2 単位、電気情報工学コース科目より 4 3 単位、選択科目（共通科目又は（電気情報工学コース）国際コース科目）から 7 単位の計 7 2 単位を修得しなければならない。

応用化学科

（応用化学コース）国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Introduction to Information Processing I	1
Introduction to Information Processing II	1
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1
Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Inorganic Chemistry I	1
Inorganic Chemistry II	1

Graduation Research	1 2
計	2 8
共 通 科 目 (選 択)	
Fundamentals of Electrical Engineering I	1
Fundamentals of Electrical Engineering II	1
Engineering Mathematics I	1
Engineering Mathematics II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progressive Japanese I	1
Progressive Japanese II	1
(応用化学コース) 国際コース (必 修)	
Organic Chemistry I	1
Organic Chemistry II	1
Organic Chemistry III	1
Organic Chemistry IV	1
Inorganic Chemistry III	1
Inorganic Chemistry IV	1
Analytical Chemistry I	1

Analytical Chemistry II	1
Analytical Chemistry III	1
Analytical Chemistry IV	1
Physical Chemistry I	1
Physical Chemistry II	1
Physical Chemistry III	1
Physical Chemistry IV	1
Polymer Chemistry I	1
Polymer Chemistry II	1
Chemical Reaction Engineering I	1
Chemical Reaction Engineering II	1
Biochemistry I	1
Biochemistry II	1
Coordination Chemistry I	1
Coordination Chemistry II	1
Polymer Chemistry III	1
Polymer Chemistry IV	1
Task-Based Exercise in Applied Chemistry I	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry II	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry III	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry IV	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry V	2

Task-Based Exercise in Applied Chemistry VI	2
Experiment in Applied Chemistry IA	2
Experiment in Applied Chemistry IB	2
Experiment in Applied Chemistry IIA	2
Experiment in Applied Chemistry IIB	2
Experiment in Applied Chemistry IIIA	2
Experiment in Applied Chemistry IIIB	2
計	48
共通科目28単位及び(応用化学コース)国際コース科目から48単位の合計76単位を修得しなければならぬ。	

機械工学科及び航空宇宙工学科
(機械航空工学コース)国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Fourier Analysis I	1
Fourier Analysis II	1
Fundamentals of Electrical Engineering I	1

Fundamentals of Electrical Engineering II	1
Fundamentals of Electronics and Information Engineering I	1
Fundamentals of Electronics and Information Engineering II	1
Introduction to Information Processing I	1
Introduction to Information Processing II	1
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1
Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Solid Mechanics I	1
Solid Mechanics II	1
Fluid Mechanics IA	1
Fluid Mechanics IB	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement I	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Engineering Mathematics I	1
Engineering Mathematics II	1
Graduation Research	1 2

計	42
共通科目 (選択)	
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progresseive Japanese I	1
Progresseive Japanese II	1
(機械航空工学コース) 国際コース (必修)	
Introduction to Mechanical and Aerospace Engineering	2
Strength of Materials IA	1
Strength of Materials IB	1
Strength of Materials IIA	1
Strength of Materials IIB	1
Fluid Mechanics IIA	1
Fluid Mechanics IIB	1
Thermodynamics I	2
Thermodynamics II	2
Mechanics I	1
Mechanics II	1
Dynamics of Machinery I	1
Dynamics of Machinery II	1
Systems Control IA	1

Systems Control IB	1
Systems Control IIA	1
Systems Control IIB	1
Heat Transfer I	1
Heat Transfer II	1
Mechanical and Aerospace Engineering Experiments I	1
Mechanical and Aerospace Engineering Experiments II	1
Mechanical and Aerospace Engineering Drawing and Design	2
Aerospace Engineering IA	1
Aerospace Engineering IB	1
Aerospace Engineering IIA	1
Aerospace Engineering IIB	1
Machine Design I	1
Machine Design II	1
Manufacturing Processes I	1
Manufacturing Processes II	1
Internal Combustion Engine I	1
Internal Combustion Engine II	1
Computational Methods I	1
Computational Methods II	1
計	38
<p>共通科目42単位及び(機械航空工学コース)国際コース科目38単位の合計80単位を修得しなければならない。</p>	

土木工学科

(土木工学コース) 国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Fourier Analysis I	1
Fourier Analysis II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Solid Mechanics I	1
Solid Mechanics II	1
Fluid Mechanics IA	1
Fluid Mechanics IB	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement I	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Engineering Mathematics I	1

Engineering Mathematics II	1
Graduation Research	1 2
計	3 2
共 通 科 目 (選 択)	
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1
Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Inorganic Chemistry I	1
Inorganic Chemistry II	1
Fundamentals of Electrical Engineering I	1
Fundamentals of Electrical Engineering II	1
Fundamental of Electronics and Information Engineering I	1
Fundamentals of Electronics and Information Engineering II	1
Introduction to Information Processing I	1
Introduction to Information Processing II	1
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progresseive Japanese I	1
Progresseive Japanese II	1

社会基盤・構造系 (必修)	
Structural Mechanics IA	1
Structural Mechanics IB	1
Construction Materials I	1
Construction Materials II	1
Structural Mechanics IIA	1
Structural Mechanics IIB	1
Bridge Engineering I	1
Bridge Engineering II	1
計	8
社会基盤・構造系 (選択)	
Maintenance Engineering	2
防災・地盤系 (必修)	
Soil Mechanics IA	1
Soil Mechanics IB	1
Soil Mechanics IIA	1
Soil Mechanics IIB	1
Applied Geotechnical Engineering I	1
Applied Geotechnical Engineering II	1
計	6
環境・水工系 (必修)	
Hydraulics IA	1
Hydraulics IB	1
Hydraulics IIA	1

Hydraulics IIB	1
Environmental Systems Engineering I	1
Environmental Systems Engineering II	1
Basics of Environmental Engineering I	1
Basics of Environmental Engineering II	1
Hydrosphere Engineering I	1
Hydrosphere Engineering II	1
計	10
交通・都市計画系 (必修)	
Mathematics for Planning I	1
Mathematics for Planning II	1
Transportation Planning I	1
Transportation Planning II	1
計	4
交通・都市計画系 (選択)	
Introduction to Architecture of Infrastructure and Environment I	1
Introduction to Architecture of Infrastructure and Environment II	1
Environmental Economics I	1
Environmental Economics II	1
実験・概論 (必修)	
Civil and Environmental Engineering Laboratory Work A	2
Civil and Environmental Engineering Laboratory Work B	2

Civil and Environmental Engineering Laboratory Work C	2
Civil and Environmental Engineering Practice	2
計	8
実 習 系 (選 択)	
Surveying and Mapping	3
<p>必修科目 6 8 単位及び選択科目 4 単位以上の合計 7 2 単位を 修得しなければならない。ただし、交通・都市計画系選択科目 から 2 単位を最低限修得するものとする。</p>	

九州大学工学部規則の一部を改正する規則（案）

令和 2 年度九大規則第 号
制 定：令和 3 年 月 日

工学部を改組することに伴い、九州大学工学部規則（平成 16 年度九大規則第 115 号）の一部を次のように改正する。

(新) (略)		(旧) (略)	
第 2 条 工学部の次の表の左欄に掲げる学科に、それぞれ右欄に掲げるコースを置く。		第 2 条 (同左)	
学 科	コ ー ス	学 科	コ ー ス
電気情報工学科	<u>計算機工学コース</u> <u>電子通信工学コース</u> <u>電気電子工学コース</u>	<u>建築学科</u>	
		電気情報工学科	
		<u>物質科学工学科</u>	<u>化学プロセス・生命工学コース</u> <u>応用化学コース</u> <u>材料科学工学コース</u>
		<u>地球環境工学科</u>	<u>建設都市工学コース</u> <u>船舶海洋システム工学コース</u> <u>地球システム工学コース</u>
		<u>エネルギー科学科</u>	
		<u>機械航空工学科</u>	<u>機械工学コース</u> <u>航空宇宙工学コース</u>
		<u>材料工学科</u>	
		<u>応用化学科</u>	<u>機能物質化学コース</u> <u>分子生命工学コース</u>
		<u>化学工学科</u>	
		<u>融合基礎工学科</u>	<u>物質材料コース</u> <u>機械電気コース</u>
<u>機械工学科</u>			
<u>航空宇宙工学科</u>			
<u>量子物理工学科</u>			
<u>船舶海洋工学科</u>			
<u>地球資源システム工学科</u>			
<u>土木工学科</u>			
<u>建築学科</u>			

2 工学部の次の表の左欄に掲げる学科に、国際コース（英語による授業等により学位取得可能な教育課程をいう。以下同じ。）として、それぞれ右欄に掲げる国際コースを置く。

学 科	国際コース
電気情報工学科	(電気情報工学コース) 国際コース
応用化学科	(応用化学コース) 国際コース
機械工学科及び航空宇宙工学科	(機械航空工学コース) 国際コース
土木工学科	(土木工学コース) 国際コース

(略)

第6条 工学部における教育課程は、基幹教育科目及び専攻教育科目により編成するものとする。

2 基幹教育科目に関する授業科目、単位数及び最低修得単位数は、別表第1のとおりとする。

3 専攻教育科目に関する授業科目及び単位数は、別表第2のとおりとする。

4 専攻教育科目を工学部共通科目、学科群共通科目、学科・専攻科目及び卒業研究に分ける。

5 単位計算の基準は、講義及び演習については15時間又は30時間をもって1単位、実験及び実習については30時間又は45時間をもって1単位とする。

2 (同左)

学 科	国際コース
電気情報工学科	(電気情報工学コース) 国際コース
物質科学工学科	(応用化学コース) 国際コース
地球環境工学科	(建設都市工学コース) 国際コース
機械航空工学科	(機械航空工学コース) 国際コース

(略)

第6条 (同左)

2 (同左)

3 専攻教育科目に関する授業科目及び単位数は、別表第2及び別表第3のとおりとする。

4 専攻教育科目を必修科目、選択科目及び参考科目に分ける。

5 必修科目は、その単位を修得しなければならない。

6 選択科目は、学科において指定された単位数以上となるように選択してその単位を修得しなければならない。

7 参考科目は、学修の参考のため、履修することを要望する科目である。

8 学科において教育上有益と認めるときは、別表第2の授業科目のうち、選択科目については、あらかじめ指定した他学部の授業科目をもって替えることができる。

9 別表第3の授業科目は、外国人留学生に共通の授業科目とする。

10 単位計算の基準は、講義及び演習につ

<p>第7条 前条の規定にかかわらず、第2条第2項に掲げる国際コースの授業科目、単位数及び最低修得単位数は、<u>別表第3及び別表第4</u>とおりとする。</p> <p>2 第2条第2項に掲げる国際コースの学生は、学科において教育上有益と認めるときは、<u>別表第3及び別表第4</u>の授業科目以外の授業科目を、自由科目（修得した単位を第15条の2第1項に規定する卒業の要件となる単位数に算入しない科目をいう。）として履修することができる。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第9条 3年次以降に開講される専攻教育科目を履修するには、2年次終了までに、<u>基幹教育科目のうち学科又はコース</u>ごとに定める授業科目の単位数を修得しておかなければならない。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第11条 授業科目の成績評価は、<u>通則第17条の3</u>の規定に基づき行うものとする。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第15条 工学部の卒業の要件は、工学部に4年以上在学し、<u>別表第1及び別表第2</u>の授業科目について、次の各号に定める単位数以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) <u>電気情報工学科 基幹教育科目から46単位、専攻教育科目から87.5単位、合計133.5単位</u></p> <p>(2) <u>材料工学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から86単位、合計134.5単位</u></p> <p>(3) <u>応用化学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から86単位、合計134.5単位</u></p> <p>(4) <u>化学工学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から85単位、合計133.5単位</u></p> <p>(5) <u>融合基礎工学科（物質材料コース） 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から86単位、合計134.5単位</u></p> <p>(6) <u>融合基礎工学科（機械電気コース） 基幹教育科目から45.5単位、専攻教育科目から89単位、合計134.5単位</u></p>	<p><u>いては15時間又は30時間をもって1単位、実験及び実習については30時間又は45時間をもって1単位とする。</u></p> <p>第7条 前条の規定にかかわらず、第2条第2項に掲げる国際コースの授業科目、単位数及び最低修得単位数は、<u>別表第4及び別表第5</u>のおりとする。</p> <p>2 第2条第2項に掲げる国際コースの学生は、学科において教育上有益と認めるときは、<u>別表第4及び別表第5</u>の授業科目以外の授業科目を、自由科目（修得した単位を第15条の2第1項に規定する卒業の要件となる単位数に算入しない科目をいう。）として履修することができる。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第9条 3年次以降に開講される専攻教育科目を履修するには、2年次終了までに、<u>基幹教育科目のうち学科</u>ごとに定める授業科目の単位数を修得しておかなければならない。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第11条 授業科目の成績評価は、<u>学部通則第17条の3</u>の規定に基づき行うものとする。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第15条 (同左)</p> <p>(1) <u>建築学科 基幹教育科目から50単位、専攻教育科目から81単位、合計131単位</u></p> <p>(2) <u>電気情報工学科 基幹教育科目から46.5単位、専攻教育科目から83単位、合計129.5単位</u></p> <p>(3) <u>物質科学工学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から86単位、合計134.5単位</u></p> <p>(4) <u>地球環境工学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から85単位、合計133.5単位</u></p> <p>(5) <u>エネルギー科学科 基幹教育科目から49.5単位、専攻教育科目から82単位、合計131.5単位</u></p> <p>(6) <u>機械航空工学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から82単位、合計130.5単位</u></p>
---	--

<p>(7) <u>機械工学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から86単位、合計134.5単位</u></p> <p>(8) <u>航空宇宙工学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から86.5単位、合計135単位</u></p> <p>(9) <u>量子物理工学科 基幹教育科目から45.5単位、専攻教育科目から87単位、合計132.5単位</u></p> <p>(10) <u>船舶海洋工学科 基幹教育科目から49.5単位、専攻教育科目から85.5単位、合計135単位</u></p> <p>(11) <u>地球資源システム工学科 基幹教育科目から49.5単位、専攻教育科目から85.5単位、合計135単位</u></p> <p>(12) <u>土木工学科 基幹教育科目から49.5単位、専攻教育科目から85単位、合計134.5単位</u></p> <p>(13) <u>建築学科 基幹教育科目から48.5単位、専攻教育科目から82単位、合計130.5単位</u></p> <p>2 (略)</p> <p>第15条の2 前条の規定にかかわらず、第2条第2項に掲げる国際コースの卒業の要件は、工学部に4年以上在学し、<u>別表第3</u>及び<u>別表第4</u>の授業科目について、次の各号に定める単位数以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) <u>応用化学科 (応用化学コース) 国際コース</u> 基幹教育科目から52.5単位、専攻教育科目から76単位、合計128.5単位</p> <p>(3) <u>機械工学科及び航空宇宙工学科 (機械航空工学コース) 国際コース</u> 基幹教育科目から52.5単位、専攻教育科目から80単位、合計132.5単位</p> <p>(4) <u>土木工学科 (土木工学コース) 国際コース</u> 基幹教育科目から52.5単位、専攻教育科目から72単位、合計124.5単位</p> <p>2 (略)</p> <p>第15条の3 工学部融合基礎工学科に、<u>環境・エネルギー問題に代表される多様で複雑な問題に対応し、解決する能力を備え</u></p>	<p>2 (略)</p> <p>第15条の2 前条の規定にかかわらず、第2条第2項に掲げる国際コースの卒業の要件は、工学部に4年以上在学し、<u>別表第4</u>及び<u>別表第5</u>の授業科目について、次の各号に定める単位数以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) <u>物質科学工学科 (応用化学コース) 国際コース</u> 基幹教育科目から52.5単位、専攻教育科目から76単位、合計128.5単位</p> <p>(3) <u>地球環境工学科 (建設都市工学コース) 国際コース</u> 基幹教育科目から52.5単位、専攻教育科目から72単位、合計124.5単位</p> <p>(4) <u>機械航空工学科 (機械航空工学コース) 国際コース</u> 基幹教育科目から52.5単位、専攻教育科目から80単位、合計132.5単位</p> <p>2 (略)</p>
--	--

<p>た工学系人材の育成を行うため、高専連携教育プログラムを置く。</p> <p>2 高専連携教育プログラムの修了要件は、工学部融合基礎工学科に2年以上在学し、別表第1及び別表第2に定める授業科目について、基幹教育科目から45.5単位以上、専攻教育科目から89単位以上を修得し、合計134.5単位以上を修得することとする。</p> <p>3 高専連携教育プログラムにかかる単位認定その他必要な事項については、別に定める。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>別表第1 <u>(別紙のとおり)</u></p> <p>別表第2 <u>(別紙のとおり)</u></p> <p>別表第3 <u>(別紙のとおり)</u></p> <p>別表第4 <u>(別紙のとおり)</u></p>	<p style="text-align: center;">(略)</p> <p>別表第1 <u>(別紙のとおり)</u></p> <p>別表第2 <u>(別紙のとおり)</u></p> <p>別表第3 <u>(別紙のとおり)</u></p> <p>別表第4 <u>(別紙のとおり)</u></p> <p>別表第5 <u>(別紙のとおり)</u></p>
---	--

附 則 (令和2年度九大規則第 号)

- 1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の九州大学工学部規則（以下「新規則」という。）は、令和3年4月1日に本学部に入学者から適用し、令和3年3月31日に本学部在学者、同年4月1日以降も引き続き在学者については、なお従前の例による。
- 3 前2項の規定にかかわらず、新規則第15条の3の規定は、令和5年4月1日に工学部融合基礎工学科に編入する者から適用する。

(別紙)

※改正部分の下線省略

新

別表第1 (基幹教育科目に関する授業科目、単位数及び最低修得単位数)

区分	授業科目	単位数	最低修得単位数	合計最低修得単位数
基幹教育 セミナー	基幹教育セミナー	1	1	1
課題協学 科目	課題協学科目	2.5	2.5	2.5
言語 文化 基 礎 科 目	学術英語・アカデミックイシューズ	1	第1外国語 英語 6	12
	学術英語・グローバルイシューズ	1		
	学術英語・CALL 1	1		
	学術英語・プロダクション1	1		
	学術英語・プロダクション2	1		
	学術英語・CALL 2	1		
	学術英語・テーマベース	1		
	学術英語・スキルベース	1		
	学術英語・集中演習	2		
	専門英語	1		
	ドイツ語 I A	1	第2外国語 4	
	ドイツ語 I B	1		
	ドイツ語 II A	1		
	ドイツ語 II B	1		
	ドイツ語 III	1		
	ドイツ語 IV	1		
	ドイツ語プラクティクム I	1		
	ドイツ語プラクティクム II	1		
	ドイツ語プラクティクム III	1		
	フランス語 I A	1		
	フランス語 I B	1		
	フランス語 II A	1		
	フランス語 II B	1		
	フランス語 III	1		
	フランス語 IV	1		
	フランス語プラティク I	1		
	フランス語プラティク II	1		
	フランス語プラティク III	1		
	中国語 I A	1		
	中国語 I B	1		
	中国語 II A	1		
	中国語 II B	1		
中国語 III	1			
中国語 IV	1			
中国語実践 I	1			
中国語実践 II	1			

	中国語実践Ⅲ	1		
	中国語集中演習	2		
	ロシア語ⅠA	1		
	ロシア語ⅠB	1		
	ロシア語ⅡA	1		
	ロシア語ⅡB	1		
	ロシア語Ⅲ	1		
	ロシア語Ⅳ	1		
	韓国語ⅠA	1		
	韓国語ⅠB	1		
	韓国語ⅡA	1		
	韓国語ⅡB	1		
	韓国語Ⅲ	1		
	韓国語Ⅳ	1		
	韓国語表現演習Ⅰ	1		
	韓国語表現演習Ⅱ	1		
	スペイン語ⅠA	1		
	スペイン語ⅠB	1		
	スペイン語ⅡA	1		
	スペイン語ⅡB	1		
	スペイン語Ⅲ	1		
	スペイン語Ⅳ	1		
	スペイン語表現演習Ⅰ	1		
	スペイン語表現演習Ⅱ	1		
	日本語Ⅰ	1		
	日本語Ⅱ	1		
	日本語Ⅲ	1		
	日本語Ⅳ	1		
	日本語Ⅴ	1		
	日本語Ⅵ	1		
	日本語Ⅶ	1		
文 系 デ ィ シ プ リ ン 科 目	哲学・思想入門	2	4	4
	先史学入門	2		
	歴史学入門	2		
	文学・言語学入門	2		
	芸術学入門	2		
	地理学入門	2		
	社会学入門	2		
	心理学入門	2		
	現代教育学入門	1		
	教育基礎学入門	1		
	法学入門	2		
	政治学入門	2		
	経済学入門	2		
	経済史入門	2		
	The Law and Politics of International Society	2		

理 系 デ ィ シ プ リ ン 科 目	社会と数理科学	1	※備考2参照
	入門微分積分Ⅰ	1	
	入門微分積分Ⅱ	1	
	微分積分学Ⅰ	2	
	微分積分学Ⅱ	2	
	入門線形代数Ⅰ	1	
	入門線形代数Ⅱ	1	
	線形代数学Ⅰ	2	
	線形代数学Ⅱ	2	
	数学演習AⅠ	1	
	数学演習AⅡ	1	
	数学演習B	1	
	数理統計学	2	
	身の回りの物理学A	1	
	身の回りの物理学B	1	
	力学概論	2	
	力学概論演習	1	
	電磁気学概論	1	
	電磁気学概論演習	0.5	
	熱力学概論	1	
	熱力学概論演習	0.5	
	力学基礎	2	
	力学基礎演習	1	
	電磁気学基礎	1	
	電磁気学基礎演習	0.5	
	熱力学基礎	1	
	熱力学基礎演習	0.5	
	物理学の進展A	1	
	物理学の進展B	1	
	現代物理学基礎	2	
	原子核物理学	2	
	身の回りの化学	1	
	無機物質化学Ⅰ	1	
	無機物質化学Ⅱ	1	
	有機物質化学Ⅰ	1	
	有機物質化学Ⅱ	1	
	基礎化学結合論Ⅰ	1	
	基礎化学結合論Ⅱ	1	
	基礎化学熱力学Ⅰ	1	
	基礎化学熱力学Ⅱ	1	
	現代化学	2	
基礎生物有機化学Ⅰ	1		
基礎生物有機化学Ⅱ	1		
基礎生化学Ⅰ	1		
基礎生化学Ⅱ	1		
機器分析学	2		
生命の科学A	1		
生命の科学B	1		
生物学概論	2		

	細胞生物学	2		
	集団生物学	2		
	分子生物学	2		
	生態系の科学	2		
	地球と宇宙の科学	1		
	地球科学	1		
	最先端地球科学	1		
	宇宙科学概論	2		
	デザイン思考	1		
	図形科学Ⅰ	1		
	図形科学Ⅱ	1		
	空間表現実習Ⅰ	2		
	空間表現実習Ⅱ	2		
	世界建築史概論	1		
	日本建築史概論	1		
	近・現代建築史	1		
	デザイン史	2		
	情報科学	2		
	プログラミング演習	1		
	コンピュータープログラミング入門	1		
	自然科学総合実験	1		
	基礎科学実習	1		
サイバー セキュリティ 科目	サイバーセキュリティ基礎論	1	1	1
健康・ スポーツ 科目	健康・スポーツ科学演習	1	1	1
	身体運動科学実習ⅠA	0.5		
	身体運動科学実習ⅠB	0.5		
	身体運動科学実習ⅡA	0.5		
	身体運動科学実習ⅡB	0.5		
	身体運動科学実習ⅢA	0.5		
	身体運動科学実習ⅢB	0.5		
	身体運動科学実習ⅣA	0.5		
	身体運動科学実習ⅣB	0.5		
	身体運動科学実習Ⅴ	1		
	健康・スポーツ科学講義A	1		
	健康・スポーツ科学講義B	1		
総 合 科 目	先端技術入門A	1	2	2
	先端技術入門B	1		
	アカデミック・フロンティアⅠ	1		
	アカデミック・フロンティアⅡ	1		
	大学とは何かⅠ	1		
	大学とは何かⅡ	1		
	九州大学の歴史Ⅰ	1		
	九州大学の歴史Ⅱ	1		
	女性学・男性学Ⅰ	1		
	女性学・男性学Ⅱ	1		
	社会連携活動論：ボランティア	1		

社会連携活動論：インターンシップ	1		
	1		
	1		
	1		
	1		
	1		
	1		
	1		
	1		
Law in Everyday Life A	1		
Law in Everyday Life B	1		
バリアフリー支援入門	1		
ユニバーサルデザイン研究	1		
アクセシビリティ入門	1		
アクセシビリティ支援入門	1		
アクセシビリティ基礎	1		
人と人をつなぐ技法	1		
コミュニケーション入門	1		
体験してわかる自然科学	1		
健康疫学・内科学から見たキャンパスライフ	1		
心理学・精神医学から見たキャンパスライフ	1		
アジア埋蔵文化財学A	2		
アジア埋蔵文化財学B	1		
韓国・朝鮮研究の最前線Ⅰ	1		
韓国・朝鮮研究の最前線Ⅱ	1		
グローバル社会を生きるⅠ	2		
グローバル社会を生きるⅡ	1		
社会参加のための日本語教育Ⅰ	1		
社会参加のための日本語教育Ⅱ	1		
フィールドに学ぶA	1		
教育テスト論	1		
現代企業分析	2		
現代経済事情	2		
外国語プレゼンテーション	1		
水の科学	1		
医療倫理学Ⅰ	1		
医療倫理学Ⅱ	1		
バイオエシックス入門	1		
糸島の水と土と緑Ⅰ	1		
糸島の水と土と緑Ⅱ	1		
命のあり方・尊さと食の連関	1		
食肉加工の理論と実践	1		
先進的植物生産システム概論Ⅰ	1		
先進的植物生産システム概論Ⅱ	1		
体験的農業生産学入門	1		
農のための植物-環境系輸送現象論	1		
農のための最適環境制御	1		
食科学の新展開	1		

	作物生産とフロンティア研究	2		
	持続可能な農業生産・食料流通システム	1		
	農業と微生物	1		
	企業から見たサイバーセキュリティA	2		
	企業から見たサイバーセキュリティB	2		
	サイバーセキュリティ演習	1		
	セキュリティエンジニアリング演習A	1		
	セキュリティエンジニアリング演習B	1		
	セキュリティエンジニアリング演習C	1		
	分子の科学			
	「留学」考			
	Japan in Global Society			
	アイデア・ラボ I			
	アントレプレナーシップ入門			
	伊都キャンパスを科学する I (軌跡編)			
	伊都キャンパスを科学する II (現在編)			
	伊都キャンパスを科学する III (展望編)			
	少人数セミナー			
	九州大学基幹教育科目履修規則 (平成25年度 九大規則第120号) 第3条第2項の規定により 定める授業科目			
高 年 次 基 幹 教 育 科 目	科学の歴史A	1	2	2
	科学の歴史B	1		
	科学の基礎 (哲学的考察)	1		
	脳情報科学入門	1		
	認知心理学	1		
	Brain and Mind	1		
	機械学習と人工知能	1		
	現代社会 I	2		
	現代社会 II	2		
	現代社会 III	2		
	現代社会 IV	2		
	現代史 I	2		
	現代史 II	2		
	現代史 III	2		
	現代史 IV	2		
	E U 論基礎—制度と経済—	2		
	技術と産業・企業	2		
	グローバル化とアジア経済	2		
	金融と経済	2		
	サイバー空間デザイン	2		
	芸術学概論	1		
	音楽・音響論	2		
	デザインと観察	2		
	環境問題と自然科学	2		
	環境調和型社会の構築	2		
	グリーンケミストリー	2		
	自然災害と防災	2		
	生態系の構造と機能 I	1		

生態系の構造と機能Ⅱ	1		
男女共同参画	2		
漢方医薬学	1		
臨床イメージング	1		
社会と健康	2		
国際保健と医療	2		
アクセシビリティマネジメント研究	2		
地球の進化と環境	2		
生物多様性と人間文化A	1		
生物多様性と人間文化B	1		
遺伝子組換え生物の利用と制御	2		
平和と安全の構築学	1		
文化と社会の理論	2		
東アジアと日本ーその歴史と現在ー	2		
法文化学入門	2		
法史学入門	2		
ローマ法史	2		
アジア共同体入門	2		
プレゼンテーション基礎	1		
レトリック基礎	1		
共創発想法	2		
データマイニングと情報可視化	1		
技術と倫理	1		
研究と倫理	1		
インフォームドコンセント	1		
臨床倫理	1		
アントレプレナーシップ・会計/ファイナンス基礎	1		
アントレプレナーシップ・戦略論基礎	1		
アントレプレナーシップ・組織論基礎	1		
事業創造デザイン特論Ⅰ	1		
事業創造デザイン特論Ⅱ	1		
九大生よ、ビジネスとイノベーションを学ぼう A	1		
九大生よ、ビジネスとイノベーションを学ぼう B	1		
社会統計学A	1		
社会統計学B	1		
社会調査法ⅠA	1		
社会調査法ⅠB	1		
社会調査法ⅡA	1		
社会調査法ⅡB	1		
教育学特論	2		
教育心理学特論（教育・学校心理学）	2		
日本国憲法	2		
九州大学基幹教育科目履修規則（平成25年度 九大規則第120号）第3条第2項の規定により 定める授業科目			

上記に掲げる最低修得単位のほか、備考3に定める授業科目の単位を修得しなければならない。

(備考)

- 1 「日本語Ⅰ」～「日本語Ⅶ」については、外国人留学生を対象とする授業科目として開設し、第1外国語又は第2外国語として最低修得単位数に含めることができる。
- 2 各学科の学生は、理系ディシプリン科目として次の所定の単位を修得しなければならない。

学科	授 業 科 目	単位数	最低修得 単位数	合計最低 修得単位数	
電 気 情 報 工 学 科	必 修 科 目	微分積分学Ⅰ	2	20.5	20.5
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		数学演習B	1		
		力学基礎	2		
		電磁気学基礎	1		
		電磁気学基礎演習	0.5		
		熱力学基礎	1		
		現代物理学基礎	2		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験	1		
材 料 工 学 科	必 修 科 目	微分積分学Ⅰ	2	23	23
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		数理統計学	2		
		力学基礎	2		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		基礎化学熱力学Ⅰ	1		
		基礎化学熱力学Ⅱ	1		
		細胞生物学	2		
		図形科学Ⅰ	1		
		プログラミング演習	1		
自然科学総合実験	1				

応用化学科	必修科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 有機物質化学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅱ 細胞生物学 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	2 3	2 3
化学工学科	必修科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 有機物質化学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅱ 細胞生物学 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	2 3	2 3
融合基礎工学科（物質材料コース）	必修科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 有機物質化学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅰ 基礎化学熱力学Ⅱ 細胞生物学 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	2 3	2 3

融合基礎工学科 (機械電気コース)	必修科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 無機物質化学Ⅱ 有機物質化学Ⅰ 図形科学Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1	20	20
機械工学科	必修科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 無機物質化学Ⅱ 有機物質化学Ⅰ 図形科学Ⅰ 図形科学Ⅱ 空間表現実習Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1	23	23
航空宇宙工学科	必修科目	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 数理統計学 力学基礎 電磁気学基礎 熱力学基礎 無機物質化学Ⅰ 無機物質化学Ⅱ 有機物質化学Ⅰ 図形科学Ⅰ 図形科学Ⅱ 空間表現実習Ⅰ プログラミング演習 自然科学総合実験	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1	23	23

量子物理学工学科	必修科目	微分積分学Ⅰ	2	20	20
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		数理統計学	2		
		力学基礎	2		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		無機物質化学Ⅱ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験	1		
船舶海洋工学科	必修科目	微分積分学Ⅰ	2	20	24
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		数理統計学	2		
		力学基礎	2		
		力学基礎演習	1		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験	1		
	選択必修科目	電磁気学基礎演習	0.5	4	
		熱力学基礎演習	0.5		
		無機物質化学Ⅱ	1		
		基礎化学結合論Ⅰ	1		
		基礎化学結合論Ⅱ	1		
生物学概論	2				
地球科学	1				
最先端地球科学	1				

地球資源システム工学科	必修科目	微分積分学Ⅰ	2	20	24
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		数理統計学	2		
		力学基礎	2		
		力学基礎演習	1		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験	1		
選択必修科目	電磁気学基礎演習	0.5	4		
	熱力学基礎演習	0.5			
	無機物質化学Ⅱ	1			
	基礎化学結合論Ⅰ	1			
	基礎化学結合論Ⅱ	1			
	生物学概論	2			
	地球科学	1			
	最先端地球科学	1			
土木工学科	必修科目	微分積分学Ⅰ	2	20	24
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		数理統計学	2		
		力学基礎	2		
		力学基礎演習	1		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験	1		
選択必修科目	電磁気学基礎演習	0.5	4		
	熱力学基礎演習	0.5			
	無機物質化学Ⅱ	1			
	基礎化学結合論Ⅰ	1			
	基礎化学結合論Ⅱ	1			
	生物学概論	2			
	地球科学	1			
	最先端地球科学	1			

建 築 学 科	必 修 科 目	微分積分学Ⅰ	2	2 3	2 3
		微分積分学Ⅱ	2		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅱ	2		
		力学基礎	2		
		電磁気学基礎	1		
		熱力学基礎	1		
		無機物質化学Ⅰ	1		
		無機物質化学Ⅱ	1		
		有機物質化学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅰ	1		
		図形科学Ⅱ	1		
		空間表現実習Ⅰ	2		
		世界建築史概論	1		
		日本建築史概論	1		
		近・現代建築史	1		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験	1		

別表第2 (専攻教育科目に関する授業科目及び単位数)

電気情報工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
電気情報工学入門	1	必修
電気情報数学Ⅰ	1	必修
電気情報数学Ⅱ	1	必修
回路理論Ⅰ	2	必修
回路理論Ⅱ	2	必修
論理回路	2	必修
プログラミング論	2	必修
プログラミング演習Ⅰ	1	必修

コンピュータアーキテクチャ I	2	必修
データ構造とアルゴリズム I	1	※1
データ構造とアルゴリズム II	1	※1
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
(学 科 共 通 科 目)		
デジタル電子回路 I	1	※2
デジタル電子回路 II	1	※2
常微分方程式とラプラス変換	2	必修
電気情報工学基礎実験	2	必修
電気情報工学セミナー A	0.5	必修
電気情報工学セミナー B	0.5	
アナログ電子回路 I	1	※2、※3
アナログ電子回路 II	1	※2、※3
アナログ電子回路 III	1	
アナログ電子回路 IV	1	
情報理論 I	1	※1、※2
情報理論 II	1	※1、※2
デジタル信号処理 I	1	
デジタル信号処理 II	1	
複素関数論	2	※2、※3
電気情報工学実験 I	2	必修
電気情報工学実習	1	
電気情報工学実験 II	2	必修
離散数学 I	1	※1

離散数学Ⅱ	1	※1
電気エネルギー工学通論Ⅰ	1	※1、※2
電気エネルギー工学通論Ⅱ	1	※1、※2
電磁気学Ⅰ	2	※2、※3
電磁気学Ⅱ	2	※2、※3
電磁気学Ⅲ	1	※2、※3
電磁気学Ⅳ	1	※2、※3
信号とシステムⅠ	1	※2
信号とシステムⅡ	1	※2
計測工学BⅠ	1	
計測工学BⅡ	1	
通信方式Ⅰ	1	※2
通信方式Ⅱ	1	※2
通信ネットワークⅠ	1	
通信ネットワークⅡ	1	
数理計画法Ⅰ	1	
数理計画法Ⅱ	1	
制御工学AⅠ	1	※3
制御工学AⅡ	1	※3
回路理論Ⅲ	1	※2、※3
回路理論Ⅳ	1	※2、※3
電子物性Ⅰ	1	※2、※3
電子物性Ⅱ	1	※2、※3
プログラミング演習Ⅱ	1	※2、※3
プログラミング演習Ⅲ	1	※2、※3

半導体の性質	1	※2
トランジスタ基礎論	1	※2
電磁波工学 I	1	
電磁波工学 II	1	
集積回路工学 I	1	
集積回路工学 II	1	
プラズマ工学 I	1	
プラズマ工学 II	1	
光エレクトロニクス I	1	
光エレクトロニクス II	1	
コンピュータシステム通論 I	1	※2、※3
コンピュータシステム通論 II	1	※2、※3
電気電子工学設計 I	1	
電気電子工学設計 II	1	
(計 算 機 工 学 科 目)		
情報論理学 I	1	※1
情報論理学 II	1	※1
基礎 P B L I	1	※1
データ構造とアルゴリズム演習	1	※1
形式言語とオートマトン I	1	※1
オペレーティングシステム I	1	※1
形式言語とオートマトン II	1	※1
オペレーティングシステム II	1	※1
確率統計 I	1	※1
データベース I	1	※1

基礎PBLⅡ	1	※1
集積回路工学通論Ⅰ	1	※1
確率統計Ⅱ	1	※1
データベースⅡ	1	※1
集積回路工学通論Ⅱ	1	※1
コンパイラⅠ	1	※1
電気情報工学実験Ⅲ	2	※1
コンパイラⅡ	1	※1
コンピュータアーキテクチャⅡ	1	
コンピュータアーキテクチャⅢ	1	
コンピュータシステムⅠ	1	
データ構造とアルゴリズムⅢ	1	
ソフトウェア工学Ⅰ	1	
プログラミング言語論Ⅰ	1	
コンピュータシステムⅡ	1	
データ構造とアルゴリズムⅣ	1	
ソフトウェア工学Ⅱ	1	
プログラミング言語論Ⅱ	1	
アルゴリズム論Ⅰ	1	
データ解析と実験計画法Ⅰ	1	
コンピュータシステムⅢ	1	
サイバーセキュリティⅠ	1	
分散システムⅠ	1	
技術表現法Ⅰ	1	
人工知能Ⅰ	1	

パターン認識 I	1	
アルゴリズム論 II	1	
データ解析と実験計画法 II	1	
コンピュータシステム IV	1	
サイバーセキュリティ II	1	
分散システム II	1	
技術表現法 II	1	
人工知能 II	1	
パターン認識 II	1	
(電 子 通 信 工 学 科 目)		
量子力学応用 I	1	
量子力学応用 II	1	
電子デバイス I	1	
電子デバイス II	1	
制御工学 B I	1	※ 2
制御工学 B II	1	※ 2
応用確率論	2	
(電 気 電 子 工 学 科 目)		
エネルギー基礎論 I	1	※ 3
エネルギー基礎論 II	1	※ 3
制御工学 A III	1	
制御工学 A IV	1	
基礎エネルギー変換機器学 I	1	※ 3
基礎エネルギー変換機器学 II	1	※ 3
計測工学 A I	1	※ 3

計測工学AⅡ	1	※3
電力輸送工学Ⅰ	1	
電力輸送工学Ⅱ	1	
電気電子材料Ⅰ	1	
電気電子材料Ⅱ	1	
計測工学AⅢ	1	
計測工学AⅣ	1	
エネルギー変換機器工学Ⅰ	1	
エネルギー変換機器工学Ⅱ	1	
通信工学通論Ⅰ	1	※3
通信工学通論Ⅱ	1	※3
パワーエレクトロニクスⅠ	1	
パワーエレクトロニクスⅡ	1	
システム工学Ⅰ	1	
システム工学Ⅱ	1	
超伝導基礎論Ⅰ	1	
超伝導基礎論Ⅱ	1	
高電圧・パルスパワー工学Ⅰ	1	
高電圧・パルスパワー工学Ⅱ	1	
電気法規および施設管理Ⅰ	1	
電気法規および施設管理Ⅱ	1	
卒 業 研 究		
電気情報工学卒業研究	8	必修

- ※1 計算機工学コースにおける必修科目
- ※2 電子通信工学コースにおける必修科目
- ※3 電気電子工学コースにおける必修科目

必修科目を含む、以下の要件を満たす87.5単位以上を修得しなければならない。

(計算機工学コース)

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から18単位
- (3) 学科・専攻科目から33.5単位
 学科共通科目から14.5単位
 計算機工学科目から19単位
- (4) 卒業研究から8単位
- (5) その他

(2) 及び (3) に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から25単位以上修得する。

(電子通信工学コース)

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から16単位
- (3) 学科・専攻科目から40.5単位
 学科共通科目から38.5単位
 電子通信工学科目から2単位
- (4) 卒業研究から8単位
- (5) その他

(2) 及び (3) に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から20単位以上修得する。

(電気電子工学コース)

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から16単位
- (3) 学科・専攻科目から36.5単位
 学科共通科目から28.5単位
 計算機工学科目から8単位
- (4) 卒業研究から8単位
- (5) その他

(2) 及び (3) に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から24単位以上修得する。

材料工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修

学 科 群 共 通 科 目		
物理化学第一	2	必修
量子力学第一	2	必修
無機化学第一	2	必修
有機化学第一	2	必修
金属材料大意	2	必修
機械工学大意第一	2	必修
電気工学基礎 I	1	必修
電気工学基礎 II	1	必修
電子情報工学基礎 I	1	
電子情報工学基礎 II	1	
安全学	2	必修
テクノロジー・マーケティング	2	
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
平衡組織学	2	必修
冶金物理化学 I	2	必修
冶金物理化学 II	2	必修
材料工学実験第一	2	必修
複素関数論	2	必修
材料力学入門	1	必修
材料設計製図 I	1	必修
材料設計製図 II	1	必修
移動現象論	2	必修
固体物理学	2	必修

弾性・塑性変形工学	1	必修
結晶化学	2	必修
電子物性論	2	必修
材料電気化学	2	必修
超伝導材料工学	2	
鉄鋼製錬学	2	
材料工学実験第二	2	必修
数理解析概論	2	必修
凝固及び結晶成長	2	必修
機械工作実習	1	必修
産業科学技術特別講義	2	
材料工学特別演習	1	
薄膜物理	2	
材料強度物性	2	必修
金属組織制御学	2	必修
エネルギー材料工学	2	
バイオマテリアル	2	
データサイエンス	2	必修
材料工学実験第三	2	必修
材料表面科学	2	
無機材料解析学	2	
鉄鋼材料工学	2	
高温材料強度学	1	必修
非鉄金属製錬学	2	
材料反応工学	2	必修

半導体工学	2	必修
接合・複合工学	2	
電解工学	2	
非鉄金属材料工学	1	
セラミックス材料学	2	
卒 業 研 究		
材料工学卒業研究	8	必修
以下の要件を満たす86単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科群共通科目から18単位 (3) 学科・専攻科目から44単位 (4) 卒業研究から8単位 (5) その他 (2) 及び (3) に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から13単位以上修得する。		

応用化学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
物理化学第一	2	必修
量子力学第一	2	必修
無機化学第一	2	必修
有機化学第一	2	必修
金属材料大意	2	必修
機械工学大意第一	2	必修

電気工学基礎Ⅰ	1	必修
電気工学基礎Ⅱ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅰ	1	
電子情報工学基礎Ⅱ	1	
安全学	2	必修
テクノロジー・マーケティング	2	
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
複素関数論	2	
応用化学実験第一	2	必修
生化学第一	2	必修
高分子化学第一	2	必修
分析化学第一	2	必修
有機化学第二	2	必修
物理化学第二	2	必修
応用物理学第一	2	
データサイエンス	2	必修
化学工学第一	2	必修
無機化学第二	2	必修
量子化学第二	2	必修
数理解析概論	2	
応用化学実験第二	2	必修
化学工学第二	2	必修
分析化学第二	2	必修

高分子化学第二	2	必修
有機化学第三	2	必修
生化学第二	2	
無機化学第三	2	必修
物理化学第三	2	
表面化学	2	
応用化学実験第三	2	必修
物理化学演習	1	必修
触媒化学	2	必修
高分子化学第三	2	
生体機能化学	2	
有機化学第四	2	
量子化学演習	1	必修
分析化学第三および演習	2	必修
無機化学第四	2	
分子組織化学	2	
応用化学特別講義第一	1	
応用化学特別講義第二	1	
応用化学特別講義第三	1	
応用化学特別演習第一	1	
応用化学特別講義第四	1	
応用化学特別講義第五	1	
応用化学特別演習第二	1	
卒 業 研 究		
応用化学卒業研究	8	必修

以下の要件を満たす86単位以上を修得しなければならない。

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から18単位
- (3) 学科・専攻科目から40単位
「複素関数論」及び「数理解析概論」のいずれか1科目を選択必修とする。
- (4) 卒業研究から8単位
- (5) その他
(2)及び(3)に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目から17単位以上修得する。このうち、学科・専攻科目の「複素関数論」及び「数理解析概論」のいずれか1科目を選択必修とする。

化学工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
物理化学第一	2	必修
量子力学第一	2	必修
無機化学第一	2	必修
有機化学第一	2	必修
金属材料大意	2	必修
機械工学大意第一	2	必修
電気工学基礎Ⅰ	1	必修
電気工学基礎Ⅱ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅰ	1	
電子情報工学基礎Ⅱ	1	
安全学	2	必修

テクノロジー・マーケティング	2	
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
物理化学第二	2	必修
化学工学量論	2	必修
基礎生命工学	2	必修
化工数学	2	必修
化学工学実験第一	2	必修
応用物理学第一	2	
数理解析概論	2	必修
物質移動工学	2	必修
基礎流体工学	2	必修
エネルギー材料工学	2	
プロセス物理化学	2	必修
化工流体工学	2	必修
生物プロセス工学第一	2	必修
機械工学大意第二	2	
接合・複合工学	2	
データサイエンス	2	必修
化学工学実験第二	2	必修
化学工学特別講義	1	
応用物理学第二	2	
基礎熱工学	2	必修
プロセス制御	2	必修

反応工学第一	2	必修
プロセス計装	1	
生物プロセス工学第二	2	必修
高分子化学第三	2	
化工情報処理演習	1	必修
化学工学実験第三	2	必修
生命工学特別講義	1	
化工熱工学	2	必修
分離工学	2	必修
プロセスシステム工学	2	必修
生物化学工学	2	必修
反応工学第二	2	必修
卒 業 研 究		
化学工学卒業研究	8	必修
<p>以下の要件を満たす85単位以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) 工学部共通科目から3単位</p> <p>(2) 学科群共通科目から18単位</p> <p>(3) 学科・専攻科目から47単位</p> <p>(4) 卒業研究から8単位</p> <p>(5) その他</p> <p>(2) 及び (3) に基づき修得するもののほかに、学科群共通科目及び学科・専攻科目の中から9単位以上修得する。</p>		

融合基礎工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	※1、※2
データサイエンス序論	2	※1、※2

学 科 群 共 通 科 目		
無機化学第一	2	※1
有機化学第一	2	※1
金属材料大意	2	※1
物理化学第一	2	※1
量子力学第一	2	※1
機械工学大意第一	2	※1
電気工学基礎 I	1	※1
電気工学基礎 II	1	※1
電子情報工学基礎 I	1	
電子情報工学基礎 II	1	
安全学	2	※1
テクノロジー・マーケティング	2	
工学概論	2	※1、※2
ベクトル解析と微分方程式	2	※2
工業力学	2	※2
材料力学 I	1	※2
材料力学 II	2	※2
熱力学 I	2	※2
流れ学 I	2	※2
現代物理学入門	2	※2
原子力工学概論	2	
応用量子物理学入門	2	
学 科 ・ 専 攻 科 目		
(学 科 共 通 科 目)		

複素関数論	2	※1、※2
常微分方程式とラプラス変換	2	
フーリエ解析と偏微分方程式	2	
データ解析の数学	2	
エネルギー変換工学	2	
光・量子物理計測	2	
材料強度学	2	
化学反応論Ⅰ	1	
化学反応論Ⅱ	1	
プロセス化学工学	2	
光エレクトロニクス	2	
構造材料学	1	
材料加工学	1	
先端計測科学	1	
エネルギー・環境学A	1	
エネルギー・環境学B	1	
半導体・デバイス工学A	1	
半導体・デバイス工学B	1	
プラズマ応用工学	1	
融合基礎情報学Ⅰ	2	※1、※2
融合基礎情報学Ⅱ	2	※1、※2
融合基礎情報学Ⅲ	2	※1、※2
融合応用情報学A	1	
融合応用情報学B	1	
融合応用情報学C	1	

融合応用情報学D	1	
知的財産論	1	
マネージメント論	1	
マーケティング論	1	
インターンシップⅠ（長期）	3	※3
インターンシップⅡ（短期）	1	
融合基礎工学展望	2	※1、※2
融合工学概論Ⅰ	2	必修
融合工学概論Ⅱ	2	※3
研究プロジェクト	4	※3
グローバル科目Ⅰ（論文）	1	必修
グローバル科目Ⅱ（討論）	1	必修
融合基礎工学特別講義A	1	
融合基礎工学特別講義B	1	
（物 質 材 料 コ ー ス 科 目）		
材料力学入門	1	※1
物理化学第二	2	※1
分析化学第一	2	※1
無機化学第二	2	※1
弾性・塑性変形工学	1	※1
相平衡論	2	
固体物理Ⅰ	2	※1
結晶学基礎	1	※1
分光学基礎	1	※1
機器分析学	2	※1

材料速度論	1	
無機化学第三	2	
固体物理Ⅱ	1	※1
電気化学Ⅰ	1	
電気化学Ⅱ	1	
触媒化学Ⅰ	1	
触媒化学Ⅱ	1	
材料組織制御学	1	
相転移論	1	
材料表面工学	1	
磁性材料学	1	
構造解析学	1	
セラミックス材料学Ⅰ	1	
セラミックス材料学Ⅱ	1	
物質材料科学実験Ⅰ	2	※1
物質材料科学実験Ⅱ	2	※1
物質材料科学実験Ⅲ	2	※1
物質材料科学実験Ⅳ	2	※1
(機 械 電 気 コ ー ス 科 目)		
力学	1	※2
流体力学Ⅰ	2	※2
熱エネルギー変換基礎	2	※2
振動力学	2	
熱・流体計測学	1	
自動制御	2	

統計力学	2	
量子力学	2	
電磁気学Ⅰ	2	※2
電磁気学Ⅱ	2	
電気回路Ⅰ	2	※2
電気回路Ⅱ	2	
流体力学Ⅱ	2	※2
伝熱学	2	※2
航空力学	1	
流体機械	1	
熱機関工学	1	
流体力学演習	1	
熱工学演習	1	
電気エネルギー工学	1	
高電圧・パルスパワー工学	2	
プラズマ理工学Ⅰ	1	
プラズマ理工学Ⅱ	1	
機械電気科学実験Ⅰ	1	※2
機械電気科学実験Ⅱ	1	※2
機械電気科学実験Ⅲ	1	※2
機械電気科学実験Ⅳ	1	※2
機械電気科学設計演習	1	※2
卒 業 研 究		
卒業研究	6	必修
※1 物質材料コースにおける必修科目		
※2 機械電気コースにおける必修科目		

※3 高専連携教育プログラムにおける必修科目

(物質材料コース)

以下の要件を満たす86単位以上を修得しなければならない。

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から18単位
- (3) 学科・専攻科目から59単位

学科共通科目から16単位。なお、「常微分方程式とラプラス変換」、「化学反応論Ⅰ」及び「化学反応論Ⅱ」から2単位を選択必修とする。

物質材料コース科目から23単位以上

- (4) 卒業研究から6単位
- (5) その他

(1) から (3) に基づき修得するもののほか、学科共通科目と物質材料コース科目から20単位以上

(機械電気コース)

以下の要件を満たす89単位以上を修得しなければならない。

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から15単位
- (3) 学科・専攻科目から65単位

学科共通科目から16単位。なお、「フーリエ解析と偏微分方程式」及び「エネルギー変換工学」から2単位を選択必修とする。

機械電気コース科目から18単位以上

- (4) 卒業研究 6単位
- (5) その他

(1) から (3) に基づき修得するもののほか、学科共通科目及び機械電気コース科目から31単位以上

(高専連携教育プログラム)

以下の要件を満たす89単位以上を修得しなければならない。ただし、編入学前に高等専門学校で学修した専門科目（高等専門学校設置基準（昭和36年文部省令第23号）第16条に定めるものをいう。）について、32単位を上限に単位認定することができるものとする。

- (1) 学科・専攻科目の学科共通科目から24単位
- (2) 卒業研究から6単位
- (3) その他

高等専門学校専攻科において開講される科目から27単位

機械工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修

学 科 群 共 通 科 目		
材料力学Ⅰ	1	必修
材料力学Ⅱ	2	必修
工業力学	2	必修
熱力学Ⅰ	2	必修
流れ学Ⅰ	2	必修
現代物理学入門	2	必修
ベクトル解析と微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修
応用量子物理学入門	2	
原子力工学概論	2	
学 科 ・ 専 攻 科 目		
材料力学Ⅲ	1. 5	必修
複素関数論	2	必修
フーリエ・ラプラス変換と偏微分方程式	2	必修
機械工作実習Ⅰ	1	必修
電気工学基礎Ⅰ	1	必修
電気工学基礎Ⅱ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅰ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅱ	1	必修
熱力学Ⅱ	1. 5	必修
機械力学A	1. 5	必修
流れ学Ⅱ	1. 5	必修
機械材料Ⅰ	1	必修

材料力学Ⅳ	1	必修
機械工作実習Ⅱ	1	必修
機械設計Ⅰ	1.5	必修
機械力学B	1.5	必修
流体力学Ⅰ	1.5	必修
弾性力学A	1	必修
機械工学実験第一	1	必修
数値解析基礎	2	必修
システム制御A	1	必修
機械製作法Ⅰ	2	必修
機械要素Ⅰ	1	
機械設計Ⅱ	1.5	必修
機械要素設計製図Ⅰ	0.5	必修
伝熱学Ⅰ	1.5	必修
機械力学C	1.5	必修
流体力学Ⅱ	1.5	必修
弾性力学B	1	必修
システム制御B	1	必修
機械製作法Ⅱ	2	必修
機械要素Ⅱ	1	
機械要素設計製図Ⅱ	0.5	必修
テクノロジー・マーケティング	2	
伝熱学Ⅱ	1.5	必修
内燃機関Ⅰ	1	
連続体の振動学	1	

応用流体力学	2	
機械材料Ⅱ	1	
機械工学実験第二	1	必修
データサイエンス応用	2	必修
ロボティクスⅠ	1	
システム制御C	1	必修
機械工学設計製図	1	必修
熱エネルギー変換Ⅰ	1	
内燃機関Ⅱ	1	
燃焼学Ⅰ	1	必修
機構学・振動制御	1	
水素工学基礎	2	
システム工学	2	
ロボティクスⅡ	1	
システム制御D	1	必修
加工機器・精密測定法	2	
生体工学基礎	2	
熱エネルギー変換Ⅱ	1	
燃焼学Ⅱ	1	必修
機械工学特別講義Ⅰ	0.5	
機械工学特別講義Ⅱ	0.5	
機械工学特別講義Ⅲ	0.5	
機械工学特別講義Ⅳ	0.5	
機械工学特別講義Ⅴ	0.5	
機械工学特別講義Ⅵ	0.5	

機械工学特別講義Ⅶ	0.5	
機械工学特別講義Ⅷ	0.5	
卒 業 研 究		
機械工学卒業研究	6	必修
<p>必修科目を含む、以下の要件を満たす86単位以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) 工学部共通科目から3単位</p> <p>(2) 学科群共通科目から15単位</p> <p>(3) 学科・専攻科目から52単位</p> <p style="padding-left: 40px;">「機械工学特別講義Ⅰ」から「機械工学特別講義Ⅷ」までの8科目から2単位を選択必修とする。</p> <p>(4) 卒業研究から6単位</p> <p>(5) その他</p> <p style="padding-left: 40px;">(1)～(4)に基づき修得するもののほかに、10単位以上修得する。</p>		

航空宇宙工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
材料力学Ⅰ	1	必修
材料力学Ⅱ	2	必修
工業力学	2	必修
熱力学Ⅰ	2	必修
流れ学Ⅰ	2	必修
現代物理学入門	2	必修
ベクトル解析と微分方程式	2	必修
応用量子物理学入門	2	
原子力工学概論	2	

工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
複素関数論	2	必修
フーリエ・ラプラス変換と偏微分方程式	2	必修
応用確率論	2	
情報処理概論	2	必修
材料力学Ⅲ	1.5	必修
材料力学Ⅳ	1	必修
弾性力学	2	必修
航空宇宙伝熱学	2	必修
エネルギー変換基礎論	2	必修
ジェットエンジン工学	2	
航空流体力学	2	必修
気体力学	2	必修
飛行力学Ⅰ	2	必修
飛行力学Ⅱ	2	
応用飛行制御論	2	
軌道力学	2	必修
誘導・制御基礎論Ⅰ	2	必修
誘導・制御基礎論Ⅱ	2	
航空宇宙基礎物理学	2	
宇宙利用学	2	
基礎設計製図	2	必修
航空宇宙工学設計実習	2	必修

基礎振動学	2	必修
基礎構造力学	2	
応用構造力学	2	
航空宇宙機振動学	2	
航空宇宙機材料学	2	
人工衛星工学	2	
ロケット工学	2	
航空宇宙機設計論	2	
航空宇宙工学実験	2	必修
電気工学基礎 I	1	必修
電気工学基礎 II	1	必修
電子情報工学基礎 I	1	必修
電子情報工学基礎 II	1	必修
テクノロジー・マーケティング	2	
工業マネジメント	2	
航空工学特別講義	1	
宇宙工学特別講義	1	
航空宇宙機設計生産システム	1	
ジェットエンジン構造設計	1	
航空機運用・整備	1	
宇宙環境制御システム	1	
産業活動実習 I	2	
産業活動実習 II	2	
卒 業 研 究		
航空宇宙工学卒業研究	6	必修

以下の要件を満たす86.5単位以上を修得しなければならない。

- (1) 工学部共通科目から3単位
- (2) 学科群共通科目から15単位
- (3) 学科・専攻科目から36.5単位
- (4) 卒業研究から6単位
- (5) その他

(1) から (4) に基づき修得するもののほかに、26単位以上修得する。

量子物理工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
材料力学Ⅰ	1	必修
材料力学Ⅱ	2	必修
工業力学	2	必修
熱力学Ⅰ	2	必修
流れ学Ⅰ	2	必修
現代物理学入門	2	必修
ベクトル解析と微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修
応用量子物理学入門	2	
原子力工学概論	2	
学 科 ・ 専 攻 科 目		
複素関数論	2	必修
力学	2	必修
振動・波動論基礎	2	必修

物理化学	2	必修
電磁気学	2	必修
情報処理概論	2	必修
量子物理工学演習Ⅰ	1	必修
量子物理工学演習Ⅱ	1	必修
量子物理工学演習Ⅲ	1	必修
創造科学工学基礎実験	1	
原子核物理学入門	2	
原子核物理学	2	
連続体力学	2	
量子線物理計測	2	
電気・電子回路	2	
フーリエ・ラプラス変換と偏微分方程式	2	必修
量子力学Ⅰ	1	必修
量子力学Ⅱ	1	必修
量子力学Ⅲ	1	
統計力学Ⅰ	2	必修
統計力学Ⅱ	2	
輸送現象論	2	必修
データ解析概論	2	必修
量子物理工学実験	2	必修
固体物理学Ⅰ	2	必修
固体物理学Ⅱ	2	
放射化学	2	
ビーム工学	2	

材料科学概論	2	
応用光学	2	
応用確率論	2	
現代科学技術論	1	必修
量子物理工学概論	1	必修
原子炉物理学Ⅰ	1	
原子炉物理学Ⅱ	1	
プラズマ工学	1	
核融合概論	1	
原子炉熱流動工学	2	
ソフトマター物理学	2	
材料分析学	2	
産業活動実習	1	
量子物理工学特別講義Ⅰ	1	
量子物理工学特別講義Ⅱ	1	
量子物理工学特別講義Ⅲ	1	
量子物理工学特別講義Ⅳ	1	
卒 業 研 究		
量子物理工学卒業研究	8	必修
<p>以下の要件を満たす87単位以上を修得しなければならない。</p> <p>(1) 工学部共通科目から3単位</p> <p>(2) 学科群共通科目から15単位</p> <p>(3) 学科・専攻科目から31単位</p> <p>(4) 卒業研究から8単位</p> <p>(5) その他</p> <p>(1) から (4) に基づき修得するもののほかに、30単位以上修得する。</p>		

船舶海洋工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
常微分方程式とラプラス変換	2	必修
複素関数論	2	必修
固体力学	2	必修
地球環境総合工学	2	必修
フーリエ変換と偏微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
電子情報工学基礎Ⅰ	1	必修
電子情報工学基礎Ⅱ	1	必修
電気工学基礎Ⅰ	1	必修
電気工学基礎Ⅱ	1	必修
機械工学大意第一	2	必修
空間表現実習	1	必修
流体力学第一および同演習	1.5	必修
船舶設計	2	必修
船舶算法および同演習	1.5	必修
材料力学および同演習	1.5	必修
船舶復原性および同演習	1.5	必修
流体力学第二および同演習	1.5	必修

自動制御工学	2	必修
材料加工学	2	必修
弾性力学	2	必修
船舶海洋製図第一	1	必修
船舶海洋流体力学第一	2	必修
機能設計工学	2	必修
構造力学第一および同演習	1. 5	必修
計算工学演習第一	1	必修
船舶運動論	2	必修
構造力学第二および同演習	1. 5	必修
船舶海洋製図第二	2	必修
情報処理概論	2	必修
船舶海洋構造力学	2	必修
船舶海洋流体力学第二	2	必修
船舶海洋振動学第一	2	必修
材料強度学	2	必修
運動制御工学	2	必修
環境設計工学	2	必修
システム設計工学	2	必修
船舶海洋工学実験	1	必修
舶用機関	2	必修
工学力学	2	
工学力学演習	1	
海洋環境情報学	2	
海洋機器工学	2	

船舶海洋振動学第二	2	
工業マネジメント	2	
計算工学演習第二	1	
構造解析演習	1	
船舶海洋工学特別講義第一	1	
船舶海洋工学特別講義第二	1	
船舶海洋工学特別講義第三	1	
卒 業 研 究		
船舶海洋工学卒業研究	6	必修
以下の要件を満たす85.5単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科群共通科目から12単位 (3) 学科・専攻科目から64.5単位 (4) 卒業研究から6単位		

地球資源システム工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
常微分方程式とラプラス変換	2	必修
複素関数論	2	必修
固体力学	2	必修
地球環境総合工学	2	必修
フーリエ変換と偏微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修

学 科 ・ 専 攻 科 目		
電気工学基礎 I	1	必修
電気工学基礎 II	1	必修
電子情報工学基礎 I	1	必修
電子情報工学基礎 II	1	必修
機械工学大意第一	2	必修
情報処理概論	2	必修
地球システム学概論	2	必修
地球環境のイメージング	2	必修
地球熱学	2	必修
資源流体力学	2	必修
岩盤工学	2	必修
資源処理工学	2	必修
エネルギー資源工学	2	必修
資源環境科学	2	必修
フィールド地球科学演習	1	必修
物理探査学	2	必修
地熱工学	2	必修
地球工学実験第一	1	必修
地球工学実験第二	1	必修
石油工学	2	必修
地下空洞設計法	2	必修
水圏環境化学平衡論	2	必修
工業爆薬学	2	必修

資源システム工学実験第一	1	必修
資源システム工学実験第二	1	必修
地層内物質移動工学	2	必修
地球資源システム工学実習	0.5	必修
資源地球科学	2	
環境地球物理学	2	
地熱貯留層工学	2	
石油開発生産工学	2	
固体資源開発工学	2	
資源微生物工学	2	
新エネルギー工学	1	
地熱発電工学	1	
石灰石資源	1	
石油・天然ガス資源開発	1	
海外資源・資源経済学	1	
廃棄物資源循環工学	1	
地球資源システム工学インターンシップ	4	
地球資源システム工学国際インターンシップ	4	
機械工学大意第二	2	
無機化学第三	2	
金属材料大意	2	
テクノロジー・マーケティング	2	
卒 業 研 究		
地球資源システム工学卒業研究	6	必修
必修科目を含む、以下の要件を満たす85.5単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位		

(2) 学科群共通科目から12単位

(3) 学科・専攻科目から64.5単位 (4) 卒業研究から6単位

土木工学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 群 共 通 科 目		
常微分方程式とラプラス変換	2	必修
複素関数論	2	必修
固体力学	2	必修
地球環境総合工学	2	必修
フーリエ変換と偏微分方程式	2	必修
工学概論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
構造力学Ⅰ	2	必修
構造力学Ⅱ	2	必修
地震工学	2	
構造解析学	2	
土木材料学	2	必修
コンクリート構造工学Ⅰ	1	
コンクリート構造工学Ⅱ	1	
鋼構造工学	2	
維持管理工学	2	

地盤力学Ⅰ	2	必修
地盤力学Ⅱ	2	必修
応用地盤工学	2	必修
社会基盤計画学Ⅰ	1	必修
社会基盤計画学Ⅱ	1	必修
まちづくり・地域づくり概論Ⅰ	1	
まちづくり・地域づくり概論Ⅱ	1	
計画数理	2	必修
都市計画	2	
交通計画学	2	
交通施設工学	2	
環境システム学	2	必修
環境基礎学	2	必修
環境保全と開発	2	
流体力学基礎	2	必修
水理学Ⅰ	2	必修
水理学Ⅱ	2	必修
水文学	2	
河川工学	2	
上下水道及び水資源工学	2	
海岸水理学	2	
沿岸域管理工学	2	
土木と社会セミナーA	1	必修
土木と社会セミナーB	1	必修
土木と社会セミナーC	1	必修

土木地理学	2	必修
土木エンジニア史	2	必修
環境と防災A	1	必修
環境と防災B	1	必修
データサイエンス	2	必修
景観学	2	
生態工学	2	
合意形成論	2	
土木実践教室A	2	必修
土木実践教室B	2	必修
測量学・実習	3	
基礎土木工学演習	1	必修
プロジェクト・ものづくり	2	
プロジェクト・まちづくり	2	
土木工学総合演習	2	必修
電子情報工学基礎Ⅰ	1	
電子情報工学基礎Ⅱ	1	
機械工学大意第一	2	
電気工学基礎Ⅰ	1	
電気工学基礎Ⅱ	1	
工業爆薬学	2	
卒 業 研 究		
土木工学卒業研究	6	必修
必修科目を含む、以下の要件を満たす85単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科群共通科目から12単位		

- (3) 学科・専攻科目から64単位 「プロジェクト・ものづくり」及び「プロジェクト・まちづくり」のいずれか1科目を選択必修とする。
- (5) 卒業研究から6単位

建築学科

授 業 科 目		
名 称	単 位	備 考
工 学 部 共 通 科 目		
工学倫理	1	必修
データサイエンス序論	2	必修
学 科 ・ 専 攻 科 目		
(総 合 科 目)		
建築概論	2	必修
特別プログラム	2	
情報処理概論	2	必修
建築学研究序説	2	必修
(法 規 科 目)		
建築法規	2	必修
(設 計 ・ 実 験 演 習 科 目)		
建築設計基礎演習A	3	必修
建築設計基礎演習B	3	必修
建築設計基礎演習C	3	必修
建築設計基礎演習D	3	必修
建築設計基礎演習E	3	必修
都市・建築設計演習A	3	
都市・建築設計演習B	3	
都市・建築設計演習C	3	

都市・建築設計演習D	3	
建築環境設備実験演習	3	
建築環境設備設計演習	3	
建築構造材料実験演習	3	
建築構造設計演習A	1.5	
建築構造設計演習B	1.5	
(建 築 計 画 科 目)		
建築設計計画A	1	必修
建築設計計画B	1	必修
建築設計計画C	1	必修
建築設計計画D	1	必修
建築設計計画E	1	必修
住環境計画論	1	
居住文化論	1	
(都 市 計 画 科 目)		
都市計画概論	1	必修
都市設計概論	1	必修
ハウジング論	1	必修
まちづくり概論	1	必修
景観設計	1	
都市再生	1	
都市解析	1	
空間メディア	1	
(歴 史 ・ 意 匠 科 目)		
世界建築史詳論	1	

日本建築史詳論	1	
現代建築デザイン	1	
都市史	1	
(環 境 科 目)		
建築環境設備基礎A	1	必修
建築環境設備基礎B	1	必修
建築環境設備応用A	1	必修
建築環境設備応用B	1	必修
建築環境デザイン	2	必修
(構 造 科 目)		
建築構造力学基礎	2	必修
静定建築構造力学	2	必修
建築材料	2	必修
建築構法	2	必修
木質構造	1	必修
鉄骨構造	1	必修
鉄筋コンクリート構造	1	必修
建築施工	2	必修
不静定建築構造力学	2	
建築振動学	2	
建築構造設計技法A	1	
建築構造設計技法B	1	
建築荷重論	2	
建築防災	2	
合成構造	1	

建築土質力学	1	
空間構造計画	2	
基礎構造	1	
建築応用力学	2	
建築耐震設計	2	
(工 学 一 般 科 目)		
測量学・実習	3	
テクノロジー・マーケティング	2	
数理解析概論	2	
複素関数論	2	
卒 業 研 究		
建築学卒業研究	6	必修
必修科目を含む、以下の要件を満たす82単位以上を修得しなければならない。 (1) 工学部共通科目から3単位 (2) 学科・専攻科目から73単位 (3) 卒業研究から6単位		

別表第3 (国際コースの基幹教育科目に関する授業科目、単位数及び最低修得単位数)

区 分		授 業 科 目	単位数	最低習得 単位数
KIKAN Education Courses	KIKAN Education Seminar	KIKAN Education Seminar	1	1
	Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues	Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues	2.5	2.5
	Subjects in Humanities and Social Science	Introduction to Law Introduction to Economics Introduction to Philosophy Intercultural Encounters Introduction to Psychology Global Issues Introduction to Japanese History Language and Communication in Society	2 2 2 2 2 2 2 2	8

General Subjects	Engagement with Volunteer I	1	
	Engagement with Volunteer II	1	
	Engagement with Internship I	1	
	Engagement with Internship II	1	
Subjects for Languages and Culture	Intensive English Japanese Issue I	1	4
	Intensive English Japanese Issue II	1	
	Intensive English C Theme-Based	1	
	Intensive English C Skill-Based	1	
	Integrated Courses : Beginners A	1	6
	Integrated Courses : Beginners B	1	
	Integrated Courses : Elementary 1A	1	
	Integrated Courses : Elementary 1B	1	
	Integrated Courses : Elementary 2A	1	
	Integrated Courses : Elementary 2B	1	
	Integrated Courses : Pre-Intermediate A	1	
	Integrated Courses : Pre-Intermediate B	1	
	Integrated Courses : Intermediate 1A	1	
	Integrated Courses : Intermediate 1B	1	
	Integrated Courses : Intermediate 2A	1	
	Integrated Courses : Intermediate 2B	1	
	Integrated Courses : Pre-Advanced A	1	
	Integrated Courses : Pre-Advanced B	1	
	Integrated Courses : Advanced A	1	
	Integrated Courses : Advanced B	1	
	Kanji Courses : Elementary 1A	1	4
	Kanji Courses : Elementary 1B	1	
	Kanji Courses : Elementary 2A	1	
	Kanji Courses : Elementary 2B	1	
	Kanji Courses : Pre-Intermediate A	1	
	Kanji Courses : Pre-Intermediate B	1	
	Kanji Courses : Intermediate 1A	1	
	Kanji Courses : Intermediate 1B	1	
Kanji Courses : Intermediate 2A	1		
Kanji Courses : Intermediate 2B	1		
Kanji Courses : Pre-Advanced A	1		
Kanji Courses : Pre-Advanced B	1		
Kanji Courses : Advanced A	1		
Kanji Courses : Advanced B	1		
Cybersecurity	Primary Course of Cyber Security - How to Survive the Cyber	1	1
Subjects on Health and Sports	Laboratory of Health and Sports Science	1	1
Subjects in Science	Computer Programming Exercise	1	
	Calculus I	1	
	Calculus II	1	
	Calculus III	1	
	Calculus IV	1	
	Linear Algebra I	1	

	Linear Algebra II	1	
	Linear Algebra III	1	
	Linear Algebra IV	1	
	Fundamental Physics I	1	
	Fundamental Physics II	1	
	Fundamental Physics III	1	
	Fundamental Physics IV	1	
	Fundamental Physics V	1	
	Fundamental Physics VI	1	
	Fundamental Physics VII	1	
	Fundamental Physics VIII	1	
	Basic Chemistry I	1	
	Basic Chemistry II	1	
	Fundamental Inorganic Chemistry I	1	
	Fundamental Inorganic Chemistry II	1	
	Fundamental Organic Chemistry I	1	
	Fundamental Organic Chemistry II	1	
	Fundamental Cell Biology I	1	
	Fundamental Cell Biology II	1	
	Introductory Biology I	1	
	Introductory Biology II	1	
	Basic Laboratory Experiments in Natural Science I	1	
	Basic Laboratory Experiments in Natural Science II	1	
	Drawings on Technical Design I	1	
	Drawings on Technical Design II	1	

(備考)

各国際コースの学生は、Subjects in Science の必修科目として、次の所定の単位を修得しなければならない。

国際コース	区分	授業科目及び単位数	最低修得単位数
電気情報工学科（電気情報工学コース）国際コース	Subjects in Science	Computer Programming Exercise (1) Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics III (1) Fundamental Physics IV (1) Fundamental Physics V (1) Fundamental Physics VI (1)	21

		Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1)	
応用化学科 (応用化学 コース) 国 際コース	Subjects in Science	Computer Programming Exercise (1) Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Fundamental Inorganic Chemistry I (1) Fundamental Inorganic Chemistry II (1) Fundamental Organic Chemistry I (1) Fundamental Organic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1)	2 1
機械工学科 及び航空宇 宙工学科 (機 械航空工 学コース) 国際コース	Subjects in Science	Computer Programming Exercise (1) Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics III (1) Fundamental Physics IV (1) Fundamental Physics V (1) Fundamental Physics VI (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1)	2 3

		Basic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1) Drawings on Technical Design I (1) Drawings on Technical Design II (1)	
土木工学科 (土木工学 コース) 国 際コース	Subjects in Science	Computer Programming Exercise (1) Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics III (1) Fundamental Physics IV (1) Fundamental Physics V (1) Fundamental Physics VI (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1)	2 1

別表第4 (国際コースの専攻教育科目に関する授業科目及び単位数)

電気情報工学科

(電気情報工学コース) 国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1

Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Fourier Analysis I	1
Fourier Analysis II	1
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1
Graduation Research	1 2
計	2 2
共 通 科 目 (選 択)	
Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Engineering Mathematics I	1
Engineering Mathematics II	1
Solid Mechanics I	1
Solid Mechanics II	1
Fluid Mechanics IA	1
Fluid Mechanics IB	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement I	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Business Japanese A	1

Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progressive Japanese I	1
Progressive Japanese II	1
(電気情報工学コース) 国際コース (必修)	
Mathematics for Electrical Engineering and Computer Science	2
Linear Circuits I	2
Linear Circuits II	2
Logic Circuits	2
Programming Methodology I	2
Programming Practice I	1
Computer Architecture I	2
Fundamentals of Integrated Circuits A	1
Fundamentals of Integrated Circuits B	1
Electric Energy A	1
Electric Energy B	1
Fundamentals of Communication Engineering A	1
Fundamentals of Communication Engineering B	1
Fundamentals of Computer Systems A	1
Fundamentals of Computer Systems B	1
Fundamentals of Electrical Engineering and Computer Science I	2

Fundamentals of Electrical Engineering and Computer Science II	2
Electromagnetic Theory I	2
System Control A	1
System Control B	1
Applied Mathematical Logic	2
Analog Electronic Circuits I	2
Data Structure and Algorithms IA	1
Data Structure and Algorithms IB	1
Electronic Measurements A	1
Electronic Measurements B	1
Laboratory of Electrical Engineering and Computer Science-Basic	2
Laboratory of Electrical Engineering and Computer Science I	2
Laboratory of Electrical Engineering and Computer Science II	2
計	43
(電気情報工学コース) 国際コース (選 択)	
Practice in Logic Design	2
System Programming Laboratory	2
上記を除く電気情報工学科専攻教育科目の全て	
共通科目より22単位、電気情報工学コース科目より43単位、選択科目(共通科目又は(電気情報工学コース)国際コース科目)から7単位の計72単位を修得しなければならない。	

応用化学科

(応用化学コース) 国際コース

授 業 科 目

名 称	单 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Introduction to Information Processing I	1
Introduction to Information Processing II	1
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1
Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Inorganic Chemistry I	1
Inorganic Chemistry II	1
Graduation Research	1 2
計	2 8
共 通 科 目 (選 択)	
Fundamentals of Electrical Engineering I	1
Fundamentals of Electrical Engineering II	1
Engineering Mathematics I	1

Engineering Mathematics II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progressive Japanese I	1
Progressive Japanese II	1
(応用化学コース) 国際コース (必修)	
Organic Chemistry I	1
Organic Chemistry II	1
Organic Chemistry III	1
Organic Chemistry IV	1
Inorganic Chemistry III	1
Inorganic Chemistry IV	1
Analytical Chemistry I	1
Analytical Chemistry II	1
Analytical Chemistry III	1
Analytical Chemistry IV	1
Physical Chemistry I	1
Physical Chemistry II	1
Physical Chemistry III	1
Physical Chemistry IV	1

Polymer Chemistry I	1
Polymer Chemistry II	1
Chemical Reaction Engineering I	1
Chemical Reaction Engineering II	1
Biochemistry I	1
Biochemistry II	1
Coordination Chemistry I	1
Coordination Chemistry II	1
Polymer Chemistry III	1
Polymer Chemistry IV	1
Task-Based Exercise in Applied Chemistry I	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry II	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry III	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry IV	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry V	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry VI	2
Experiment in Applied Chemistry IA	2
Experiment in Applied Chemistry IB	2
Experiment in Applied Chemistry IIA	2
Experiment in Applied Chemistry IIB	2
Experiment in Applied Chemistry IIIA	2
Experiment in Applied Chemistry IIIB	2

計	48
共通科目28単位及び(応用化学コース)国際コース科目から48単位の合計76単位を修得しなければならない。	

機械工学科及び航空宇宙工学科
(機械航空工学コース)国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Fourier Analysis I	1
Fourier Analysis II	1
Fundamentals of Electrical Engineering I	1
Fundamentals of Electrical Engineering II	1
Fundamentals of Electronics and Information Engineering I	1
Fundamentals of Electronics and Information Engineering II	1
Introduction to Information Processing I	1
Introduction to Information Processing II	1
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1

Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Solid Mechanics I	1
Solid Mechanics II	1
Fluid Mechanics IA	1
Fluid Mechanics IB	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement I	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Engineering Mathematics I	1
Engineering Mathematics II	1
Graduation Research	1 2
計	4 2
共 通 科 目 (選 択)	
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progressive Japanese I	1
Progressive Japanese II	1

(機械航空工学コース) 国際コース (必修)	
Introduction to Mechanical and Aerospace Engineering	2
Strength of Materials IA	1
Strength of Materials IB	1
Strength of Materials IIA	1
Strength of Materials IIB	1
Fluid Mechanics IIA	1
Fluid Mechanics IIB	1
Thermodynamics I	2
Thermodynamics II	2
Mechanics I	1
Mechanics II	1
Dynamics of Machinery I	1
Dynamics of Machinery II	1
Systems Control IA	1
Systems Control IB	1
Systems Control IIA	1
Systems Control IIB	1
Heat Transfer I	1
Heat Transfer II	1
Mechanical and Aerospace Engineering Experiments I	1
Mechanical and Aerospace Engineering Experiments II	1
Mechanical and Aerospace Engineering Drawing and Design	2

Aerospace Engineering IA	1
Aerospace Engineering IB	1
Aerospace Engineering IIA	1
Aerospace Engineering IIB	1
Machine Design I	1
Machine Design II	1
Manufacturing Processes I	1
Manufacturing Processes II	1
Internal Combustion Engine I	1
Internal Combustion Engine II	1
Computational Methods I	1
Computational Methods II	1
計	38
共通科目42単位及び(機械航空工学コース)国際コース科目38単位の合計80単位を修得しなければならない。	

土木工学科

(土木工学コース) 国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Complex Function Theory I	1

Complex Function Theory II	1
Fourier Analysis I	1
Fourier Analysis II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Solid Mechanics I	1
Solid Mechanics II	1
Fluid Mechanics IA	1
Fluid Mechanics IB	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement I	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Engineering Mathematics I	1
Engineering Mathematics II	1
Graduation Research	1 2
計	3 2
共 通 科 目 (選 択)	
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1
Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Inorganic Chemistry I	1
Inorganic Chemistry II	1

Fundamentals of Electrical Engineering I	1
Fundamentals of Electrical Engineering II	1
Fundamental of Electronics and Information Engineering I	1
Fundamentals of Electronics and Information Engineering II	1
Introduction to Information Processing I	1
Introduction to Information Processing II	1
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progresseive Japanese I	1
Progresseive Japanese II	1
社会基盤・構造系（必修）	
Structural Mechanics IA	1
Structural Mechanics IB	1
Construction Materials I	1
Construction Materials II	1
Structural Mechanics IIA	1
Structural Mechanics IIB	1
Bridge Engineering I	1
Bridge Engineering II	1
計	8
社会基盤・構造系（選択）	

Maintenance Engineering	2
防災・地盤系 (必修)	
Soil Mechanics IA	1
Soil Mechanics IB	1
Soil Mechanics IIA	1
Soil Mechanics IIB	1
Applied Geotechnical Engineering I	1
Applied Geotechnical Engineering II	1
計	6
環境・水工系 (必修)	
Hydraulics IA	1
Hydraulics IB	1
Hydraulics IIA	1
Hydraulics IIB	1
Environmental Systems Engineering I	1
Environmental Systems Engineering II	1
Basics of Environmental Engineering I	1
Basics of Environmental Engineering II	1
Hydrosphere Engineering I	1
Hydrosphere Engineering II	1
計	10
交通・都市計画系 (必修)	
Mathematics for Planning I	1
Mathematics for Planning II	1
Transportation Planning I	1

Transportation Planning II	1
計	4
交通・都市計画系 (選 択)	
Introduction to Architecture of Infrastructure and Environment I	1
Introduction to Architecture of Infrastructure and Environment II	1
Environmental Economics I	1
Environmental Economics II	1
実 験 ・ 概 論 (必 修)	
Civil and Environmental Engineering Laboratory Work A	2
Civil and Environmental Engineering Laboratory Work B	2
Civil and Environmental Engineering Laboratory Work C	2
Civil and Environmental Engineering Practice	2
計	8
実 習 系 (選 択)	
Surveying and Mapping	3
<p>必修科目 6 8 単位及び選択科目 4 単位以上の合計 7 2 単位を修得しなければならない。ただし、交通・都市計画系選択科目から 2 単位を最低限修得するものとする。</p>	

別表第1 (基幹教育科目に関する授業科目、単位数及び最低修得単位数)

区分	授 業 科 目	単位数	最低修得単位数	合計最低修得単位数
基幹教育セミナー	基幹教育セミナー	1	1	1
課題協学科目	課題協学科目	2.5	2.5	2.5
言語文化科目	学術英語 A・リセプション	1	第1外国語 英語 8	12
	学術英語 A・プロダクション	1		
	学術英語 B・インテグレート	1		
	学術英語 AB・再履修	1		
	学術英語 A・CALL	1		
	学術英語 B・CALL	1		
	学術英語 C・テーマベース	1		
	学術英語 C・スキルベース	1		
	専門英語	1		
	学術英語 C・集中演習	2		
	ドイツ語 I	1	第2外国語 4	
	ドイツ語 II	1		
	ドイツ語 III	1		
	ドイツ語 プラクティクム I	1		
	ドイツ語 プラクティクム II	1		
	フランス語 I	1		
	フランス語 II	1		
	フランス語 III	1		
	フランス語 プラティク I	1		
	フランス語 プラティク II	1		
	中国語 I	1		
	中国語 II	1		
	中国語 III	1		
	中国語実践 I	1		
	中国語実践 II	1		
	ロシア語 I	1		
	ロシア語 II	1		
	ロシア語 III	1		
	ロシア語フォーラム	1		
	韓国語 I	1		
	韓国語 II	1		
	韓国語 III	1		
	韓国語フォーラム	1		

	スペイン語Ⅰ	1		
	スペイン語Ⅱ	1		
	スペイン語Ⅲ	1		
	スペイン語フォーラム	1		
	日本語Ⅰ	1		
	日本語Ⅱ	1		
	日本語Ⅲ	1		
	日本語Ⅳ	1		
	日本語Ⅴ	1		
	日本語Ⅵ	1		
	日本語Ⅶ	1		
文 系 デ ィ シ プ リ ン 科 目	哲学・思想入門	2	4	4
	先史学入門	2		
	歴史学入門	2		
	文学・言語学入門	2		
	芸術学入門	2		
	文化人類学入門	2		
	地理学入門	2		
	社会学入門	2		
	心理学入門	2		
	現代教育学入門	1		
	教育基礎学入門	1		
	法学入門	2		
	政治学入門	2		
	経済学入門	2		
	経済史入門	2		
	The Law and Politics of International Society	2		
理 系 デ ィ シ プ リ ン 科 目	社会と数理科学	1	※備考2参照	
	微分積分学	1.5		
	微分積分学・同演習A	1.5		
	微分積分学・同演習B	1.5		
	微分積分学・同演習Ⅰ	1.5		
	微分積分学・同演習Ⅱ	1.5		
	微分積分学・同演習Ⅲ	1.5		
	線形代数	1.5		
	線形代数学・同演習A	1.5		
	線形代数学・同演習B	1.5		
	数学演習ⅠA	1		
	数学演習ⅠB	1		
	数学演習Ⅱ	1		
	数理統計学	1.5		
	身の回りの物理学A	1		
	身の回りの物理学B	1		
	物理学概論A	1.5		
	物理学概論B	1.5		
	物理学概論A演習	1		

	物理学概論B演習	1		
	基幹物理学I A	1.5		
	基幹物理学I B	1.5		
	基幹物理学I A演習	1		
	基幹物理学I B演習	1		
	力学演習	1		
	物理学の進展	1.5		
	基幹物理学II	1.5		
	電気電子工学入門	2		
	原子核物理学	2		
	身の回りの化学	1		
	基礎化学	1.5		
	無機物質化学	1.5		
	有機物質化学	1.5		
	基礎化学結合論	1.5		
	基礎化学熱力学	1.5		
	現代化学	1.5		
	基礎生物有機化学	1.5		
	基礎生化学	1.5		
	機器分析学	2		
	生命の科学A	1		
	生命の科学B	1		
	基礎生物学概要	1.5		
	細胞生物学	1.5		
	集団生物学	1.5		
	分子生物学	1.5		
	生態系の科学	1.5		
	地球と宇宙の科学	1		
	地球科学	1		
	最先端地球科学	1		
	宇宙科学概論	1.5		
	デザイン思考	1		
	図形科学	1.5		
	空間表現実習I	2		
	空間表現実習II	2		
	世界建築史	2		
	日本建築史	2		
	近・現代建築史	2		
	デザイン史	2		
	情報科学	1.5		
	プログラミング演習	1		
	コンピュータープログラミング入門	1		
	自然科学総合実験(基礎)	1		
	自然科学総合実験(発展)	1		
サイバー セキュリティ 科目	サイバーセキュリティ基礎論	1	1	1

健康・ スポーツ 科目	健康・スポーツ科学演習	1	1	1
	身体運動科学実習Ⅰ	1		
	身体運動科学実習Ⅱ	1		
	身体運動科学実習Ⅲ	1		
	身体運動科学実習Ⅳ	1		
	健康・スポーツ科学講義ⅠA	1		
	健康・スポーツ科学講義ⅠB	1		
	健康・スポーツ科学講義Ⅱ	2		
総 合 科 目	アカデミック・フロンティアⅠ	1	建築学科	建築学科
	アカデミック・フロンティアⅡ	1	電気情報	電気情報
	大学とは何かⅠ	1	工学科	工学科
	大学とは何かⅡ	1	物質科学	物質科学
	九州大学の歴史Ⅰ	1	工学科	工学科
	九州大学の歴史Ⅱ	1	地球環境	地球環境
	女性学・男性学Ⅰ	1	工学科	工学科
	女性学・男性学Ⅱ	1	エネルギー	エネルギー
	日本事情	2	科学科	科学科
	社会連携活動論：ボランティア	1	1.5	1.5
	社会連携活動論：インターンシップ	1		
	Law in Everyday Life A	1		
	Law in Everyday Life B	1		
	バリアフリー支援入門	1		
	ユニバーサルデザイン研究	1		
	アクセシビリティ入門	1		
	アクセシビリティ支援入門	1		
	アクセシビリティ基礎	1		
	人と人をつなぐ技法	1		
	コミュニケーション入門	1		
	体験してわかる自然科学	1		
	健康疫学・内科学から見たキャンパスライフ	1		
	心理学・精神医学から見たキャンパスライフ	1		
	アジア埋蔵文化財学A	1		
	アジア埋蔵文化財学B	1		
	韓国・朝鮮研究の最前線Ⅰ	1		
	韓国・朝鮮研究の最前線Ⅱ	1		
	グローバル社会を生きるⅠ	1		
	グローバル社会を生きるⅡ	1		
	社会参加のための日本語教育Ⅰ	1		
	社会参加のための日本語教育Ⅱ	1		
	フィールドに学ぶA	1		
	フィールドに学ぶB	1		
	教育テスト論	2		
	現代企業分析	1		
	現代経済事情	1		
	外国語プレゼンテーション	1		

	水の科学	2		
	医療倫理学 I	1		
	医療倫理学 II	1		
	バイオエシックス入門	1		
	科学の進歩と女性科学者 I	1		
	科学の進歩と女性科学者 II	1		
	糸島の水と土と緑 I	1		
	糸島の水と土と緑 II	1		
	命のあり方・尊さと食の連関	2		
	食肉加工の理論と実践	2		
	先進的植物生産システム概論 I	1		
	先進的植物生産システム概論 II	1		
	体験的農業生産学入門	1		
	農のための植物-環境系輸送現象論	1		
	農のための最適環境制御	1		
	食科学の新展開	1		
	作物生産とフロンティア研究	1		
	持続可能な農業生産・食料流通システム	1		
	農と微生物	1		
	企業から見たサイバーセキュリティA	1		
	企業から見たサイバーセキュリティB	1		
	サイバーセキュリティ演習	1		
	セキュリティエンジニアリング演習A	1		
	セキュリティエンジニアリング演習B	1		
	セキュリティエンジニアリング演習C	1		
	分子の科学	2		
	「留学」考	1		
	Japan in Global Society	1		
	アイデア・ラボ I	2		
	アントレプレナーシップ入門	2		
	伊都キャンパスを科学する I (軌跡編)	1		
	伊都キャンパスを科学する II (現在編)	1		
	伊都キャンパスを科学する III (展望編)	1		
	少人数セミナー	1		
	九州大学基幹教育科目履修規則 (平成25年度九大規則第120号) 第3条第2項の規定により定める授業科目			
高 年 次 基 幹 教 育 科 目	科学の歴史 A	1	2	2
	科学の歴史 B	1		
	科学の基礎 (哲学的考察)	1		
	脳情報科学入門	1		
	認知心理学	1		
	Brain and Mind	1		
	機械学習と人工知能	1		
	現代社会 I	2		
	現代社会 II	2		
	現代社会 III	2		

現代社会Ⅳ	2
現代史Ⅰ	2
現代史Ⅱ	2
現代史Ⅲ	2
現代史Ⅳ	2
EU論基礎—制度と経済—	2
技術と産業・企業	2
グローバル化とアジア経済	2
金融と経済	2
サイバー空間デザイン	2
芸術学概論	1
音楽・音響論	2
デザインと観察	2
環境問題と自然科学	2
環境調和型社会の構築	2
グリーンケミストリー	2
自然災害と防災	2
生態系の構造と機能Ⅰ	1
生態系の構造と機能Ⅱ	1
男女共同参画	2
ボランティア活動Ⅰ	1
ボランティア活動Ⅱ	1
インターンシップⅠ	1
インターンシップⅡ	1
漢方医薬学	1
チーム医療演習	1
バイオインフォマティクス	2
臨床イメージング	1
社会と健康	2
国際保健と医療	2
アクセシビリティマネジメント研究	2
地球の進化と環境	2
生物多様性と人間文化A	1
生物多様性と人間文化B	1
遺伝子組換え生物の利用と制御	2
バイオテクノロジー詳論	2
平和と安全の構築学	1
文化と社会の理論	2
東アジアと日本—その歴史と現在—	2
法文化学入門	2
法史学入門	2
ローマ法史	2
アジア共同体入門	2
プレゼンテーション基礎	1
レトリック基礎	1
共創発想法	2
動的現象の科学	2
誘導現象の科学	2

データマイニングと情報可視化	1		
技術と倫理	1		
医療における倫理	2		
研究と倫理	1		
インフォームドコンセント	1		
薬害	1		
臨床倫理	1		
アントレプレナーシップ・会計/ファイナンス基礎	1		
アントレプレナーシップ・戦略論基礎	1		
アントレプレナーシップ・組織論基礎	1		
アントレプレナーシップ・マーケティング基礎	1		
事業創造デザイン特論Ⅰ	1		
事業創造デザイン特論Ⅱ	1		
リスクマネジメント	2		
九大生よ、ビジネスとイノベーションを学ぼうA	1		
九大生よ、ビジネスとイノベーションを学ぼうB	1		
社会統計学A	1		
社会統計学B	1		
社会調査法ⅠA	1		
社会調査法ⅠB	1		
社会調査法ⅡA	1		
社会調査法ⅡB	1		
教育学特論	2		
教育心理学特論（教育・学校心理学）	2		
日本国憲法	2		
九州大学基幹教育科目履修規則（平成25年度九大規則第120号）第3条第2項の規定により定める授業科目			

上記に掲げる最低修得単位のほか、備考3に定める授業科目の単位を修得しなければならない。

(備考)

- 「日本語Ⅰ」～「日本語Ⅶ」については、外国人留学生を対象とする授業科目として開設し、第1外国語又は第2外国語として最低修得単位数に含めることができる。
- 各学科の学生は、理系ディシプリン科目として次の所定の単位を修得しなければならない。

学科	授 業 科 目	単位数	最低修得単位数	合計最低修得単位数	
建 築 学 科	必 修 科 目	微分積分学・同演習A	1.5	23	23
		微分積分学・同演習B	1.5		
		線形代数学・同演習A	1.5		
		線形代数学・同演習B	1.5		
		基幹物理学ⅠA	1.5		

		基幹物理学 I A 演習	1		
		図形科学	1.5		
		空間表現実習 I	2		
		空間表現実習 II	2		
		世界建築史	2		
		日本建築史	2		
		近・現代建築史	2		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験 (基礎)	1		
		自然科学総合実験 (発展)	1		
電気情報工学科	必修科目	微分積分学・同演習 A	1.5	19.5	19.5
		微分積分学・同演習 B	1.5		
		線形代数学・同演習 A	1.5		
		線形代数学・同演習 B	1.5		
		数学演習 II	1		
		基幹物理学 I A	1.5		
		基幹物理学 I B	1.5		
		基幹物理学 I A 演習	1		
		基幹物理学 I B 演習	1		
		基幹物理学 II	1.5		
		基礎化学結合論	1.5		
		基礎化学熱力学	1.5		
		プログラミング演習	1		
		自然科学総合実験 (基礎)	1		
		自然科学総合実験 (発展)	1		
物質科学工学科	必修科目	微分積分学・同演習 A	1.5	21.5	21.5
		微分積分学・同演習 B	1.5		
		線形代数学・同演習 A	1.5		
		線形代数学・同演習 B	1.5		
		基幹物理学 I A	1.5		
		基幹物理学 I B	1.5		
		無機物質化学	1.5		
		有機物質化学	1.5		
		基礎化学結合論	1.5		
		基礎化学熱力学	1.5		
		細胞生物学	1.5		
		分子生物学	1.5		
		情報科学	1.5		
		自然科学総合実験 (基礎)	1		
		自然科学総合実験 (発展)	1		
地球環境工	必修科目	微分積分学・同演習 I	1.5	16	21.5
		微分積分学・同演習 II	1.5		
		微分積分学・同演習 III	1.5		
		線形代数学・同演習 A	1.5		
		線形代数学・同演習 B	1.5		

学 科		基幹物理学 I A 基幹物理学 I B 基幹物理学 I A 演習 図形科学 プログラミング演習 自然科学総合実験（基礎） 自然科学総合実験（発展）	1.5 1.5 1 1.5 1 1 1		
	選 択 必 修 科 目	基幹物理学 I B 演習 無機物質化学 基礎生物学概要 地球と宇宙の科学 情報科学	1 1.5 1.5 1 1.5	3	
		数理統計学 基礎化学熱力学 細胞生物学 地球科学 最先端地球科学 空間表現実習 I	1.5 1.5 1.5 1 1 2	2.5	
エ ネ ル ギ ー 科 学 科	必 修 科 目	微分積分学・同演習 A 微分積分学・同演習 B 線形代数学・同演習 A 線形代数学・同演習 B 基幹物理学 I A 基幹物理学 I B 基幹物理学 I A 演習 基幹物理学 I B 演習 無機物質化学 基礎化学結合論 図形科学 プログラミング演習 自然科学総合実験（基礎） 自然科学総合実験（発展）	1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1 1 1.5 1.5 1.5 1 1 1	18.5	18.5
機 械 航 空 工 学 科	必 修 科 目	微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 II 微分積分学・同演習 III 線形代数学・同演習 A 線形代数学・同演習 B 基幹物理学 I A 基幹物理学 I B 基幹物理学 I A 演習 力学演習 無機物質化学 図形科学 空間表現実習 I	1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1 1 1.5 1.5 2	20.5	20.5

	プログラミング演習	1	
	自然科学総合実験（基礎）	1	
	自然科学総合実験（発展）	1	

3 各学科の学生は、次の所定の単位を修得しなければならない。

授 業 科 目	合計最低修得単位数
基幹教育科目の授業科目のうち、最低修得単位数を超えて修得する授業科目又は別表第2に掲げる専攻教育科目（在籍する学科の専攻教育科目を除く。）及び他学部の専攻教育科目	建築学科 2単位 電気情報工学科 2単位 物質科学工学科 2単位 地球環境工学科 2単位 エネルギー科学科 6単位 機械航空工学科 4.5単位

別表第2

建築学科

授 業 科 目	
名 称	単 位
必 修	
建築概論	4
建築計画A	1
建築計画B	1
建築設計基礎演習B	3
建築設計基礎演習C	3
建築設計基礎演習D	3
建築設計基礎演習E	3
建築学研究序説	2
建築の職能と倫理	2
建築学研究	6
居住論	2

都市計画	2
建築環境設備応用A	1
建築環境設備応用B	1
建築環境設備基礎A	1
建築環境設備基礎B	1
建築環境デザイン	2
建築構造力学基礎	2
静定建築構造力学	2
鉄骨構造	1
木質構造	1
鉄筋コンクリート構造	1
建築材料	2
建築施工	2
建築設計基礎演習A	3
建築法規	2
情報処理概論	2
建築構法	2
建築計画C	1
建築計画D	1
建築計画E	1
計	61
選	択
住環境計画論	2
都市設計	2

景観設計	2
空間メディア	2
不静定建築構造力学	2
建築振動学	2
建築荷重論	2
空間構造計画	2
建築耐震設計	2
建築構造設計技法 I	1
建築構造設計技法 II	1
都市・建築設計演習 A	3
都市・建築設計演習 B	3
建築構造設計演習 I	1. 5
建築構造設計演習 II	1. 5
建築構造材料実験演習	3
建築環境設備実験演習	3
建築環境設備設計演習	3
都市・建築設計演習 C	3
都市・建築設計演習 D	3
測量学・実習	3
建築応用力学	2
建築土質力学	1
基礎構造	1
複素関数論	2
応用数理解析	2

品質管理	2
建築防災	2
合成構造	1
建築特別プログラム	2
テクノロジー・マーケティング	2
必修科目 6 1 単位及び選択科目から 2 0 単位以上の合計 8 1 単位以上を修得しなければならない。	
参 考 科 目	
国際イノベーション入門	4
国際オープンマインド入門	4
国際コラボレーション入門	4

電気情報工学科

授 業 科 目	
名 称	単 位
必 修	
電気情報数学	2
回路理論 I	2
回路理論 II	2
論理回路	2
プログラミング論 I	2
プログラミング演習 I	1
コンピュータアーキテクチャ I	2
常微分方程式	2
電気情報工学基礎実験	2

電気情報工学実験Ⅰ	2
電気情報工学実験Ⅱ	2
電気情報工学卒業研究	6
電気情報工学入門Ⅰ	2
電気情報工学入門Ⅱ	2
計	31
選	択
電磁気学Ⅰ	2
電磁気学Ⅱ	2
電磁気学Ⅲ	2
回路理論Ⅲ	2
デジタル電子回路	2
制御工学Ⅰ	2
制御工学ⅡA	1
制御工学ⅡB	1
離散数学	2
情報論理学	2
プログラミング論Ⅱ	2
アナログ電子回路Ⅰ	2
アナログ電子回路Ⅱ	2
電子物性	2
計算機プログラミング演習Ⅰ	1
計算機プログラミング演習Ⅱ	1
計測工学Ⅰ	2

計測工学Ⅱ	2
信号とシステム	2
データ構造とアルゴリズムⅠA	1
データ構造とアルゴリズムⅠB	1
データ構造とアルゴリズムⅡA	1
データ構造とアルゴリズムⅡB	1
基礎エネルギー変換機器学	2
エネルギー基礎論	2
コンピュータシステムⅠA	1
コンピュータシステムⅠB	1
コンピュータシステムⅡA	1
コンピュータシステムⅡB	1
形式言語とオートマトンA	1
形式言語とオートマトンB	1
オペレーティングシステム	2
データ構造とアルゴリズムⅠ演習	1
計測工学A	1
計測工学B	1
応用確率論	2
情報理論	2
半導体の性質	1
トランジスタ基礎論	1
電子デバイス	2
電磁波工学Ⅰ	1

電磁波工学Ⅱ	1
通信方式	2
電力輸送工学	2
制御工学A	1
制御工学B	1
確率統計	2
コンピュータアーキテクチャⅡ	2
コンパイラA	1
コンパイラB	1
データベースA	1
データベースB	1
サイバーセキュリティ	2
電気情報工学実験Ⅲ	2
エネルギー変換機器工学	2
電気電子材料A	1
電気電子材料B	1
プログラミング言語論A	1
プログラミング言語論B	1
複素関数論	2
量子力学応用Ⅰ	1
量子力学応用Ⅱ	1
電気エネルギー工学通論	2
集積回路工学通論A	1
集積回路工学通論B	1

通信工学通論 A	1
通信工学通論 B	1
コンピュータシステム通論 A	1
コンピュータシステム通論 B	1
デジタル信号処理	2
集積回路工学	2
パワーエレクトロニクス	2
システム工学	2
電気電子工学設計	2
通信ネットワーク A	1
通信ネットワーク B	1
超伝導基礎論 A	1
超伝導基礎論 B	1
プラズマ工学	2
データ解析と実験計画法	2
数理計画法	2
技術表現法 A	1
技術表現法 B	1
電気情報工学実習	1
電気法規および施設管理	2
高電圧・パルスパワー工学	2
光エレクトロニクス I	1
光エレクトロニクス II	1
数理論理学	2

アルゴリズム論A	1
アルゴリズム論B	1
分散システム	2
パターン認識A	1
パターン認識B	1
人工知能	2
基礎PBLⅠ	1
基礎PBLⅡ	1
基礎PBLⅢ	2
テクノロジー・マーケティング	2
<p>必修科目31単位のほかに、選択科目から52単位以上を選択し、合わせて83単位以上を修得しなければならない。ただし、選択科目の選定にあたっては電気情報工学科で別に定めた履修課程ごとの「要求科目表」を参照し、その要件を満たすように修得しなければならない。</p> <p>(注) 「電気情報工学実習」は、九州大学学部通則第6条第3項の規定に基づき、第3年度又は第4年度の休業日に2週間以上行う。</p>	
参 考 科 目	
国際イノベーション入門	4
国際オープンマインド入門	4
国際コラボレーション入門	4

物質科学工学科

化学プロセス・生命工学コース

応用化学コース

材料科学工学コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
必 修	
機械工学大意第一	2

電気工学基礎	2
応用数理解析	2
情報処理概論	2
物質科学工学実験第一	2
物質科学工学実験第二	3
物質科学工学実験第三	3
物質科学工学卒業研究	8
計	24
選	択
金属材料大意	2
機械工学大意第二	2
電子情報工学基礎	2
品質管理	2
応用物理学第一	2
応用物理学第二	2
プロセス物理化学	2
反応工学第一	2
反応工学第二	2
物質移動工学	2
工業倫理・工業経営 (A)	1
工業倫理・工業経営 (B)	1
工業倫理・工業経営 (C)	1
工業倫理・工業経営 (D)	1
化学工学量論 A	1

化学工学量論B	1
基礎熱工学	2
化工熱工学	2
基礎流体工学	2
化工流体工学	2
生物プロセス工学第二	2
分離工学	2
プロセス制御	2
プロセスシステム工学	2
化工数学	2
化工情報処理演習	1
工業化学基礎第一A	1
工業化学基礎第一B	1
工業化学基礎第二	2
基礎生命工学	2
生物プロセス工学第一	2
プロセス計装	1
化学プロセス特別講義一	1
化学プロセス特別講義二	1
生命工学特別講義一	1
生命工学特別講義二	1
生物化学工学	2
基礎物理化学第三	2
量子化学第一	2

無機化学第一	2
無機化学第二	2
分析化学第一	2
有機化学第一	2
高分子化学第一	2
化学工学第一	2
分析化学第二	2
有機化学第二	2
高分子化学第二	2
分子組織化学	2
安全学	2
化学工学第二	2
物理化学演習	1
量子化学演習	1
無機化学第三	2
表面化学	2
量子化学第二	2
生化学第一	2
有機化学第三	2
分析化学第三および演習	2
物理化学第三	2
高分子化学第三	2
生化学第二	2
生体機能化学	2

応用化学特別講義第一	1
応用化学特別講義第二	1
応用化学特別講義第三	1
応用化学特別講義第四	1
応用化学特別講義第五	1
応用化学特別演習第一	1
応用化学特別演習第二	1
回折結晶学	2
固体物性学	2
平衡組織学	2
デバイス物理学	2
材料物理化学	2
材料電気化学	2
材料設計製図	1
機械製作法Ⅱ	2
機械工作実習	1
金属組織制御学	2
移動現象論	2
凝固及び結晶成長	2
材料強度物性	2
金属製錬学第一	2
半導体工学	2
材料表面科学	2
電解工学	2

鉄鋼材料工学	2
非鉄材料工学	2
セラミックス材料学	2
材料反応工学	2
金属製錬学第二	2
接合・複合工学	2
薄膜工学	2
エネルギー材料工学	2
無機材料解析学	2
バイオマテリアル	2
産業科学技術特別講義	2
材料工学特別演習	1
基礎物理化学第一及び演習	2
基礎物理化学第二及び演習	2
物質科学工学概論第一	1
物質科学工学概論第二	1
触媒化学	2
有機化学第四および演習	1
無機化学第四	2
物理化学第一	2
物理化学第二	2
電磁気学	2
複素関数論	2
テクノロジー・マーケティング	2

超伝導材料工学	2
熱力学・動力学演習	2
弾性・塑性変形工学	1
材料力学入門	1
必修科目 24 単位及び選択科目 62 単位以上の合計 86 単位以上を修得しなければならない。	
参 考 科 目	
課題集約演習	1
産業活動実習	1
国際イノベーション入門	4
国際オープンマインド入門	4
国際コラボレーション入門	4

地球環境工学科

建設都市工学コース

船舶海洋システム工学コース

地球システム工学コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
必 修	
常微分方程式	2
複素関数論	2
フーリエ解析と偏微分方程式	2
情報処理概論	2
地球環境工学卒業研究	6
地球環境工学入門 I	1

地球環境工学入門Ⅱ	1
計	16
選	択
流体力学第一	2
固体力学	2
測量学・実習	3
確率統計	2
構造力学Ⅰ	1
構造力学Ⅱ	1
水理学Ⅰ	1
水理学Ⅱ	1
地盤力学Ⅰ	1
地盤力学Ⅱ	1
環境システム学	2
構造力学Ⅲ	1
構造力学Ⅳ	1
水理学Ⅲ	1
水理学Ⅳ	1
地盤力学Ⅲ	1
地盤力学Ⅳ	1
土木材料学Ⅰ	1
土木材料学Ⅱ	1
環境基礎学Ⅰ	1
環境基礎学Ⅱ	1

計画数理Ⅰ	1
計画数理Ⅱ	1
社会基盤計画学Ⅰ	1
社会基盤計画学Ⅱ	1
基礎土木工学演習	2
土木工学総合演習	2
土木実践教室1	2
土木実践教室2	2
土木実践教室3	2
構造解析学	2
応用地盤工学Ⅰ	1
応用地盤工学Ⅱ	1
河川工学Ⅰ	1
河川工学Ⅱ	1
上下水道および水資源工学Ⅰ	1
上下水道および水資源工学Ⅱ	1
コンクリート構造工学Ⅰ	1
コンクリート構造工学Ⅱ	1
海岸水理学Ⅰ	1
海岸水理学Ⅱ	1
環境保全と開発Ⅰ	1
環境保全と開発Ⅱ	1
交通計画学	2
鋼構造工学	2

地震工学	2
都市計画	2
水文学 I	1
水文学 II	1
景観学	2
交通施設工学	2
維持管理工学	2
沿岸域管理工学	2
生態工学	2
力学 I	2
流体力学第二	2
材料力学	4
船舶設計	2
自動制御工学	2
船舶海洋流体力学第一	2
船舶運動論	2
弾性力学第一	2
材料加工学	2
機能設計工学	2
システム設計工学	2
船舶海洋製図第一	1
運動制御工学	2
船舶海洋流体力学第二	2
船舶海洋構造力学	2

船舶海洋振動学第一	2
環境設計工学	2
材料強度学	2
船舶海洋製図第二	2
海洋機器工学	2
船舶海洋振動学第二	2
海洋環境情報学	2
船用機関	2
技術者倫理	2
工業マネジメント	2
船舶海洋システム工学実験	1
計算工学演習第一	1
計算工学演習第二	1
構造解析演習	1
船舶海洋システム工学特別講義第一	1
船舶海洋システム工学特別講義第二	1
船舶海洋システム工学特別講義第三	1
海事統計学	2
工学基礎力学	2
地球システム学概論	2
地球環境のイメージング	2
地球熱学	2
資源流体工学	2
資源処理工学	2

エネルギー資源工学	2
環境地球科学	2
フィールド地球科学演習	1
物理探査学	2
地熱工学	2
地球工学実験第一	1
地球工学実験第二	1
岩盤工学	2
環境修復工学	2
資源システム工学実験第一	1
資源システム工学実験第二	1
地層内物質移動工学	2
資源工学倫理及びマネジメントⅠ	1
資源工学倫理及びマネジメントⅡ	1
地球環境化学	2
地球システム工学実習	1
地球システム工学インターシップ	4
資源地球科学	2
環境地球物理学	2
地熱貯留層工学	2
地圏開発システム工学	2
資源微生物工学	2
石油工学	2
工業爆薬学	2

新エネルギー工学	1
地熱発電工学	1
石灰石資源	1
石油・天然ガス資源開発	1
海外資源・資源経済学	1
廃棄物資源循環工学	1
石油開発生産工学	2
品質管理	2
機械工学大意第二	2
無機化学第三	2
金属材料大意	2
地下空洞設計法	2
スクールオンザムーブ国際インターンシップ	4
電気工学基礎	2
電子情報工学基礎	2
機械工学大意第一	2
流体力学基礎	2
土木エンジニア史	2
まちづくり・地域づくり概論Ⅰ	1
まちづくり・地域づくり概論Ⅱ	1
合意形成論	2
環境と防災1	1
環境と防災2	1
プロジェクト・ものづくり	2

プロジェクト・まちづくり	2
土木と社会セミナー1	1
土木と社会セミナー2	1
土木と社会セミナー3	1
土木地理学	2
応用複素関数論	2
船舶算法および同演習	1.5
船舶復原性および同演習	1.5
構造力学	4
テクノロジー・マーケティング	2
必修科目から16単位及び選択科目から69単位以上の合計85単位以上を修得しなければならない。	
参 考 科 目	
課題集約演習	1
産業活動実習	1
国際イノベーション入門	4
国際オープンマインド入門	4
国際コラボレーション入門	4

エネルギー科学科

授 業 科 目	
名 称	単 位
必 修	
情報処理論概論	2
基礎物理数学	2

熱力学	2
元素科学	2
力学	2
基礎確率統計学	2
原子物理学	2
物理化学	2
常微分方程式	2
電磁気学E	2
熱・統計力学 I	2
輸送現象論 I	1
輸送現象論 II	1
量子力学 I	1
量子力学 II	1
創造科学工学基礎実験	2
固体物理学 I	2
エネルギー材料科学	2
フーリエ解析と偏微分方程式	2
エネルギー科学卒業研究	4
振動・波動論基礎	2
エネルギー科学展望	1
エネルギー科学と倫理	1
エネルギー環境論	2
計	4 4
選	択

電気回路 I	1
電気回路 II	1
量子化学基礎	2
化学反応論 I	1
化学反応論 II	1
量子線物理計測	2
無機材料科学 I	2
基礎熱工学	2
連続体力学	2
量子理工学演習 I	1
エネルギー物質工学演習	1
複素関数論	2
電子回路	2
熱・統計力学 II	2
量子力学 III	1
量子力学 IV	1
無機材料科学 II	1
無機材料科学 III	1
応用物理化学 I	1
応用物理化学 II	1
化学反応論 III	2
応用物理学 I	1
応用物理学 II	1
原子核物理学 I	2

金属材料学Ⅰ	1
金属材料学Ⅱ	1
構造材料学Ⅰ	1
構造材料学Ⅱ	1
材料組織制御学Ⅰ	1
材料組織制御学Ⅱ	1
有機物質科学Ⅰ	1
有機物質科学Ⅱ	1
流体力学Ⅰ	2
基礎材料力学Ⅰ	1
基礎材料力学Ⅱ	1
伝熱学Ⅰ	1
伝熱学Ⅱ	1
自動制御	2
環境システム学	2
現代科学技術論	1
量子理工学演習Ⅱ	1
エネルギー工学基礎Ⅰ	1
エネルギー工学基礎Ⅱ	1
産業活動実習	1
量子理工学実験	2
エネルギー物質工学実験Ⅰ	2
エネルギー工学実験	2
応用複素関数論	2

結晶回折学	1
固体物理学Ⅱ	2
基礎分光計測学	2
原子核物理学Ⅱ	1
原子核物理学Ⅲ	1
原子炉物理学Ⅰ	1
原子炉物理学Ⅱ	1
基礎プラズマ物理Ⅰ	1
基礎プラズマ物理Ⅱ	1
プロセス化学工学Ⅰ	1
プロセス化学工学Ⅱ	1
材料強度学Ⅰ	1
材料強度学Ⅱ	1
有機材料科学Ⅰ	1
有機材料科学Ⅱ	1
材料計測学Ⅰ	1
材料計測学Ⅱ	1
材料物性学Ⅰ	1
材料物性学Ⅱ	1
流体力学Ⅱ	1
流体力学Ⅲ	1
振動力学	2
課題集約演習	1
量子理工学演習Ⅲ	1

エネルギー工学演習	1
エネルギー物質工学実験Ⅱ	2
エネルギー科学特別講義Ⅰ	1
エネルギー科学特別講義Ⅱ	1
エネルギー科学特別講義Ⅲ	1
エネルギー科学特別講義Ⅳ	1
エネルギー科学特別講義Ⅴ	1
エネルギー科学特別講義Ⅵ	1
エネルギー科学特別講義Ⅶ	1
エネルギー科学とマネジメントⅠ	1
エネルギー科学とマネジメントⅡ	1
エネルギー科学とマネジメントⅢ	1
原子力工学概論Ⅰ	1
原子力工学概論Ⅱ	1
相転移論Ⅰ	1
相転移論Ⅱ	1
固体物理学Ⅲ	1
固体物理学Ⅳ	1
応用物理学Ⅲ	1
応用物理学Ⅳ	1
有機物質科学Ⅲ	1
有機物質科学Ⅳ	1
応用確率論	2
核融合概論Ⅰ	1

核融合概論Ⅱ	1
テクノロジー・マーケティング	2
必修科目から4.4単位及び選択科目から3.8単位以上の合計8.2単位以上を修得しなければならない。	
参 考 科 目	
国際イノベーション入門	4
国際オープンマインド入門	4
国際コラボレーション入門	4

機械航空工学科
 機械工学コース
 航空宇宙工学コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
必 修	
常微分方程式	2
複素関数論	2
フーリエ解析と偏微分方程式	2
機械航空工学卒業研究	6
材料力学Ⅰ	1
材料力学Ⅱ	1.5
材料力学Ⅲ	1.5
材料力学Ⅳ	1
機械工学・航空宇宙工学序論	2
計	19
選 択	

応用複素関数論	2
力学 I	2
日本語コミュニケーション	1
工業マネジメント	2
電気工学基礎	2
電子情報工学基礎	2
情報処理概論	2
機械要素設計製図 I	0.5
機械要素設計製図 II	0.5
創造設計	1
機械工学設計製図	1
機械工学実験第一	1
機械工学実験第二	1
機械力学 I	1.5
機械力学 II	1.5
機械力学 III	1.5
機械力学 IV	1.5
機械振動学 I	1
機械振動学 II	1
機械設計 I	1.5
機械設計 II	1.5
機械要素 I	1
機械要素 II	1
流れ学 I	1.5

流れ学Ⅱ	1.5
流体力学Ⅰ	1.5
流体力学Ⅱ	1.5
応用流体力学	2
熱力学Ⅰ	1.5
熱力学Ⅱ	1.5
伝熱学Ⅰ	1.5
伝熱学Ⅱ	1.5
内燃機関Ⅰ	1
内燃機関Ⅱ	1
熱エネルギー変換Ⅰ	1
熱エネルギー変換Ⅱ	1
燃焼学Ⅰ	1
燃焼学Ⅱ	1
機械製作法Ⅰ	2
機械工作実習Ⅰ	1
機械工作実習Ⅱ	1
機械製作法Ⅱ	2
加工機器・精密測定法	2
システム工学	2
システム制御Ⅰ	2
システム制御Ⅱ	2
機械材料Ⅰ	1
機械材料Ⅱ	1

弾性力学A	1
弾性力学B	1
弾性力学 I	1
弾性力学 II	1
数値解析基礎	2
数値解析応用	1
数理統計学概論	2
機械工学特別講義第一	0・5
機械工学特別講義第二	0・5
機械工学特別講義第三	0・5
機械工学特別講義第四	0・5
機械工学特別講義第五	0・5
機械工学特別講義第六	0・5
機械工学特別講義第七	0・5
機械工学特別講義第八	0・5
基礎設計製図	1
航空宇宙機設計製図	1
航空宇宙工学実験	2
エネルギー変換基礎論 I A	1
エネルギー変換基礎論 I B	1
エネルギー変換基礎論 II	2
ジェットエンジン工学	2
航空流体力学 I	2
航空流体力学 II	2

気体力学	2
航空宇宙基礎物理学A	1
航空宇宙基礎物理学B	1
構造振動学A	1
構造振動学B	1
航空宇宙機振動学A	1
航空宇宙機振動学B	1
基礎構造力学A	1
基礎構造力学B	1
応用構造力学A	1
応用構造力学B	1
航空宇宙機材料学A	1
航空宇宙機材料学B	1
誘導・制御基礎論Ⅰ	2
誘導・制御基礎論ⅡA	1
誘導・制御基礎論ⅡB	1
飛行制御論A	1
飛行制御論B	1
飛行力学Ⅰ	2
飛行力学ⅡA	1
飛行力学ⅡB	1
軌道力学	2
航空宇宙機設計論A	1
航空宇宙機設計論B	1

ロケット工学	2
人工衛星工学	2
航空宇宙伝熱学A	1
航空宇宙伝熱学B	1
宇宙利用学A	1
宇宙利用学B	1
航空工学特別講義	1
宇宙工学特別講義	1
航空宇宙機設計生産システム	1
ジェットエンジン構造設計	1
航空機運用・整備	1
宇宙環境制御システム	1
工学倫理	1
ロボティクスⅠ	1
ロボティクスⅡ	1
生体工学基礎	2
水素工学基礎	2
テクノロジー・マーケティング	2
必修科目から19単位及び選択科目から63単位以上の合計82単位以上を修得しなければならない。	
参 考 科 目	
積分論の基礎	2
関数解析の基礎	2
抽象代数学の基礎	2
品質管理	2

応用確率論	2
日本産業論	2
工学解析・計測概論	2
産業活動実習Ⅰ	1
産業活動実習Ⅱ	1
国際イノベーション入門	4
国際オープンマインド入門	4
国際コラボレーション入門	4

別表第3

授 業 科 目	
名 称	単 位
参 考	
IT応用	1
日本産業論	2
工学解析・計測概論	2
ビジネス日本語A	1
ビジネス日本語B	1
ビジネス日本語C	1

別表第4 (基幹教育科目に関する授業科目、単位数及び最低修得単位数)

区 分		授 業 科 目	単位数	最低習得 単位数
KIKAN Education Courses	KIKAN Education Seminar	KIKAN Education Seminar	1	1
	Interdisciplinary Collaborative Learning	Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues	2.5	2.5

of Social Issues					
Subjects in Humanities and Social Science	Introduction to Law	2	8		
	Introduction to Economics	2			
	Introduction to Philosophy	2			
	Intercultural Encounters	2			
	Introduction to Psychology	2			
	Global Issues	2			
	Introduction to Japanese History	2			
	Language and Communication in Society	2			
General Subjects	Engagement with Volunteer I	1			
	Engagement with Volunteer II	1			
	Engagement with Internship I	1			
	Engagement with Internship II	1			
Subjects for Languages and Culture	Intensive English Japanese Issue I	1	4		
	Intensive English Japanese Issue II	1			
	Intensive English C Theme-Based	1			
	Intensive English C Skill-Based	1			
Subjects for Languages and Culture	Integrated Courses : Beginners A	1	6		
	Integrated Courses : Beginners B	1			
	Integrated Courses : Elementary 1A	1			
	Integrated Courses : Elementary 1B	1			
	Integrated Courses : Elementary 2A	1			
	Integrated Courses : Elementary 2B	1			
	Integrated Courses : Pre-Intermediate A	1			
	Integrated Courses : Pre-Intermediate B	1			
	Integrated Courses : Intermediate 1A	1			
	Integrated Courses : Intermediate 1B	1			
	Integrated Courses : Intermediate 2A	1			
	Integrated Courses : Intermediate 2B	1			
	Integrated Courses : Pre-Advanced A	1			
	Integrated Courses : Pre-Advanced B	1			
	Integrated Courses : Advanced A	1			
	Integrated Courses : Advanced B	1			
	Subjects for Languages and Culture	Kanji Courses : Elementary 1A		1	4
		Kanji Courses : Elementary 1B		1	
		Kanji Courses : Elementary 2A		1	
		Kanji Courses : Elementary 2B		1	
Kanji Courses : Pre-Intermediate A		1			
Kanji Courses : Pre-Intermediate B		1			
Kanji Courses : Intermediate 1A		1			
Kanji Courses : Intermediate 1B		1			
Kanji Courses : Intermediate 2A		1			
Kanji Courses : Intermediate 2B		1			
Kanji Courses : Pre-Advanced A		1			
Kanji Courses : Pre-Advanced B		1			
Kanji Courses : Advanced A		1			
Kanji Courses : Advanced B		1			

	Kanji Courses : Advanced B	1	
Cybersecurity	Primary Course of Cyber Security - How to Survive the Cyber	1	1
Subjects on Health and Sports	Laboratory of Health and Sports Science	1	1
Subjects in Science	Computer Programming Exercise	1	
	Calculus I	1	
	Calculus II	1	
	Calculus III	1	
	Calculus IV	1	
	Linear Algebra I	1	
	Linear Algebra II	1	
	Linear Algebra III	1	
	Linear Algebra IV	1	
	Fundamental Physics I	1	
	Fundamental Physics II	1	
	Fundamental Physics III	1	
	Fundamental Physics IV	1	
	Fundamental Physics V	1	
	Fundamental Physics VI	1	
	Fundamental Physics VII	1	
	Fundamental Physics VIII	1	
	Basic Chemistry I	1	
	Basic Chemistry II	1	
	Fundamental Inorganic Chemistry I	1	
	Fundamental Inorganic Chemistry II	1	
	Fundamental Organic Chemistry I	1	
	Fundamental Organic Chemistry II	1	
	Fundamental Cell Biology I	1	
	Fundamental Cell Biology II	1	
	Introductory Biology I	1	
	Introductory Biology II	1	
	Basic Laboratory Experiments in Natural Science I	1	
	Basic Laboratory Experiments in Natural Science II	1	
	Drawings on Technical Design I	1	
	Drawings on Technical Design II	1	

(備考)

各国際コースの学生は、Subjects in Science の必修科目として、次の所定 の単位を修得しなければならない。

国際コース	区分	授業科目及び単位数	最低修得単位数
電気情報工学科	Subjects in	Computer Programming Exercise (1)	21

(電気情報工学 コース) 国際コ ース	Science	Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics III (1) Fundamental Physics IV (1) Fundamental Physics V (1) Fundamental Physics VI (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1)	
物質科学工 学科(応用化 学コース) 国 際コース	Subjects in Science	Computer Programming Exercise (1) Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Fundamental Inorganic Chemistry I (1) Fundamental Inorganic Chemistry II (1) Fundamental Organic Chemistry I (1) Fundamental Organic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1)	2 1
地球環境工	Subjects in	Computer Programming Exercise (1)	2 1

学科（建設都市工学コース）国際コース	Science	Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics III (1) Fundamental Physics IV (1) Fundamental Physics V (1) Fundamental Physics VI (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1)	
機械航空工学科（機械航空工学コース）国際コース	Subjects in Science	Computer Programming Exercise (1) Calculus I (1) Calculus II (1) Calculus III (1) Calculus IV (1) Linear Algebra I (1) Linear Algebra II (1) Linear Algebra III (1) Linear Algebra IV (1) Fundamental Physics I (1) Fundamental Physics II (1) Fundamental Physics III (1) Fundamental Physics IV (1) Fundamental Physics V (1) Fundamental Physics VI (1) Fundamental Physics VII (1) Fundamental Physics VIII (1) Basic Chemistry I (1) Basic Chemistry II (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science I (1) Basic Laboratory Experiments in Natural Science II (1) Drawings on Technical Design I (1) Drawings on Technical Design II (1)	23

別表第 5

電気情報工学科

(電気情報工学コース) 国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Fourier Analysis I	1
Fourier Analysis II	1
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1
Graduation Research	1 2
計	2 2
共 通 科 目 (選 択)	
Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Engineering Mathematics I	1

Engineering Mathematics II	1
Solid Mechanics I	1
Solid Mechanics II	1
Fluid Mechanics IA	1
Fluid Mechanics IB	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement I	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progressive Japanese I	1
Progressive Japanese II	1
(電気情報工学コース) 国際コース (必修)	
Mathematics for Electrical Engineering and Computer Science	2
Linear Circuits I	2
Linear Circuits II	2
Logic Circuits	2
Programming Methodology I	2
Programming Practice I	1

Computer Architecture I	2
Fundamentals of Integrated Circuits A	1
Fundamentals of Integrated Circuits B	1
Electric Energy A	1
Electric Energy B	1
Fundamentals of Communication Engineering A	1
Fundamentals of Communication Engineering B	1
Fundamentals of Computer Systems A	1
Fundamentals of Computer Systems B	1
Fundamentals of Electrical Engineering and Computer Science I	2
Fundamentals of Electrical Engineering and Computer Science II	2
Electromagnetic Theory I	2
System Control A	1
System Control B	1
Applied Mathematical Logic	2
Analog Electronic Circuits I	2
Data Structure and Algorithms IA	1
Data Structure and Algorithms IB	1
Electronic Measurements A	1
Electronic Measurements B	1
Laboratory of Electrical Engineering and Computer Science-Basic	2

Laboratory of Electrical Engineering and Computer Science I	2
Laboratory of Electrical Engineering and Computer Science II	2
計	4 3
(電気情報工学コース) 国際コース (選 択)	
Practice in Logic Design	2
System Programming Laboratory	2
上記を除く電気情報工学科専攻教育科目の全て	
共通科目より 2 2 単位、電気情報工学コース科目より 4 3 単位、 選択科目 (共通、電気情報工学コース) より 7 単位の計 7 2 単 位を修得しなければならない。	

物質科学工学科

(応用化学コース) 国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Introduction to Information Processing I	1
Introduction to Information Processing II	1
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1
Introduction to Metallic Materials I	1

Introduction to Metallic Materials II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Inorganic Chemistry I	1
Inorganic Chemistry II	1
Graduation Research	1 2
計	2 8
共 通 科 目 (選 択)	
Fundamentals of Electrical Engineering I	1
Fundamentals of Electrical Engineering II	1
Engineering Mathematics I	1
Engineering Mathematics II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progressive Japanese I	1
Progressive Japanese II	1
(応用化学コース) 国際コース (必 修)	

Organic Chemistry I	1
Organic Chemistry II	1
Organic Chemistry III	1
Organic Chemistry IV	1
Inorganic Chemistry III	1
Inorganic Chemistry IV	1
Analytical Chemistry I	1
Analytical Chemistry II	1
Analytical Chemistry III	1
Analytical Chemistry IV	1
Physical Chemistry I	1
Physical Chemistry II	1
Physical Chemistry III	1
Physical Chemistry IV	1
Polymer Chemistry I	1
Polymer Chemistry II	1
Chemical Reaction Engineering I	1
Chemical Reaction Engineering II	1
Biochemistry I	1
Biochemistry II	1
Coordination Chemistry I	1
Coordination Chemistry II	1
Polymer Chemistry III	1
Polymer Chemistry IV	1

Task-Based Exercise in Applied Chemistry I	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry II	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry III	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry IV	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry V	2
Task-Based Exercise in Applied Chemistry VI	2
Experiment in Applied Chemistry IA	2
Experiment in Applied Chemistry IB	2
Experiment in Applied Chemistry IIA	2
Experiment in Applied Chemistry IIB	2
Experiment in Applied Chemistry IIIA	2
Experiment in Applied Chemistry IIIB	2
計	48
共通科目（必修）28単位及び応用化学コース（国際コース）科目より48単位の合計76単位を修得しなければならぬ。	

地球環境工学科

（建設都市工学コース）国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目（必 修）	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1

Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Fourier Analysis I	1
Fourier Analysis II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Solid Mechanics I	1
Solid Mechanics II	1
Fluid Mechanics IA	1
Fluid Mechanics IB	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement I	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Engineering Mathematics I	1
Engineering Mathematics II	1
Graduation Research	1 2
計	3 2
共 通 科 目 (選 択)	
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1

Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Inorganic Chemistry I	1
Inorganic Chemistry II	1
Fundamentals of Electrical Engineering I	1
Fundamentals of Electrical Engineering II	1
Fundamental of Electronics and Information Engineering I	1
Fundamentals of Electronics and Information Engineering II	1
Introduction to Information Processing I	1
Introduction to Information Processing II	1
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progressive Japanese I	1
Progressive Japanese II	1
社会基盤・構造系 (必修)	
Structural Mechanics IA	1
Structural Mechanics IB	1
Construction Materials I	1
Construction Materials II	1
Structural Mechanics IIA	1

Structural Mechanics IIB	1
Bridge Engineering I	1
Bridge Engineering II	1
計	8
社会基盤・構造系 (選 択)	
Maintenance Engineering	2
防災・地盤系 (必 修)	
Soil Mechanics IA	1
Soil Mechanics IB	1
Soil Mechanics IIA	1
Soil Mechanics IIB	1
Applied Geotechnical Engineering I	1
Applied Geotechnical Engineering II	1
計	6
環境・水工系 (必 修)	
Hydraulics IA	1
Hydraulics IB	1
Hydraulics IIA	1
Hydraulics IIB	1
Environmental Systems Engineering I	1
Environmental Systems Engineering II	1
Basics of Environmental Engineering I	1
Basics of Environmental Engineering II	1
Hydrosphere Engineering I	1

Hydrosphere Engineering II	1
計	10
交通・都市計画系 (必修)	
Mathematics for Planning I	1
Mathematics for Planning II	1
Transportation Planning I	1
Transportation Planning II	1
計	4
交通・都市計画系 (選択)	
Introduction to Architecture of Infrastructure and Environment I	1
Introduction to Architecture of Infrastructure and Environment II	1
Environmental Economics I	1
Environmental Economics II	1
実験・概論 (必修)	
Civil and Environmental Engineering Laboratory Work A	2
Civil and Environmental Engineering Laboratory Work B	2
Civil and Environmental Engineering Laboratory Work C	2
Civil and Environmental Engineering Practice	2
計	8
実習系 (選択)	
Surveying and Mapping	3

必修科目 6 8 単位及び選択科目 4 単位以上の合計 7 2 単位を修得しなければならない。ただし、交通・都市計画系選択科目から 2 単位を最低限修得するものとする。

機械航空工学科

(機械航空工学コース) 国際コース

授 業 科 目	
名 称	単 位
共 通 科 目 (必 修)	
Technical Communication I	1
Technical Communication II	1
Ordinary Differential Equation I	1
Ordinary Differential Equation II	1
Complex Function Theory I	1
Complex Function Theory II	1
Fourier Analysis I	1
Fourier Analysis II	1
Fundamentals of Electrical Engineering I	1
Fundamentals of Electrical Engineering II	1
Fundamentals of Electronics and Information Engineering I	1
Fundamentals of Electronics and Information Engineering II	1
Introduction to Information Processing I	1
Introduction to Information Processing II	1
Japanese Industries I	1
Japanese Industries II	1

Introduction to Metallic Materials I	1
Introduction to Metallic Materials II	1
Advanced Engineering I	1
Advanced Engineering II	1
Solid Mechanics I	1
Solid Mechanics II	1
Fluid Mechanics IA	1
Fluid Mechanics IB	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement I	1
Introduction to Engineering Analysis and Measurement II	1
Engineering Ethics I	1
Engineering Ethics II	1
Engineering Mathematics I	1
Engineering Mathematics II	1
Graduation Research	1 2
計	4 2
共 通 科 目 (選 択)	
Business Japanese A	1
Business Japanese B	1
Business Japanese C	1
Active Japanese I	1
Active Japanese II	1
Progressive Japanese I	1

Progresseive Japanese II	1
(機械航空工学コース) 国際コース (必修)	
Introduction to Mechanical and Aerospace Engineering	2
Strength of Materials IA	1
Strength of Materials IB	1
Strength of Materials IIA	1
Strength of Materials IIB	1
Fluid Mechanics IIA	1
Fluid Mechanics IIB	1
Thermodynamics I	2
Thermodynamics II	2
Mechanics I	1
Mechanics II	1
Dynamics of Machinery I	1
Dynamics of Machinery II	1
Systems Control IA	1
Systems Control IB	1
Systems Control IIA	1
Systems Control IIB	1
Heat Transfer I	1
Heat Transfer II	1
Mechanical and Aerospace Engineering Experiments I	1
Mechanical and Aerospace Engineering	1

Experiments II	
Mechanical and Aerospace Engineering Drawing and Design	2
Aerospace Engineering IA	1
Aerospace Engineering IB	1
Aerospace Engineering IIA	1
Aerospace Engineering IIB	1
Machine Design I	1
Machine Design II	1
Manufacturing Processes I	1
Manufacturing Processes II	1
Internal Combustion Engine I	1
Internal Combustion Engine II	1
Computational Methods I	1
Computational Methods II	1
計	38
<p>共通科目（必修）42単位及び機械航空工学コース（国際コース）科目38単位の合計80単位を修得しなければならない。</p>	

九州大学教授会通則

平成16年度九大規則第8号
制定：平成16年 4月 1日
最終改正：平成27年 2月24日
(平成26年度九大規則第83号)

(趣旨)

第1条 この規則は、九州大学学則（平成16年度九大規則第1号）第38条第2項の規定に基づき、教授会の組織、審議事項、議事の手続その他必要な事項を定めるものとする。

(構成員)

第2条 各学部の教授会の構成員は、次に掲げる者とする。

(1) 研究院の所属で当該学部の教育研究又は附属教育研究施設を担当する教授

(2) 病院の所属で学部の教育研究を担当する教授

2 各学府の教授会の構成員は、当該学府の教育研究を担当する教授とする。

3 各研究院の教授会の構成員は、当該研究院所属の教授とする。

4 基幹教育院の教授会の構成員は、基幹教育院所属の教授とする。

5 各附置研究所の教授会の構成員は、当該附置研究所所属の教授とする。

6 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所（以下「国際研究所」という。）の教授会の構成員は、国際研究所所属の教授とする。

7 情報基盤研究開発センター（以下「センター」という。）の教授会の構成員は、センター所属の教授とする。

8 教授会には、准教授その他の職員を加えることができる。

(教授会の審議事項等)

第3条 教授会は、総長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

(1) 学生の入学、卒業及び課程の修了

(2) 学位の授与

(3) 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして総長が定めるもの

2 教授会は、前項に規定するもののほか、総長及び教授会が置かれる部局の長（以下この項において「総長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び総長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

(議長)

第4条 教授会に議長を置き、当該部局の長をもって充てる。

2 議長は、教授会を主宰する。

(議事)

第5条 教授会は、構成員の2分の1以上が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

2 教授会の議事は、出席した構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 前2項の規定にかかわらず、特に重要な事項の審議については、別段の定めをすることができる。

(構成員以外の者の出席)

第6条 教授会が必要であると認めた場合は、構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(代議員会等)

第7条 教授会は、その定めるところにより、教授会の構成員のうちの一部の者をもって構成される代議員会、専門委員会等（次項において「代議員会等」という。）を置くことができる。

2 教授会は、その定めるところにより、代議員会等の議決をもって、教授会の議決とすることができる。

(補則)

第8条 この規則に定めるもののほか、教授会の議事の手続その他その運営に関し必要な事項は、各教授会の議を経て当該部局長が定める。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平成16年度九大規則第246号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成18年度九大規則第40号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成23年度九大規則第14号）

この規則は、平成23年10月1日から施行する。

附 則（平成24年度九大規則第32号）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成24年度九大規則第50号）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年度九大規則第41号）

この規則は、平成25年11月1日から施行する。

附 則（平成26年度九大規則第14号）

この規則は、平成26年10月1日から施行する。

附 則（平成26年度九大規則第83号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。